

平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書

町有地整備に伴う遺跡発掘調査

平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書

2015. 3

岩手県洋野町教育委員会



平内Ⅱ遺跡 調査区全景とその周辺



1号竖穴住居跡 炭化材出土状況



Pit13(主柱穴)内
底面付近遺物出土状況



炭化材 (炭3・炭4)



炭化材 (炭17・炭18・炭19)

C区 1号竖穴住居跡

平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書

町有地整備に伴う遺跡発掘調査

序

洋野町は岩手県の最北端に位置し、北は青森県三戸郡階上町、西は軽米町、南は久慈市、東は太平洋に接し、海と高原に囲まれた自然豊かな町です。平成18年1月1日、旧種市町と旧大野村が合併して洋野町が誕生しました。

町内には現在203ヵ所の遺跡が登録されています。先人の残したこれらの文化遺産を保護し、保存していくことは私たち町民に課せられた重大な責務であります。

本報告書は、町有地整備に伴う平内Ⅱ遺跡の埋蔵文化財調査の報告をまとめたものです。この調査の結果が今後この地域の歴史を解明する上で、いささかでもお役に立てれば幸いです。また、本書が関係者はもちろん、広く町民の方々に活用され、埋蔵文化財に対する理解と保護に多少なりとも寄与されることを願っております。

最後になりましたが、発掘調査及び報告書作成にあたり、多大なご助言ご協力をいただきました関係者の方々に厚く御礼を申し上げます。

平成27年3月

洋野町教育委員会

教育長 麦澤 正剛

例 言

1. 本報告書は、岩手県九戸郡洋野町種市平内地区内第43地割100-17ほかに所在する、平内Ⅱ遺跡の発掘調査結果を取録したものである。
2. 本遺跡の調査は、町有地整備に伴う事前の緊急発掘調査であり、緊急雇用創出事業を導入し、野外調査作業並びに室内整理作業を洋野町地域活動交流センターに委託し実施した。
3. 本遺跡の岩手県遺跡台帳の遺跡番号は1F48-0017である。
4. 調査主体者 洋野町教育委員会
担当者 千田政博
5. 調査指導 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課
6. 資料の分析、鑑定については下記の方々、機関に依頼した。(順不同・敬称略)
遺跡の地質調査：日本地質学会会員 松山力
石器の石材鑑定：花崗岩研究会(代表：矢内桂三)
遺構等の自然科学分析：バリノ・サーヴェイ株式会社
7. 遺跡等の依頼原稿について執筆者の氏名は、文頭に記載してある。
8. 第Ⅳ章並びに付編を除き本報告書の執筆・編集・構成は千田政博が担当した。
9. 野外調査、室内整理作業及び本報告書の作成等に際しては、下記の方々、機関からご指導、ご助言、ご協力を賜った。記して感謝申し上げます。(五十音順、敬称略)
青森県埋蔵文化財調査センター、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、八戸市埋蔵文化財センター是川織文館、市川健夫、伊藤航、井上雅孝、菅坪祐樹、小久保拓也、斉藤慶史、柴田知仁、杉山陽亮、田中美穂、千葉啓盛、藤田直行、船場昌子、村木淳、森淳、横山寛剛
10. 野外調査においては、次の方々にご協力いただいた。(五十音順、敬称略)
安藤セツ、一郷勝、一郷真知子、大村富夫、大村富男、川口トセ、北澤ユミ、小林ムツ子、坂本このみ、笹山祐子、滝田登喜男、田高石太郎、館野隆、田中セイ、天満隆、中村茂樹、長根信勝、泥澤茂男、野口小枝子、野田一、濱道千枝子、東山ウタ子、東山ユウ子、東山良子、日影達造、日當岩次郎、村山京子、村山レイ、山崎ユリ、林郷ユリ
11. 遺構実測作図、室内整理、報告書作成にあたって、次の方々にご協力いただいた。(五十音順、敬称略)
磯谷秀子、一郷真知子、上野かづ子、金濱美穂子、北野澤佳代子、黒坂恵子、坂本恵美子、佐藤美津子、下田麗花、関口智美、土畑直美、西山美子、橋本主太
12. 土層の観察は「新版標準土色帖」(農林水産省農林水産技術会議事務局監修、財団法人日本色彩研究所所色票監修 33版)を用いた。
13. 座標点の測量及び空中写真撮影は、次の機関に委託した。
座標点の測量：株式会社藤森測量設計
空中写真撮影：水沢ラジコン
14. 出土した石器の実測図作成の一部を次の機関に委託した。
株式会社ラング
15. 調査で得られた出土土物や整理に関わる諸記録等については、洋野町教育委員会にて保管、管理している。
16. 引用・参考文献については文末に取めた。

目 次

序

例 言

目 次

凡 例

本 文

I. 調査に至る経緯	2
II. 調査の概要	2
1. 野外調査について	2
2. 室内整理作業について	3
III. 洋野町内の遺跡	4
IV. 遺跡の土層序	15
1. 調査区の位置と地形・地質	15
2. 遺跡の層序	15
V. 検出された遺構と遺物	23
1. A区	23
2. B区	27
3. C区	64
VI. 遺構外出土遺物	90
1. 土器	90
2. 土製品	91
3. 石器	91
4. 石製品	93
5. その他	93
VII. 調査のまとめ	141
1. 遺構と遺構内出土遺物	141
2. 遺構外出土遺物	143
3. まとめ	143
付 編	
平内Ⅱ遺跡の自然科学分析	150
写真図版	183
報告書抄録	260

表

第1表 町内の遺跡一覧(1)..... 10	第3表 土器観察表(8).....128
第1表 町内の遺跡一覧(2)..... 11	第3表 土器観察表(9).....129
第1表 町内の遺跡一覧(3)..... 12	第3表 土器観察表(10).....130
第1表 町内の遺跡一覧(4)..... 13	第3表 土器観察表(11).....131
第1表 町内の遺跡一覧(5)..... 14	第4表 土製品観察表.....132
第2表 遺構一覧表(1).....117	第5表 石器観察表(1).....133
第2表 遺構一覧表(2).....118	第5表 石器観察表(2).....134
第2表 遺構一覧表(3).....119	第6表 土器観察表(1).....134
第2表 遺構一覧表(4).....120	第5表 石器観察表(3).....135
第3表 土器観察表(1).....121	第5表 石器観察表(4).....136
第3表 土器観察表(2).....122	第5表 石器観察表(5).....137
第3表 土器観察表(3).....123	第5表 石器観察表(6).....138
第3表 土器観察表(4).....124	第5表 石器観察表(7).....139
第3表 土器観察表(5).....125	第6表 土器観察表(2).....140
第3表 土器観察表(6).....126	第7表 その他観察表.....140
第3表 土器観察表(7).....127	

図 版

第1図 遺跡位置図.....1	第34図 Ⅱ区 2号溝跡..... 62
第2図 町内の遺跡..... 9	第35図 Ⅱ区 遺構配置図..... 63
第3図 土層対比図..... 19	第36図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡(1)..... 65
第4図 調査区周辺の地形とグリッド配置図..... 21	第37図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡(2)..... 66
第5図 Ⅱ区 遺構配置図..... 22	第38図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡(3)..... 67
第6図 Ⅱ区 溝状土坑TP57~TP59 遺構内出土遺物..... 24	第39図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡出土遺物(1)..... 68
第7図 Ⅱ区 集石..... 25	第40図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡出土遺物(2)..... 69
第8図 Ⅱ区 遺構配置図..... 26	第41図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡出土遺物(3)..... 70
第9図 Ⅱ区 1号屋外炉..... 27	第42図 Ⅱ区 1号堅穴住居跡出土遺物(4)..... 71
第10図 Ⅱ区 1号屋外炉出土遺物..... 28	第43図 Ⅱ区 2号堅穴住居跡(1)..... 73
第11図 Ⅱ区 2号屋外炉..... 29	第44図 Ⅱ区 2号堅穴住居跡(2)..... 74
第12図 Ⅱ区 2号屋外炉出土遺物..... 30	第45図 Ⅱ区 2号堅穴住居跡(3)..... 75
第13図 Ⅱ区 土坑SK56・SK57..... 32	第46図 Ⅱ区 2号堅穴住居跡出土遺物(1)..... 76
第14図 Ⅱ区 土坑SK58・SK60..... 33	第47図 Ⅱ区 2号堅穴住居跡出土遺物(2)..... 77
第15図 Ⅱ区 土坑SK61・SK64..... 34	第48図 Ⅱ区 2号堅穴住居跡出土遺物(3)..... 78
第16図 Ⅱ区 溝状土坑TP60・TP61..... 44	第49図 Ⅱ区 土坑SK65..... 79
第17図 Ⅱ区 溝状土坑TP62・TP65..... 45	第50図 Ⅱ区 溝状土坑TP116~TP119..... 84
第18図 Ⅱ区 溝状土坑TP66・TP69..... 46	第51図 Ⅱ区 溝状土坑TP120~TP123..... 85
第19図 Ⅱ区 溝状土坑TP70・TP73..... 47	第52図 Ⅱ区 溝状土坑TP124~TP127..... 86
第20図 Ⅱ区 溝状土坑TP74~TP77..... 48	第53図 Ⅱ区 溝状土坑TP128~TP132..... 87
第21図 Ⅱ区 溝状土坑TP78・TP81..... 49	第54図 Ⅱ区 溝状土坑TP133~TP137..... 88
第22図 Ⅱ区 溝状土坑TP82~TP85..... 50	第55図 Ⅱ区 遺構内出土遺物..... 89
第23図 Ⅱ区 溝状土坑TP86・TP89..... 51	第56図 遺構外出土遺物 土器1~33..... 94
第24図 Ⅱ区 溝状土坑TP90~TP93..... 52	第57図 遺構外出土遺物 土器34~53..... 95
第25図 Ⅱ区 溝状土坑TP94~TP97..... 53	第58図 遺構外出土遺物 土器54~81..... 96
第26図 Ⅱ区 溝状土坑TP98~TP100..... 54	第59図 遺構外出土遺物 土器82~92..... 97
第27図 Ⅱ区 溝状土坑TP101~TP103..... 55	第60図 遺構外出土遺物 土器93~112..... 98
第28図 Ⅱ区 溝状土坑TP104~TP106..... 56	第61図 遺構外出土遺物 土器113~133 土製品134・135..... 99
第29図 Ⅱ区 溝状土坑TP107~TP110..... 57	第62図 遺構外出土遺物 土器136~151.....100
第30図 Ⅱ区 溝状土坑TP111~TP113..... 58	第63図 遺構外出土遺物 土器152~158.....101
第31図 Ⅱ区 溝状土坑TP114・TP115..... 59	第64図 遺構外出土遺物 土器159~166.....102
第32図 Ⅱ区 遺構内出土遺物..... 60	第65図 遺構外出土遺物 土器167~171.....103
第33図 Ⅱ区 1号溝跡..... 61	第66図 遺構外出土遺物 土器172~180.....104

第67図	遺構外出土遺物	石器181~186	105
第68図	遺構外出土遺物	石器187~191	106
第69図	遺構外出土遺物	石器192~195	107
第70図	遺構外出土遺物	石器196~200	108
第71図	遺構外出土遺物	石器201~207	109
第72図	遺構外出土遺物	石器208~213	110
第73図	遺構外出土遺物	石器214~217	111
第74図	遺構外出土遺物	石器218~220	112

第75図	遺構外出土遺物	石器221~226	113
第76図	遺構外出土遺物	石器227~231	114
第77図	遺構外出土遺物	石器232~235	115
第78図	遺構外出土遺物	石器236~237 石製品238~240 その他241	116
第79図	平成11~13年度・平成23~25年度 全遺構配置図		145~148

写真図版

写真図版 1	遺跡遠景・近景		184
写真図版 2	A区 調査区全景		185
写真図版 3	A区 調査区近景		186
写真図版 4	A区 深掘土層序		187
写真図版 5	A区 溝状土坑 TP57~TP59		188
写真図版 6	A区 2号集石 溝状土坑遺構内出土遺物		189
写真図版 7	B区 調査区全景		190
写真図版 8	B区 調査区近景		191
写真図版 9	B区 深掘土層序		192
写真図版 10	B区 1号屋外炉・2号屋外炉 (1)		193
写真図版 11	B区 1号屋外炉・2号屋外炉 (2) 1号屋外炉出土遺物		194
写真図版 12	B区 2号屋外炉出土遺物		195
写真図版 13	B区 土坑 SK56~SK59		196
写真図版 14	B区 土坑 SK60~SK63		197
写真図版 15	B区 土坑 SK64 溝状土坑 TP60・TP61		198
写真図版 16	B区 溝状土坑 TP62~TP64		199
写真図版 17	B区 溝状土坑 TP65~TP67		200
写真図版 18	B区 溝状土坑 TP68~TP70		201
写真図版 19	B区 溝状土坑 TP71~TP73		202
写真図版 20	B区 溝状土坑 TP74~TP76		203
写真図版 21	B区 溝状土坑 TP77~TP79		204
写真図版 22	B区 溝状土坑 TP80~TP82		205
写真図版 23	B区 溝状土坑 TP83~TP85		206
写真図版 24	B区 溝状土坑 TP86~TP88		207
写真図版 25	B区 溝状土坑 TP89~TP91		208
写真図版 26	B区 溝状土坑 TP92~TP94		209
写真図版 27	B区 溝状土坑 TP95~TP97		210
写真図版 28	B区 溝状土坑 TP98~TP100		211
写真図版 29	B区 溝状土坑 TP101~TP103		212
写真図版 30	B区 溝状土坑 TP104~TP106		213
写真図版 31	B区 溝状土坑 TP107~TP109		214
写真図版 32	B区 溝状土坑 TP110~TP112		215
写真図版 33	B区 溝状土坑 TP113~TP115		216
写真図版 34	B区 1号溝跡・2号溝跡		217
写真図版 35	B区 遺構内出土遺物		218
写真図版 36	C区 調査区全景		219
写真図版 37	C区 調査区近景		220
写真図版 38	C区 深掘土層序 1号竪穴住居跡・2号竪穴住居跡		221

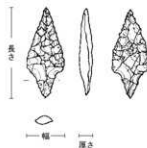
写真図版 39	C区 1号竪穴住居跡 (1)		222
写真図版 40	C区 1号竪穴住居跡 (2)		223
写真図版 41	C区 1号竪穴住居跡 (3)		224
写真図版 42	C区 1号竪穴住居跡 (4)		225
写真図版 43	C区 1号竪穴住居跡出土遺物 (1)		226
写真図版 44	C区 1号竪穴住居跡出土遺物 (2)		227
写真図版 45	C区 1号竪穴住居跡出土遺物 (3)		228
写真図版 46	C区 2号竪穴住居跡 (1)		229
写真図版 47	C区 2号竪穴住居跡 (2)		230
写真図版 48	C区 2号竪穴住居跡 (3)		231
写真図版 49	C区 2号竪穴住居跡出土遺物 (1)		232
写真図版 50	C区 2号竪穴住居跡出土遺物 (2)		233
写真図版 51	C区 土坑 SK65 溝状土坑 TP116・TP117		234
写真図版 52	C区 溝状土坑 TP118~TP120		235
写真図版 53	C区 溝状土坑 TP121~TP123		236
写真図版 54	C区 溝状土坑 TP124~TP126		237
写真図版 55	C区 溝状土坑 TP127~TP129		238
写真図版 56	C区 溝状土坑 TP130~TP132		239
写真図版 57	C区 溝状土坑 TP133~TP135		240
写真図版 58	C区 溝状土坑 TP136・TP137		241
写真図版 59	C区 遺構内出土遺物		242
写真図版 60	遺構外出土遺物 土器 1~33		243
写真図版 61	遺構外出土遺物 土器 34~53		244
写真図版 62	遺構外出土遺物 土器 54~81		245
写真図版 63	遺構外出土遺物 土器 82~92		246
写真図版 64	遺構外出土遺物 土器 93~113		247
写真図版 65	遺構外出土遺物 土器 114~133 石製品 134・135		248
写真図版 66	遺構外出土遺物 土器 136~158		249
写真図版 67	遺構外出土遺物 土器 159~177		250
写真図版 68	遺構外出土遺物 土器 178~187		251
写真図版 69	遺構外出土遺物 土器 188~193		252
写真図版 70	遺構外出土遺物 土器 194~198		253
写真図版 71	遺構外出土遺物 土器 199~205		254
写真図版 72	遺構外出土遺物 土器 206~216		255
写真図版 73	遺構外出土遺物 土器 217~227		256
写真図版 74	遺構外出土遺物 土器 228~235		257
写真図版 75	遺構外出土遺物 土器 236・237 石製品 238~240 その他 241		258

凡 例

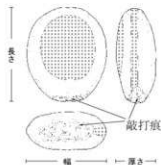
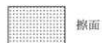
1. 遺構図版の縮尺は、堅穴住居跡・屋外竃・土坑・溝状土坑・溝1/60、集石1/10である。
2. 本書で使用する遺構表示記号は下記による。
SI：堅穴住居跡 SK：土坑 TP：溝状土坑 SX：屋外竃 SD：溝跡
3. 遺構の番号については、同遺跡で平成11年度から平成13年度まで行われた本発掘調査の調査報告である「平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書」（種市町埋蔵文化財調査報告書第1集・平成15年度刊行）並びに「平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書」（洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集・平成24年度刊行）にて報告した遺構番号に継続して付したものである。
4. 遺構層位は、土層対比図にはローマ数字、各遺構覆土等に算用数字を使用した。
5. 本報告書に記載した遺構実測図に付した方位は、国家座標第X系による座標北を示す。
6. 掲載した地形図（遺跡位置図）は、国土地理院発行の50,000分の1の地形図、町内の遺跡ドット図には25,000分の1の洋野町管内図を複写して使用した。
7. 遺構写真図版は縮尺不定である。掲載順は遺構図版と同様である。
8. 遺物写真については、土器1/3、土製品2/3、剥片石器2/3、礫石器1/3及び1/6、石製品2/3とした。掲載順は遺構図版と同様である。
9. 株式会社ラングに委託し作成した実測図は下記のとおりである。
(1) 遺構内出土石器 1号堅穴住居跡出土石器№SI1-23～SI1-37、2号堅穴住居跡出土石器№SI2-14～SI2-28
(2) 遺構外出土石器 №137、140、142～145、147、148、156、157、159、165、167、169、171、173、175
10. 遺物図版の縮尺は、土器実測図1/3、土器拓影図1/3、土製品実測図2/3、剥片石器実測図2/3、礫石器実測図1/3及び1/6、石製品実測図2/3及び1/6とした。
11. 遺構、遺物で使用したスクリーントーンの用例は下図に示したとおりである。
12. 遺構一覧表中の規模の（ ）は残存値（一部が調査区外等へ延びる遺構の場合の測定値を含む）、< >は推定値である。遺物観察表中の分量についても同じく残存値は（ ）、推定値は< >で表示した。

<遺 物>

<遺構図版 スクリーントーン用例>



<遺物図版 スクリーントーン用例>





第1図 遺跡位置図

I. 調査に至る経緯

平内Ⅱ遺跡は、本町事業である町有地整備に伴い、発掘調査を実施することとなったものである。調査に至る経緯は昭和48年度に遡り、旧種市町において農村地域工業導入促進法に基づく農村地域工業導入実施計画の策定に係り、当該地である平内地区（計画地区）が指定されたことに始まる。その後昭和54年度に町勢発展計画、昭和61年度に総合発展計画、そして平成8年度には第二次総合発展計画に盛り込まれ、実施計画が進められてきた。平成3年から平成4年まで平内農工団地水量調査（電気探査・ボーリング調査）を行い、平成4年度に工業団地整備について町長決裁を得たことから、用地交渉を開始した。平成9年度において用地の取得に目処が立ったことから、平内工業団地整備基本計画を策定し、平成10年度において特別会計を設け、工業団地造成に向け実施設計に着手した。

しかし平成10年6月、埋蔵文化財について指摘があり、埋蔵文化財の所在の有無について種市町長から種市町教育長あてに照会がなされた。岩手県遺跡台帳によると、当該地は文化財保護法による周知の埋蔵文化財包蔵地ではないが、当町では遺跡詳細分布調査を行っておらず多くの遺漏があると思われる、また当該計画区域は面積が広大であり、工業団地基本図から見ると、今まで知られていない遺跡が存在する可能性があるため、同年7月、岩手県教育委員会事務局文化課により、試掘調査が必要であると指導を受けた。これにより造成予定地を便宜的に国道45号線側から西へA・B・C・Dの4つの区に区切り、岩手県教育委員会事務局文化課の指導の下、同年11月19日～12月15日にかけて試掘調査を行い、当該地は全域埋蔵文化財包蔵地であることが確認され、平内Ⅱ遺跡として岩手県遺跡台帳に登録された。これを受けて翌11年4月、町企画開発課との協議で、造成工事は用地西側から開始したいとの要望でD区から調査を開始することとなった。同年5月、D区の範囲確認調査を行い、6月28日よりD区の一部本調査を開始した。翌平成12年度はD区の本調査を行い、平成13年度はD区の一部とC区の一部の調査を行ったが、平成13年度をもって発掘調査が中断し、平成17年度に特別会計が廃止され、平内工業団地造成は中止となった。

その後平成23年度に町有地整備に係る埋蔵文化財発掘調査を再び行うこととなり、平成23年度はC区の一部の調査を行った。平成23年度調査の発掘調査報告書は平成24年度に刊行済み（洋野町埋蔵文化財発掘調査報告書第1集「平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書」）である。

平成24年度はA区とB区の約半分の発掘調査を行い、平成25年度はB区の残りの部分とC区の発掘調査を行った。本書はその調査報告書である。

II. 調査の概要

1. 野外調査について

平成11年度に平内工業団地整備に係る発掘調査に着手する際、調査地が南北方向520m、東西方向600mの広範囲に及ぶことから、全体を共通の座標でカバーするために平面直角座標X系にのせて区画を設定したものであるが、日本測地系成果値で設定したため前回報告では日本測地系成果値の座標値であった。本報告では世界測地系成果の座標値を当てはめたグリッド配置図を作成した。区画原点は第X系 $X = 47820.000\text{m}$ 、 $Y = 72100.000\text{m}$ で、この原点から東方及び北方へ一辺20mの大区画を設定した。区画名は南北方向のXラインにはAからZまでの26文字のアルファベットを順に与え、東西方向のYラインには0から30までの算用数字を付した。グリッド設定のために設置した基準点の成果値は以下の通りである。

基準点1 X=48220.000 Y=72580.000 H=30.809 (A区)

基準点2 X=48260.000 Y=72600.000 H=25.933 (A区)

基準点3 X=48180.000 Y=72520.000 H=34.411 (B区)

基準点4 X=48220.000 Y=72500.000 H=33.467 (B区)

基準点5 X=48020.000 Y=72280.000 H=40.353 (C区)

A区は北東方向に傾斜する丘陵地形で、標高差は6m以上あり、斜面下方は丘陵上から流れ込んだと思われる黒色土が厚く堆積している。平成10年度に行った試掘調査に基づき、遺物量が希少であることから重機を使用して表土を取り除き遺構確認を行った。

B区は起伏が少なくほぼ平坦で、南西端が傾斜する丘陵地形である。調査前の当区は赤松の木が高い密度で植林されていたため、岩手県教育委員会が平成10年度に行った試掘調査では、南東側の一部しか行えなかったことから、試掘の未調査の部分について手掘りによる試掘調査を行なった。遺物量が希少であることから重機を使用して表土を取り除き遺構確認を行った。

C区もほぼ起伏のない平坦地で、平成13年度に行った試掘調査では、一部が水田整備に伴い削平されていることが確認され、また、遺物量が希少であることから重機を使用して表土を取り除き遺構検出を行った。遺構の検出においては、調査面積が広く斜面地形も含むため堆積状況が異なっており、本報告書の第四章遺跡の土層序において掲載されている松山力氏が区分した土層対比図の第IV層～VI層（19頁第3図）で行った。

遺構の精査については、堆積土層の観察用セクションベルトを4分割または2分割を基本として設定し、土層の堆積状況の確認や記録を行い完了した。遺構内堆積土は上位から下位に算用数字を付し、土層観察の注記は標準土色帖に掲げ記録した。遺構内堆積土層断面の実測は簡易遺り方測量で行い、遺構の平面実測についても1m×1mのメッシュに区切り簡易遺り方測量で行った。実測図の縮尺の基準は1/20とし、集石のみ1/5として作成した。遺構配置図は株式会社CUBICの「遺構実測支援システム（遺構くん）」を用いてトータルステーションによる測量で作成した。遺構の名称は野外調査で検出順に仮称番号を設定し、室内整理作業において新たに番号を付け登録した。

野外調査での写真撮影は遺構、遺物の検出状況や出土状況に応じて適宜行うこととし、35mmカメラ2台（モノクローム・カラーリバーサル）を主に使用し、補助・記録用としてデジタルカメラを使用した。調査の終盤段階で6×7カメラ2台（モノクローム・カラーリバーサル）による俯瞰写真撮影を行い、調査区直上の全景写真を航空写真撮影（デジタルカメラ）業務委託として行った。

2. 室内整理作業について

室内整理作業は、野外調査終了後、遺物整理作業、報告書編集作業を行った。遺物については、水洗後注記作業を行い、各グリッド、遺構毎の仕分け、接合、復元の順に進めた。土器類は報告書掲載用のものを選別後、登録作業、実測、折影図作成、トレース、写真撮影を行った。石器類は器種毎に登録し、実測、トレース、撮影を行い、遺物図版、遺物写真図版を作成した。

野外調査で作成した図面は、原因の標高等の確認、断面図の点検をし、必要に応じて第2原因を作成した。その後トレース作業を行い、遺構図版を作成した。そして遺構図版、遺物図版、遺構・遺物写真図版の図版組を行った。

また、これらの作業と併行し出土遺物の計測、石器の石材鑑定、自然科学分析等を行い、原稿を執筆した。

Ⅲ. 洋野町内の遺跡

洋野町内に所在する遺跡は、平成26年(2014)4月現在、岩手県遺跡台帳によると203遺跡が登録されている。前回の報告(平成24年度)では登録が193箇所であったが、八戸久慈自動車道整備に伴う試掘調査により新規発見遺跡が追加された。

町内遺跡詳細分布調査は、旧種市町が行った平成16年度(2004)の角浜・伝吉・平内・表沢(姥沢地区)地区の調査のみである。町内遺跡詳細分布調査の調査計画では町内を6地区に分けて実施する予定であったが、調査はそのうちの1地区しか実施されておらずほとんどが未調査である。旧大野村分についても実施しておらず、町内には未発見の遺跡が多く所在するとみられる。なお、旧種市町分については、岩手大学草間俊一教授により昭和30年(1955)から昭和36年(1961)にかけて踏査と発掘調査が行われ、昭和38年(1963)に「種市の歴史(原始-中世)種市町諸遺跡の調査報告」として種市町役場から刊行されているものの、本発掘調査の事例が極めて少なく町内の遺跡の様相については不明な部分が多い。

旧石器時代の遺跡の登録はないが「角川日本地名大辞典3」によると、旧石器遺物出土遺跡として鉄山遺跡(大谷鉄山か?)、有家遺跡(上のマッカ遺跡か?)が紹介されている。和座川上流の河岸段丘上に立地する鉄山遺跡から石刃・剥片・燧石が出土し、海岸段丘上に立地する有家遺跡から石斧・剥片が出土し、いずれも高節火山層最上部から発見されたとある。しかし、遺跡の名称は現在登録されているものに該当せず詳細は不明である。

縄文時代の遺跡数は151遺跡を数える。草創期の遺跡はないが、平内Ⅱ遺跡より約9キロ離れた青森県三戸郡階上町平内地区にある滝端遺跡からは爪形土器などが出土している。また、階上町に隣接する八戸市南地区黄葉遺跡、洋野町に隣接する軽米町馬場野Ⅱ遺跡でも草創期の土器が出土しているため、町内からも出土する可能性がある。

早期の遺跡としてゴッソー遺跡(20)、大平遺跡(32)、大宮Ⅰ遺跡(48)、大宮Ⅱ遺跡(47)などがある。大宮遺跡は、昭和36年(1961)に草間教授により発掘された遺跡で、A・B・Cの3地区に分けて調査が行われ報告されている。A・B遺跡からは貝殻土器が出土しており、特にB遺跡からは胴部に貝殻条痕、口唇部に貝殻腹縁文の土器が出土している。草間教授は、岩手県で初めて復元された貝殻文の実底土器であり、発見されたことは多大な成果であると報告している。ゴッソー遺跡は(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター(以下岩文振埋文に略称する)による平成6年度(1994)の本発掘調査で、遺構には伴わないが日計式土器、魚骨回転土器、寺の沢式土器などが出土している。

前期の遺跡として千敷平遺跡(4)、平内Ⅰ遺跡(5)、ゴッソー遺跡(20)、上のマッカ遺跡(43)、藤好沢遺跡(52)などがある。ゴッソー遺跡は早期～晩期の縄文土器が出土しているが、前期初頭の遺物量が多く、特に平成6年度(1994)の岩文振埋文による本発掘調査で出土したコンパス文土器や押型文土器は、岩手県で初めての出土と考えられる。同遺跡もやはり昭和36年(1961)に草間教授により発掘された遺跡で、縄文時代前期の土器を中心に縄文早期、弥生時代の土器、土師器片を採取したとの報告がある。同遺跡では縄文土器の他に弥生土器片・土師器片・須恵器片、近世の遺物も出土している。なお、上のマッカ遺跡は昭和36年(1961)草間教授の調査により、貝塚が存在する可能性が指摘されている。

中期の遺跡として角川目Ⅰ遺跡(3)、千敷平遺跡(4)、北ノ沢Ⅰ遺跡(163)などがある。特に千敷平遺跡は開拓時に石棒が多数出土し、配石・集石の様なものも見られたと伝えられている。

後期の遺跡として平内Ⅱ遺跡(65)の他、たけの子遺跡(21)、上岡谷遺跡(31)、長坂遺跡(39)、上のマッカ遺跡(43)、石倉遺跡(56)、上水沢Ⅱ遺跡(92)などがある。上岡谷遺跡は採取された遺物から平内Ⅱ遺跡と同時期と考えられる。上水沢Ⅱ遺跡は平成12年(2000)に岩文振埋文により本発掘調査が行われ、堅穴住居跡13棟、住居状の遺構4棟、土坑36基、柱穴状土坑158基、焼土遺構9基、埋設土器遺構1ヶ所が検出された。堅

穴住居跡は縄文時代前期、後期、弥生時代のものが発見されているが、縄文時代後期のものが11棟と最も多い。出土した遺物は縄文土器・弥生土器、石器、土製品、アスファルト塊などが発見されている。

晩期の遺跡としてたけの子遺跡 (21)、大平遺跡 (32)、戸類家遺跡 (61)、田ノ沢遺跡 (63)、ニサクドウ遺跡 (58) などがある。特にたけの子遺跡は町内で晩期を代表する遺跡である。昭和36年度岩手県遺跡台帳作成調査において、戦争中開墾の際多数の土器が出土し、現在は植林されており包含層は良好で重要な遺跡であるとの報告がある。洋野町立権市歴史民俗資料館収蔵の考古資料の多くはこの遺跡からの出土である。戸類家遺跡は昭和32年 (1957) に慶応大学江坂輝彌氏により発掘調査が行われており、土器、石器の他に土偶が出土している。この土偶は現在慶応義塾大学考古学研究室に収蔵されている。また、昭和7年 (1932) には岩手県史跡名勝天然記念物調査委員会であった小田島祿郎氏が同町を訪れており、田ノ沢遺跡、八木貝塚の出土遺物が岩手県立博物館に収蔵されている。

なお、貝塚遺跡としてホックリ貝塚 (33)、八木貝塚 (37)、小子内貝塚 (40)、黒マッカ貝塚 (41) がある。ホックリ貝塚からは岩手県で初めて縄文時代の製塩土器が出土しており、久慈市の大芦 I 遺跡で平成9年 (1997) に発見されるまで、製塩土器が発見された県内唯一の遺跡であった。海岸付近に位置する同貝塚は、昭和24年 (1949) に行われた造船所の建設工事によりほぼ壊滅したといわれるが、製塩遺跡であった可能性がある。洋野町の故玉沢重作氏により製塩土器が発見され、その後岡山大学名誉教授近藤義郎氏が、芹沢長介氏、伊東信雄氏、江坂輝彌氏から情報を得て昭和35年 (1960) 同遺跡を調査し、土器の検討を行っている。このほか縄文時代の製塩土器は、ゴッソー遺跡の平成12年度 (2000) の岩文振埋文による本発掘調査でコンテナ約1箱分出土している。洋野町立権市歴史民俗資料館には、たけの子遺跡で採取された縄文時代の製塩土器片が多数収蔵されている。また、平成16年度の権市町内遺跡詳細分布調査において、南平内 I 遺跡 (182) より製塩土器片が晩期の縄文土器とともに発見された。同遺跡は現在の汀線まで約150mの距離であるが、時代によっては汀線付近であった可能性もある。被熱した礫は採取できず炉が存在したかは不明で、残存状況も良くないため詳細は不明であるが、製塩を行った遺跡であることも考えられる。現在のところ町内で縄文時代の製塩土器が発見された遺跡は4遺跡を数える。

弥生時代の遺跡として荒巻遺跡 (9)、大平遺跡 (32)、大宮 I 遺跡 (48)、大宮 II 遺跡 (47)、上水沢 II 遺跡 (92) などがある。上水沢 II 遺跡では弥生時代後期の竪穴住居跡が1棟検出され、土器がコンテナ約1箱分出土している。先述した大宮遺跡について昭和36年 (1961) の草間教授の調査では、大宮 C 遺跡 (区) から弥生土器片が採取され、岩泉町の赤穴遺跡と類似するとの報告がある。その他出土不明の弥生土器片や大型壺などが、洋野町立権市歴史民俗資料館収蔵資料として数点収蔵されている。

古墳時代の遺跡については集落遺跡の確認はないが、袖山遺跡 (38) において、銅製の石製模造品が表面採取されている。同品もまた故玉沢重作氏により発見されたもので、長さ4.2cm、最大幅1.5cm、厚さは最大4mm、重さは約4gで色調は暗緑灰色である。全体的に丁寧に研磨されていて、頭部には2mm四方の穿孔があり、鍍が表現されている。袖山遺跡は標高約50mの海岸段丘上に立地し、現況は山林などになっていて、主な時代は縄文時代であるが、石製模造品の他には該期の遺物は発見されていない。昭和28年 (1953) に東北大学伊東信雄教授が東北地方の石製模造品の集成を行い発表した「東北地方に於ける石製模造品の分布とその意義」により同品が紹介されるようになった。石製模造品もまた岩手県で初めて発見され、昭和58年 (1983) に一戸町馬場平遺跡から剣形の石製模造品が発見されるまで県内唯一のものであった。

奈良・平安時代の遺跡として、横手遺跡 (7)、大久保遺跡 (22)、黒マッカ遺跡 (41)、城内遺跡 (11)、ニサクドウ遺跡 (58) などがある。城内遺跡からは8世紀代と考えられる土師器の長胴甕、球胴甕、甗、土師器杯が出土している。また、草間教授の報告書によるとニサクドウ遺跡で土製支脚、土師器杯が出土した。また、同書によると遺跡名は不明であるが、角浜地区で須臾器の長頸甕が出土したとの報告もある。

なお、二十一平遺跡 (69) では古代 (平安時代) の製塩土器が出土している。同遺跡は岩手県と青森県境を流

れる二十一川の南側の汀線付近に位置する。海岸整地に伴う重機の掘削により遺跡の存在が明らかになり、平成15年度（2003）に新規登録された。製塩土器片、土製支脚片が多量に散布し、被熱したような円礫もみられた。現在までにコンテナで約5箱分が採取されている。遺跡の立地、発見された遺物の状況から製塩を行った可能性が高いが、保存状況は重機の掘削により一部破壊されていると考えられる。町内には縄文時代や古代の製塩土器を伴う遺跡が多く存在することが予想され、今後製塩遺跡の発見や製塩土器の資料の増加が見込まれる。

中世の遺跡として中世城館跡の分布調査が昭和59年（1984）に岩手県教育委員会により行われている。旧種市町には16ヵ所、旧大野村では12ヵ所の計28遺跡が登録されているが、ほとんどが城主など詳細が不明である。

種市の城内地区には種市氏の居城である種市城が所在する。種市氏は中世～近世初期に当地方を領有していた三戸南部氏（後の盛岡南部氏）の家臣である。『南部藩参考諸家系図』（以後系図）によれば、種市中務（実名不詳）が三戸南部氏24代晴政から種市村、蛇口村（軽米町）ならびに傍村賜り種市村に居住したとある。およそ16世紀半ば頃と推測されるが、それ以前のことは不明である。『奥南旧指録』には、三戸南部氏25代晴継の股趾の臣として中務が久慈備前らと名を連ねており、三戸南部氏の有力家臣であったとみられる。系図によると、種市中務の長男光徳は同じく中務と称した。光徳は三戸南部氏26代信直（初代盛岡藩主）から種市村ならびに傍村に600石を賜ったとある。天正19年（1591）の九戸政実の乱の際、『聞老遺事』によれば信直方に属し、18人の部下と鉄砲三挺、弓三張で参陣している。また、2代盛岡藩主利直の時に起きた慶長5年（1600）の岩崎合戦では、部下18人と参陣している。なお、系図には光徳の妻は根城南部氏（後の遠野南部氏）18代八戸政栄の弟新田政盛の娘であることが記されている。

その後光徳の長男孫三郎が家督を継いだ。『聞老遺事』によれば大阪夏の陣に出陣している。光徳と孫三郎父子は、初代盛岡藩主信直、2代盛岡藩主利直父子に仕え活躍した家臣であったが、孫三郎は3代盛岡藩主重直の時、罪ありということで雑を没収され、慶安2年（1649）に没している。

光徳の次男吉広は系図によれば、天正15年（1587）に初代盛岡藩主信直から閉伊口村（久慈市）を賜り住んでいたが、天正17年（1589）に蛇口村に替地を賜り、蛇口氏に姓を変えている。

岩手県遺跡台帳には、平時居住していた平城の種市城跡（16）と非常時に立てこもったとされる山城の種市城跡（17）が登録されている。平城の種市城はJR八戸線種市駅より西へ約9kmに所在し、平城跡は現在でも馬場屋敷、的場、神楽屋敷など当時の名残と思われる地名が存在する。そこから南西へ約1kmに山城の種市城が位置する。

天正18年（1590）に豊臣秀吉の朱印状により初代盛岡藩主信直が「南部内七郡」を安堵されると、八戸・九戸地方一帯は信直が直接支配することとなり、寛永4年（1627）に根城南部氏が伊達氏に対する備えを理由に遠野へ転封されると盛岡藩の直轄地になった。八戸には八戸城代が配置され、さらに八戸地方には八戸代官、九戸郡には久慈代官を派遣し支配にあたったようである。

寛文4年（1664）9月、3代盛岡藩主重直が跡継ぎを決めないままに死去した。同年11月、幕府は重直の次弟の重信と末弟の直房を呼び、盛岡藩10万石のうち8万石を重信に盛岡藩を相続させ、残り2万石を直房に与え、新規に一藩をおこさせる処置を取った。寛文5年（1665）2月、盛岡藩より領地の配分が行われ、八戸を居城とし、三戸郡41ヵ村、九戸郡38ヵ村、志和郡4ヵ村、都合83ヵ村が付与された。八戸藩は、各村の支配のため通制という行政区域を用い、三戸郡には八戸廻・名久井通・長苗代通、九戸郡には軽米通・久慈通、志和郡には志和の行政区を設定し、各通には代官所を配置した。種市は八戸廻、大野は久慈通に属していた。

八戸藩の主な産業は、商業、林業、漁業、製塩業、鉄産業、造船業などがあり、特に製鉄業は原料である砂鉄と燃料の薪炭材が豊富であったため盛んに行われた。製鉄に関する史料は八戸藩の藩庁の日記である目付所日記、勘定所日記、民間の史料では晴山家文書、瀬沢家文書、西町屋（石橋）文書などがあり、様相を知ることができる。製鉄の中心地は大野で、鉄山会所として日払所がおかれ、鉄山支配人が詰めて生産方を指揮した。天保

9年(1838)には大野の鉄山として玉川山、金取山、葛橋山、水沢山、大谷山、川井山、滝山の七山があった。晴山家文書の天保8年(1837)「寛政年中より拾書」は鉄山支配人の経緯が記されているが、晴山文史郎から安永7年(1778)に祖父晴山吉三郎へ受け継がれ、その後数人の支配人を経て、享和2年(1802)からは飛騨の浜谷(船)茂八郎が引き継いだ。そして、文政6年(1823)には鉄山は産営となり、石橋徳右衛門が支配人に就任して、その下支配人に父晴山吉三郎が就いた。さらに天保5年(1834)の百姓一揆後は、軽米の瀬沢円右衛門が支配人を命じられ、天保9年(1838)からは江戸の美濃屋宗(惣)三郎(家臣名金子丈右衛門)へと移って行った経過が記されている。

近世の遺跡として岩手県遺跡台帳に、製鉄関連の遺跡が17カ所(旧種市町分15カ所、旧大野村の2カ所)登録されている。製鉄関連の遺跡の調査については、岩手県教育委員会の製鉄関連遺跡の詳細分布調査において、旧種市町は5カ所の新規発見、旧大野村は35カ所の新規発見の遺跡が報告されている。また、元野田村教育長田村栄一郎氏によるたたら遺跡の踏査によると、旧種市町は鉄山跡12カ所の他、密鉄場跡や鍛冶場跡など15カ所、旧大野村は鉄山跡42カ所と鍛冶場跡の調査結果報告がある。

なお、平成16年度に旧種市町教育委員会が行った種市の角浜・伝吉・平内・表沢地区の遺跡詳細分布調査において、鉄滓などを採取した9カ所を製鉄関連の遺跡として新規登録したが、時代は不明としたものの、ほとんどが近世の製鉄関連の遺跡であるとみられる。その遺跡詳細分布調査では、旧種市町168.55km²の内8.2%にあたる13.92km²の範囲から9カ所の新規発見があった他、鉄滓が採取されたとの聞き取り情報があったものの確認できなかった場所が数カ所あった。洋野町内では鉄滓などが採取される遺跡が少なくとも60カ所以上にのぼり、未発見のものも含めると相当数になるとみられる。今後製鉄関連の詳細な町内全域の分布調査を行い、整理と製鉄関連遺跡分布図の作成、遺跡の登録作業が必要となる。

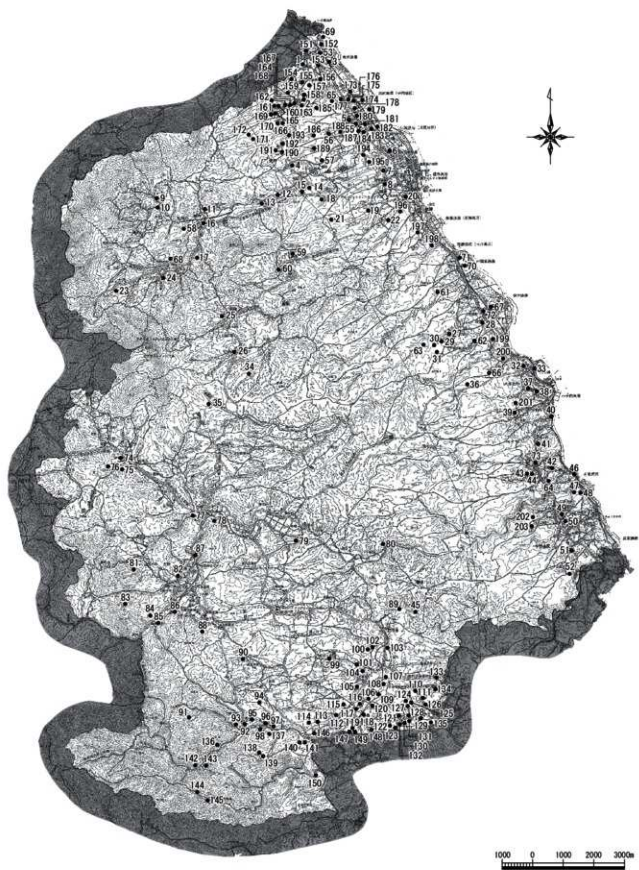
その他、近世の遺跡として町指定史跡の有家台場(46)がある。目付所日記によると、八戸藩では幕府から異国船警戒の命を受けて、寛政3年(1791)に鉄砲壘・目付御用掛を任命し、異国船の警戒に当たらせようである。寛政5年(1793)の中里寛右衛門書き上げの「堅場」には「大壘」として鮫村、麦生、「小壘」として八太郎浦、湊浦、小船渡浦、有家浦、中野浦の名があげられている。藩の日記などには異国船の出没の記録がいくつかあるが、目付所日記によると文政8年(1825)有家浦の沖合15里に異国船一隻が近寄り、伝馬船二隻を出して上陸の様子をみせたので、弓・鉄砲衆など計34人の藩士が同日に派遣されたことが記されている。その後、安政元年(1854)八太郎・湊場尻・館鼻・塩越・鮫・小船渡・有家・久慈湊に台場が築かれ、有家にも陣屋壘の役人が任命された。有家台場跡の現況は、八戸線の建設工事などで破壊されているものの、保存状況は概ね良好で、盛土遺構の一部が残存している。

製鉄以外の金・銀・銅・鉛鉱山のいわゆる非鉄鉱業について八戸藩の日記類に僅かにみられるが、盛岡藩領に比べ八戸藩領内には大きな金山はなく、小規模な金山がいくつかあるのみであったようである。梅内家文書の慶安2年(1649)の「砂金採取運上金請取状」によると、沢尻、雪畑、小沢沢、野そうけに金山があったことが記されている。岩手県遺跡台帳には金山跡として小手野沢金山(14)、ノソウケ金山(23)の2遺跡が登録されている。

<引用・参考文献>

- 草間俊一 1963 『種市の歴史(原始-中世) 種市町遺跡の調査報告』 種市町役場
角川書店 1985 『角川 日本地名大辞典3 岩手県』
田村栄一郎 1987 『みちのくの砂鉄いまいご』
伊東信雄 1953 『東北地方に於ける石製鐵造品の分布とその意義』『歴史第6輯』東北史学会
(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1996 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第238集
(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 2001 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第357集

- (財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 2002 『上水沢Ⅱ遺跡発掘調査報告書』
岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第391集
- 岩手県教育委員会 1986 『岩手県中世城館分布調査報告書』 岩手県文化財報告書第82集
- 岩手県教育委員会 1998 『岩手の貝塚』 岩手県文化財調査報告書第102集
- 岩手県教育委員会 2006 『岩手の製鉄遺跡』 岩手県文化財調査報告書第122集
- 種市町教育委員会 2004 『平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書』 種市町埋蔵文化財調査報告書第1集
- 種市町教育委員会 2005 『種市町内遺跡詳細分布調査報告書Ⅰ』 種市町埋蔵文化財調査報告書第2集
- 洋野町教育委員会 2013 『平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集
- 種市町立歴史民俗資料館 1985 『種市町の土器・石器』 種市町の文化財(1)
- 種市町立歴史民俗資料館 2004 『種市町立歴史民俗資料館収蔵資料図録Ⅰ 考古編』
- 洋野町 2006 『種市町史第六巻通史編(上)』 洋野町史編さん委員会
- 大野村 2006 『大野村誌 第二巻 史料編1』 大野村誌編さん委員会



第2図 町内の遺跡

No.	遺跡コード	遺跡名	ふりがな	住所	所在地	時代	種別	出土遺構・遺物	備考
1	1F37-1386	内池	かどのはま	横浜市	横浜市第42地割	縄文	散布地	縄文土器	別記第2・3編調査史(平成23年度)
2	1F37-2386	松志土	でんふらうち	横浜市	横浜市第43地割	縄文・古代	散布地	縄文土器(早・中・晩期)、銅片、石環、燧石土器、土師器	別記第2・3編調査史(平成23年度)
3	1F39-1886	角川目	かどなかのめいら	横浜市	横浜市第39地割	縄文	散布地	縄文土器(早・中・晩期)、石環、燧石土器	別記第2・3編調査史(平成23年度)
4	1F41-2234	千草平	せんかきひら	横浜市	横浜市第48地割	縄文	集落跡	縄文土器(早・中・晩期)、土師器、石環、燧石	別記第2・3編調査史(平成23年度)
5	1F48-0170	中野1	ひらのひらち	横浜市	横浜市第24地割	縄文	散布地	縄文土器(早・中・晩期)、銅片	別記第2・3編調査史(平成23年度)
6	1F48-1276	曲船	みなみだて	横浜市	横浜市第28地割	中世	城郭跡	堀跡(石造)	昭和39年度調査
7	1F48-2234	橋手	よこて	横浜市	横浜市第24地割	縄文・古代	散布地	縄文土器(晩期)、土師器	調査史(平成23年度)
8	1F49-2283	トチの木	とちのき	横浜市	横浜市第21地割	縄文	散布地	縄文土器(晩・後期)	
9	1F56-0200	尾巻	おらまき	横浜市	横浜市第59地割	縄文・弥生	集落跡	縄文土器(中期)、弥生土器	
10	1F56-0270	八幡堂堀(八幡又文堀)	はちまんどうだて	横浜市	横浜市第41地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡	昭和39年度調査、八幡堀より名称変更(平成13年度)
11	1F57-0886	塩内	じよない	横浜市	横浜市第56地割	縄文・古代	集落跡	土師器製鉄器、土師器釜	
12	1F57-0229	花見野敷(観鳥堀)	あらかしきだて	横浜市	横浜市第36地割	中世	城郭跡	堀跡(石造)	昭和39年度調査
13	1F57-0284	観野堀	たてのぼり	横浜市	横浜市第38地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡、堀穴	昭和39年度調査
14	1F57-0289	小平野沢倉山	このてのさわきんざん	横浜市	横浜市第31地割	古墳	砂金採取跡	石堀	小平野(倉山)より名称変更(平成17年度)
15	1F57-0317	土橋堀	どばだて	横浜市	横浜市第31地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡、堀跡	昭和39年度調査
16	1F57-1823	種中塚(平塚)	たねいちじょう	横浜市	横浜市第60地割	中世	城郭跡	堀跡	昭和39年度調査
17	1F57-2033	種中塚(山城)	たねいちじょう	横浜市	横浜市第60地割	中世	城郭跡	堀跡、平塚	
18	1F58-0034	小平野沢堀	このてのさわだて	横浜市	横浜市第31地割	中世	城郭跡	堀跡、平塚	昭和39年度調査
19	1F58-0169	観鳥堀	いたばしだて	横浜市	横浜市第21地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡	昭和39年度調査
20	1F58-0341	ゴッソー	ゴッソー	横浜市	横浜市第18地割	縄文	集落跡	縄文土器(早・晩期)、製塩土器、弥生土器、弥生鉄器、土師器	平成8年度、平成12年度、平成13年度、平成14年度、平成15年度、平成16年度、平成17年度、平成18年度調査
21	1F58-1086	たけの子	たけのこ	横浜市	横浜市第21地割	縄文	散布地	縄文土器(早・晩期)、製塩土器	
22	1F58-1205	大久保	おおくぼ	横浜市	横浜市第19地割	縄文・古代	散布地	縄文土器(早・中・晩期)、土師器	
23	1F66-0156	ソウクキ倉山	のそくきんざん	横浜市	横浜市第79地割	古墳	砂金採取跡	石堀	
24	1F66-0200	小学生塚(タケッコ)	こがようだて	横浜市	横浜市第79地割	中世	城郭跡		昭和39年度調査
25	1F67-1121	和泉塚	わづだて	横浜市	横浜市第71地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡、平塚	昭和39年度調査
26	1F67-2146	大谷敷山	おおくやてつざん	横浜市	横浜市第72地割	古墳	製鉄設備	鉄屑	
27	1F69-1094	西の郷	にしので	横浜市	横浜市第8地割	縄文・中世	新石器・縄文	縄文土器(晩期)、土師器	
28	1F69-1137	延野塚	のしゆのへだて	横浜市	横浜市第7地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡、平塚	昭和39年度調査
29	1F69-2013	西の郷跡	にしのであふ	横浜市	横浜市第7地割	中世	城郭跡	土堀、堀跡、平塚	昭和39年度調査
30	1F69-2020	西原の田	にしだてのた	横浜市	横浜市第7地割	縄文	散布地	縄文土器(晩期)、土師器、土塊	
31	1F69-2041	上原谷	かみの上や	横浜市	横浜市第7地割	縄文	散布地	縄文土器(晩期)	
32	1F69-2380	大平	おほひら	横浜市	横浜市第3地割	縄文・弥生	集落跡	縄文土器(早・晩期)、弥生土器	
33	1F69-2383	ホツクリ屋敷	ほつくりいざし	横浜市	横浜市第2地割	縄文・古代	住居	縄文土器、製塩土器、土器、土師器	
34	1F77-0201	観鳥取山	はそびあてつざん	横浜市	横浜市第74地割	古墳	製鉄設備	鉄屑	
35	1F77-1027	観鳥取山	はそびあてつざん	横浜市	横浜市第72地割	古墳	製鉄設備	鉄屑	
36	1F79-0023	小原の沢取山	おのたのさわきつざん	横浜市	横浜市第3地割	古墳	製鉄設備	鉄屑	
37	1F79-0031	八木目塚	やぎのめづか	横浜市	横浜市第1地割	縄文	以保	縄文土器(晩期)、土師器	
38	1F79-0272	橋山	せせやま	横浜市	横浜市第1地割	縄文・古墳	集落跡	縄文土器(早・中・晩期)、石製石造品(古墳時代)	
39	1F79-1245	長坂	ながさか	横浜市	小字内第1地割	縄文	散布地	縄文土器(晩・後期)	
40	1F79-1338	小字内目塚	おこなひのめづか	横浜市	小字内第5地割	縄文	以保	縄文土器、鉄片、土器、土師器	
41	1F79-2344	観マツ目屋敷	くろまつのめづか	横浜市	有家第2地割	縄文・古代	住居	縄文土器(晩期)、土師器、土師器	
42	1F89-0329	向戸戸	むかひのりど	横浜市	有家第2地割	縄文	集落跡	縄文土器(晩期)	
43	1F89-0380	上の本塚	うへの本が	横浜市	有家第5地割	縄文	集落跡	縄文土器(早・中・晩期)、土師器、銅片	調査史(平成23年度)
44	1F89-0382	新宮塚	うらたけ	横浜市	有家第5地割	中世	城郭跡	堀跡、堀跡	昭和39年度調査、調査史(平成23年度)
45	1F89-1153	芦毛渡取山	あしげわたりつざん	横浜市	中野第7地割	古墳	製鉄設備	鉄屑	

第1表 町内の遺跡一覧(1)

46	1580-0036	有室台墓	うげだいば	横浜市	中野第6地割	古墳	鎌倉編跡	土器	昭和30年度調査
47	1580-1006	大宮Ⅱ	おほのみやⅡ	横浜市	中野第2地割	縄文・弥生	散布地	縄文土器(早期)、弥生土器	
48	1580-1008	大宮Ⅰ	おほのみやⅠ	横浜市	中野第2地割	縄文・弥生	散布地	縄文土器(中・後)、弥生土器	
49	1580-1062	長徳塚	ながとくづか	横浜市	中野第2地割	縄文	散布地	縄文土器	
50	1580-2004	中野塚(堀江・観音塚)	なかのづか	横浜市	中野第4地割	中世	塚廻跡	平瓦、磁器(磁器)	昭和30年度調査
51	1580-0065	観音塚	かんのづか	横浜市	中野第11地割	縄文	散布跡	縄文土器	調査年度不明(平成23年度)
52	1580-0065	観音塚	かんのづか	横浜市	中野第7地割	縄文	散布跡	縄文土器(後・晩期)、石刀	
53	1578-1072	アイヌ墓	あいにのみり	横浜市	第26地割	縄文・弥生・古代	散布地	縄文土器(早期・中期)、縄文土器(後・晩期)、弥生土器(早期・中期)、土師器	別記巻2、調査記録から名称・調査年度不明(平成23年度)
54	1498	—	—	—	—	—	—	—	別記巻2、調査記録から名称・調査年度不明(平成23年度)
55	1574-0104	平内墓	ひらのいのみ	横浜市	第24地割	縄文	散布地	縄文土器(中期)、野石	別記巻2、調査年度不明(平成23年度)
56	1574-1025	石倉	いしくら	横浜市	第27地割	縄文・古代	散布跡	縄文土器(後期)、野石、磁器、土師器	別記巻2、調査年度不明(平成23年度)
57	1574-2022	磯跡	いそつり	横浜市	第30地割	縄文	散布地	石器	
58	1576-1338	ニギヤブウ	にぎやぶう	横浜市	第43地割	縄文・古代	散布地	縄文土器(前期)、土師器、土師	
59	1575-2222	高塚Ⅰ	たかとりⅠ	横浜市	第23地割	縄文	散布地	縄文土器	
60	1575-2279	高塚Ⅱ	たかとりⅡ	横浜市	第21地割	縄文	散布跡	縄文土器(中・晩期)	
61	1569-0042	戸塚塚	とらづか	横浜市	第11地割	縄文	散布地	縄文土器(晩期)、土溝	
62	1570-2113	内山	うちやま	横浜市	第6地割	縄文	散布地	縄文土器	
63	1568-2137	田ノ沢	たのさわ	横浜市	第7地割	縄文	散布地	縄文土器(前期)	
64	1569-0378	内巻塚	うちまきづか	横浜市	第8地割	縄文	散布地	縄文土器	
65	1574-0047	平内墓	ひらのいのみ	横浜市	第43地割	縄文・弥生	散布跡	縄文土器(中期・後・晩期)、弥生土器(早期・中期)、土師器	別記巻2、調査記録から名称・調査年度不明(平成23年度)
66	1579-0119	大宮	おほのみや	横浜市	第3地割	縄文	散布跡	縄文土器・石器	
67	1570-1109	畑	はた	横浜市	第7地割	縄文	散布跡	縄文土器(中期)	
68	1574-2036	大沢	おほのさわ	横浜市	第46地割	縄文	散布地	縄文土器	平成13年度調査発見
69	1578-0098	二十一平	にじゅういちひら	横浜市	第41地割	古代	製塩遺跡	製塩土器、土製文牌、土師器	別記巻2、平成15年度調査発見・調査年度不明(平成23年度)
70	1570-2161	玉川Ⅰ	たまがわⅠ	横浜市	第13地割	縄文	散布地	縄文土器(早期)	
71	1570-2038	玉川Ⅱ	たまがわⅡ	横浜市	第14地割	縄文	散布地	縄文土器(前期)	
72	1569-1136	高塚	たかづか	横浜市	第7地割	縄文	散布地	縄文土器	平成16年度調査発見・調査年度不明(平成23年度)
73	1570-0314	八森	はちもり	横浜市	第3地割	縄文	散布地	縄文土器	平成16年度調査発見・調査年度不明(平成23年度)
74	1566-0119	内田墓	うちのたづか	大野	第30地割	縄文	散布地	縄文土器	
75	1566-0127	内田	うちのた	大野	第29地割	縄文	散布地	縄文土器(後期)、石器	
76	1566-0144	大野塚	おほののづか	大野	第20地割	縄文	散布地	縄文土器(後期)、石器	
77	1567-1082	朝戸塚	あさつだづか	大野	第28地割	中世	塚廻跡	平瓦、土器、磁器、平皿	昭和30年度調査
78	1567-2108	新の渡	しんのみたせ	大野	第36地割	古墳	塚廻跡	磁器	
79	1567-2586	長山塚(観音塚)	ながやまづか	大野	第48地割	中世	塚廻跡	磁器、平瓦?	昭和30年度調査
80	1570-2284	牛堀ぼし林塚	うしほりぼしはやまづか	大野	第30地割	中世	塚廻跡	磁器、平皿	昭和30年度調査
81	1570-0272	たてひら塚	たてひらづか	大野	第13地割	中世	塚廻跡	磁器、平皿	昭和30年度調査
82	1576-0287	長徳	ながとく	大野	第72地割	縄文	散布地	縄文土器(後・晩期)、石器	
83	1576-1289	観音塚	かんのづか	大野	第10地割	中世	塚廻跡	平瓦、磁器、平皿	昭和30年度調査
84	1576-2128	横塚Ⅱ	よこづかⅡ	大野	第4地割	縄文	散布地	石器、土器	
85	1576-2249	横塚Ⅰ	よこづかⅠ	大野	第6地割	縄文	散布地	土器、石器	
86	1576-2216	大野塚	おほののづか	大野	第5地割	中世	塚廻跡	平瓦	昭和30年度調査
87	1567-0012	ひともち二塚	ひともちにづか	大野	第60地割	中世	塚廻跡	平瓦、磁器、平皿、壺穴	昭和30年度調査
88	1576-2055	金ノ沢	かねのさわ	大野	第38地割	縄文	散布地	縄文土器(前期)	
89	1576-1299	阿子木塚	あこぎづか	大野	第4地割	中世	塚廻跡	平瓦、磁器、壺穴	昭和30年度調査
90	1567-0108	高森Ⅱ	たかもりⅡ	大野	第22地割	縄文	散布地	縄文土器	
91	1567-2061	上木沢Ⅰ	かみみずさきⅠ	大野	第5地割	縄文	散布地	縄文土器	

第1表 町内の遺跡一覧(2)

92	J007-2108	上木四三	かみみずまふに	大野	水沢第1地割	講文・弥生	稲塚跡	講文土器(早・後期)、赤土土器、土製品、瓦器、アスファルト遺物	昭和44、平成12年度本野調査
93	J007-2109	上木四三	かみみずまふに	大野	水沢第7地割	講文	敷布地	講文土器	
94	J007-2204	高森1	たかもりいち	大野	水沢第7地割	講文	敷布地	講文土器	
95	J007-2272	上木四三	かみみずまふに	大野	水沢第7地割	講文	敷布地	講文土器	
96	J007-2275	上木四三(観鳥館)	かみみずまふに	大野	水沢第7地割	中津	埴輪跡	埴輪	昭和59年度調査
97	J007-2208	下木沢1	しもみずまふに	大野	水沢第9地割	講文	敷布地	銅片	
98	J007-2204	上木四三	かみみずまふに	大野	水沢第9地割	講文	敷布地	講文土器	
99	J008-0067	徳内	つづみない	大野	大野第17地割	講文	敷布地	講文土器	
100	J008-0129	日吉1	ひなたいち	大野	大野第17地割	古代	敷布地	土師器	
101	J008-0186	下藤島1	しもたけしまい	大野	藤島第11地割	講文	敷布地	講文土器	
102	J008-0221	日吉2	ひなたに	大野	阿子木第9地割	講文	敷布地	講文土器	
103	J008-0225	阿子木	あこぎ	大野	阿子木第12地割	講文	敷布地	講文土器	
104	J008-1108	下藤島2	しもたけしまに	大野	藤島第11地割	講文	敷布地	講文土器	
105	J008-1136	観鳥館1	まどだていち	大野	藤島第5地割	中津	敷布地	平信、埴輪	昭和58年度調査
106	J008-1199	上藤島1	かみたけしまい	大野	藤島第8地割	講文	敷布地	講文土器	
107	J008-1225	二ツ原	ふたつや	大野	阿子木第18地割	講文	敷布地	講文土器	
108	J008-1234	下藤島2	しもたけしまさん	大野	阿子木第18地割	古代	敷布地	土師器	
109	J008-1272	下藤島3	しもたけしまさん	大野	藤島第9地割	講文	敷布地	講文土器	
110	J008-1273	二ツ原南	ふたつやむかい	大野	阿子木第12地割	講文	敷布地	講文土器	
111	J008-1208	長塚森1	ちやうづかもりいち	大野	阿子木第12地割	講文	敷布地	講文土器	
112	J008-2030	高森南	たかもりさん	大野	藤島第4地割	講文	敷布地	講文土器	
113	J008-2073	大渡IV	おわたりさん	大野	藤島第1地割	講文	敷布地	講文土器	
114	J008-2081	大渡V(観鳥館)	おわたりご	大野	藤島第1地割	中津	埴輪跡か? 埴輪、埴輪		昭和59年度調査
115	J008-2111	観鳥館	まどだて	大野	藤島第4地割	中津	埴輪跡	埴輪、埴輪	昭和59年度調査
116	J008-2137	関口1	せきぐちいち	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
117	J008-2127	関口2	せきぐちに	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
118	J008-2148	上藤島2	かみたけしまに	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
119	J008-2194	上藤島2	かみたけしまさん	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
120	J008-2211	上藤島3	かみたけしまさん	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
121	J008-2260	弥宗I	いやさかいち	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
122	J008-2267	弥宗II	いやさかさん	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
123	J008-2296	弥宗IV	いやさかさん	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
124	J008-2301	弥宗V	いやさかご	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
125	J008-2304	弥宗VI	いやさかふく	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
126	J008-2318	長塚森2	ちやうづかもり	大野	阿子木第12地割	講文	敷布地	講文土器(後期)、赤	
127	J008-2322	弥宗VII	いやさかひな	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
128	J008-2323	弥宗VIII	いやさかむち	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
129	J008-2327	弥宗IX	いやさかおもう	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
130	J008-2371	弥宗X	いやさかむらう	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
131	J008-2373	弥宗XI	いやさかむらういち	大野	弥宗	講文	敷布地	講文土器	
132	J008-2380	弥宗XII	いやさかおもう	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
133	J009-1022	長塚森3	ちやうづかもりさん	大野	阿子木第12地割	講文	敷布地	石鏡	
134	J009-1051	長塚森3	ちやうづかもりさん	大野	阿子木第12地割	講文	敷布地	講文土器	
135	J009-2071	弥宗II	いやさかに	大野	藤島第7地割	講文	敷布地	講文土器	
136	J017-0181	上木四三	かみみずまふに	大野	水沢第7地割	講文	敷布地	講文土器(後期)	
137	J017-0218	下木沢2	しもみずまふに	大野	水沢第9地割	講文	敷布地	講文土器	

第1表 町内の遺跡一覧(3)

128	3717-0206	金剛道場	かむね高台	大野	本武第 12 地割	古墳	製鉄関連	樋の石口、散坪	
129	3717-0207	金剛道場	かむね高台	大野	本武第 12 地割	古墳	古墳・古代	散布地	縄文土器、土師器、竇土器
140	3717-0217	大鏡Ⅰ	おおわたりの	大野	本武第 16 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
141	3717-0218	大鏡Ⅱ	おおわたりの	大野	本武第 16 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
142	3717-1012	生半Ⅰ	おおいの	大野	本武第 2 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
143	3717-1024	生半Ⅱ	おおいの	大野	本武第 2 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
144	3717-2043	青雲Ⅱ	あおのはた	大野	本武第 14 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器(後期)
145	3717-2027	青雲Ⅲ	あおのはた	大野	本武第 13 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器、石器
146	3710-0002	大鏡Ⅲ	おおわたりの	大野	青島第 2 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
147	3710-0103	青島開拓地Ⅰ	たにしまかいたちろ	大野	青島第 1 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
148	3710-0110	青島開拓地Ⅱ	たにしまかいたちろ	大野	青島第 1 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
149	3710-0116	青島開拓地Ⅲ	たにしまかいたちろ	大野	青島第 2 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
150	3710-1012	大田	おおた	大野	本武第 11 地割	縄文	散布地	散布地	縄文土器
151	1737-1367	塚中山Ⅰ	たいのちやま	塚市	塚市第 41 地割	縄文	散布地	石斧	割部土器、平成 23 年度新発見
152	1738-1042	塚中山Ⅱ	たいのちやま	塚市	塚市第 41 地割	縄文	散布地	縄文土器、礎石	割部土器、平成 23 年度新発見
153	1738-2001	丸川井Ⅱ	かどかわめ	塚市	塚市第 36 地割	縄文	散布地	散布地	割部土器、平成 23 年度新発見
154	1737-2343	田ノ端	たのはた	塚市	塚市第 42 地割	縄文	散布地	縄文土器(後期)	割部土器、平成 23 年度新発見
155	1723-2356	稲花Ⅰ	さきはな	塚市	塚市第 43 地割	縄文	散布地	縄文土器	割部土器、平成 23 年度新発見
156	1738-2053	稲花Ⅱ	さきはな	塚市	塚市第 43 地割	縄文	散布地	縄文土器(後期)	割部土器、平成 23 年度新発見
157	1737-2379	稲花Ⅲ	さきはな	塚市	塚市第 43 地割	縄文	散布地	縄文土器	割部土器、平成 23 年度新発見
158	1737-2387	稲花Ⅳ	さきはな	塚市	塚市第 43 地割	縄文	散布地	縄文土器、石斧、竇石、礎石	割部土器、平成 23 年度新発見
159	1737-2392	伝吉Ⅱ	でんきち	塚市	塚市第 43 地割	縄文	散布地	縄文土器(前期)、石器	割部土器、平成 23 年度新発見
160	1747-0238	伝吉Ⅲ	でんきち	塚市	塚市第 44 地割	縄文	散布地	縄文土器	割部土器、平成 23 年度新発見
161	1747-0238	伝吉Ⅳ	でんきち	塚市	塚市第 44 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
162	1747-0238	伝吉Ⅴ	でんきち	塚市	塚市第 44 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
163	1747-0345	北ノ沢Ⅰ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	縄文	散布地	縄文土器(中期)、石器、石斧、石臼	割部土器、平成 23 年度新発見
164	1747-0332	北ノ沢Ⅱ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	縄文・古代	散布地	縄文土器、土師器	割部土器、平成 23 年度新発見
165	1747-0336	北ノ沢Ⅲ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	縄文	散布地	縄文土器	割部土器、平成 23 年度新発見
166	1747-0339	北ノ沢Ⅳ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	縄文・古代	散布地	縄文土器(前期)、土師器	割部土器、平成 23 年度新発見
167	1747-0344	北ノ沢Ⅴ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
168	1747-0341	北ノ沢Ⅵ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
169	1747-0327	北ノ沢Ⅶ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
170	1747-0299	北ノ沢Ⅷ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
171	1747-1250	北ノ沢Ⅸ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
172	1747-1136	北ノ沢Ⅹ	きたのさわ	塚市	塚市第 45 地割	不明(伝吉?)	製鉄関連	散坪	割部土器、平成 23 年度新発見
173	1740-2192	北平Ⅰ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文	散布地	縄文土器、石斧、礎石	割部土器、平成 23 年度新発見
174	1740-0127	北平Ⅱ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文・古代	散布地	縄文土器、土師器	割部土器、平成 23 年度新発見
175	1740-0123	北平Ⅲ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文	散布地	縄文土器	割部土器、平成 23 年度新発見
176	1740-0121	北平Ⅳ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文	散布地	縄文土器(後期)、石斧	割部土器、平成 23 年度新発見
177	1740-0119	北平Ⅴ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文・弥生	散布地	縄文土器(後、前期)、縄文弥生 後葉-弥生前期の土器	割部土器、平成 23 年度新発見
178	1740-0143	北平Ⅵ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文	散布地	縄文土器、石斧、竇石	割部土器、平成 23 年度新発見
179	1740-0130	北平Ⅶ	きたひら	塚市	塚市第 38 地割	縄文	散布地	縄文土器(中、前期)、石斧、竇石 土師器	割部土器、平成 23 年度新発見
180	1740-0174	平内Ⅰ	ひら	塚市	塚市第 35 地割	縄文・古代	散布地	縄文土器(前期)、石斧、竇石、 土師器、礎石	割部土器、平成 23 年度新発見
181	1740-0197	平内Ⅱ	ひら	塚市	塚市第 35 地割	縄文	散布地	縄文土器(前期)、石斧、礎石	割部土器、平成 23 年度新発見
182	1740-1280	南平Ⅰ	みなひら	塚市	塚市第 23 地割	縄文	散布地	縄文土器(後期)、製鉄土器	割部土器、平成 23 年度新発見
183	1740-1119	南平Ⅱ	みなひら	塚市	塚市第 23 地割	縄文	散布地	縄文土器、銅片	割部土器、平成 23 年度新発見

第 1 表 町内の遺跡一覧(4)

184	1F49-1126	東平内墓	みなみひらなないさん	横浜市	横浜市第22地割	講文	数寄地	講文土器、銅片	別記添2、平成23年度新編発見
185	1F49-0041	西平内1	にしひらなないち	横浜市	横浜市第27地割	講文	数寄地	講文土器(後期)、石鏡、銅片	別記添2、平成23年度新編発見
186	1F49-1040	西平内墓	にしひらなないち	横浜市	横浜市第27地割	講文	数寄地	講文土器(前期)、磁石	別記添2、平成23年度新編発見
187	1F49-1115	東平内1	ひがしひらなないち	横浜市	横浜市第34地割	講文	数寄地	講文土器、石尊、磁石、銅鏡、銅片	別記添2、平成23年度新編発見
188	1F49-1039	東平内墓	ひがしひらなないち	横浜市	横浜市第34地割	講文	数寄地	講文土器	別記添2、平成23年度新編発見
189	1F49-1080	東平内墓	ひがしひらなないさん	横浜市	横浜市第34地割	不明(近世か?)	製鉄副産物	釘、鉄滓	別記添2、平成23年度新編発見
190	1F47-1390	建武I	うばさわいち	横浜市	横浜市第47地割	講文	数寄地	講文土器(後期)、石鏡、石尊、銅片	別記添2、平成23年度新編発見
191	1F47-1388	建武II	うばさわに	横浜市	横浜市第47地割	講文・古瓦	数寄地	講文土器、石尊、土師器	別記添2、平成23年度新編発見
192	1F47-1360	建武III	うばさわさん	横浜市	横浜市第47地割	講文	数寄地	講文土器(前・後期)、石鏡、石尊、銅片、古銭	別記添2、平成23年度新編発見
193	1F47-1342	建武IV	うばさわよん	横浜市	横浜市第47地割	講文	数寄地	講文土器(中期)、銅線跡、七ニ 五五五三、銅片	別記添2、平成23年度新編発見
194	1F49-1197	南川尻	みなみかわしり	横浜市	横浜市第28地割	講文	数寄地	講文土器、石器	平成23年度新編発見
195	1F49-2128	サンニヤ1	さんにかいち	横浜市	横浜市第25地割	講文	数寄地	講文土器	平成23年度新編発見
196	1F58-0288	北原塚	きたはらか	横浜市	横浜市第17地割	講文	数寄地	講文土器、石器	平成23年度新編発見
197	1F58-1354	鹿嶋山首	かぬかほまに	横浜市	横浜市第15地割	講文	築港跡	講文土器(後期)、石器	平成23年度新編発見
198	1F58-1399	鹿嶋山1	かぬかほまいち	横浜市	横浜市第15地割	講文	数寄地	講文土器、石器	平成23年度新編発見
199	1F69-1199	沼戸	しほぐちへ	横浜市	横浜市第5地割	講文	数寄地	講文土器、石器	平成23年度新編発見
200	1F69-2272	小浜ノ尻	こだのさわ	横浜市	横浜市第3地割	講文	数寄地	講文石器	平成23年度新編発見
201	1F79-1217	南八木	みなみやぎ	横浜市	横浜市第1地割	不明(近世か?)	製鉄副産物	釘、鉄滓	平成23年度新編発見
202	1F89-1382	下向	しもむかひ	横浜市	中野第1地割	講文	数寄地	編み穴	平成23年度新編発見
203	1F89-2223	中野城内	なかのじょうない	横浜市	中野第1地割	講文	数寄地	編み穴	平成23年度新編発見

備考欄の<文献>について、それぞれ次のように略した。

- 岩手県種市町教育委員会 2004 『平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書』 岩手県種市町埋蔵文化財調査報告書第1集は、「別記添1」
 岩手県種市町教育委員会 2005 『種市町内遺跡詳細分布調査報告書1』
 岩手県種市町埋蔵文化財センター 1996・2001 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』
 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第2集は、「別記添2」
 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第238集・第357集は、「別記添3」
 (財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 2001 『上水沢Ⅱ遺跡発掘調査報告書』
 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第391集は、「別記添4」
 岩手県洋野町教育委員会 2013 『平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書』 岩手県洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集は、「別記添5」

第1表 町内の遺跡一覧(5)

IV. 遺跡の土層序

日本地質学会会員 松山 力

1. 調査区の位置と地形・地質

平内Ⅱ遺跡は、洋野町平内の太平洋岸、大谷地集落の南西方約1km付近から約500m付近まで広がる遺跡で、今回の調査はその北東部で行われた。

平成24年度調査区を含む平内Ⅱ遺跡周辺の地形・地質については、平成16年度報告書（2004、種市町教委）と、平成25年度報告書（2013、洋野町教委）に詳述しているので、参照されたい。

遺跡の地形面は、平成25年度報告書記載の松山試案に従えば、平内Ⅱ遺跡の南西部は川尻段丘、中部は種市段丘への遷移斜面、北東部（今回の調査区）は種市段丘にあたる。

調査区のうち、B区とC区のJ10グリッド付近は標高33～40mで起伏の目立たない平坦面、A区は種市段丘が北東方に舌状に張り出した段丘全面の傾斜地で、南東側斜面下に谷状に入り込む面高度20～10mの大谷地段丘に近接している。

遺跡の基盤岩は白亜紀の火成岩類と推定され、その上に段丘堆積物が載っている。発掘によって確認された段丘堆積物は、高館火山灰層（種市火山灰層）の最上部とその上の八戸火山灰層（十和田八戸火山灰層）で、八戸火山灰層の上を黒色土類（腐植土、クロボク）が覆っている。

2. 遺跡の層序

今回の調査では、A区の㊸地点（V25グリッド）、㊹地点（U25グリッド）、B区の㊺地点（U24グリッド）、㊻地点（T20グリッド）、㊼地点（Q22グリッド）、㊽地点（L17グリッド）、㊾地点（R17グリッド）、C区の㊿地点（J10グリッド）の8ヶ所で、高館火山灰層最上部まで深掘りして土・地層の層序を確認し、上から下へI層からIX層までの9層に区分した。このうち、I層からVI層までがおもに黒色～褐色土などの腐植土層類、VII層が火山灰・軽石密集塊と腐植土塊の混合層、VIII層が八戸火山灰層、IX層が高館火山灰層である。以下は、おもに深掘りされた8ヶ所とその周囲の記載で、各層の厚さの記載は各グリッド内で確認されたものである。

第3図は、深掘りされた8つのグリッド壁に現れた土層の一部を20cm幅で示した柱状断面対比図である。各グリッドの腐植土（I～VI層）の厚さは、㊸地点が223～235cm、㊹地点が88～114cm、㊺地点が44～94cm、㊻地点が115～140cm、㊼地点が80～90cm、㊽地点が36～64cm、㊾地点が20～60cm、㊿地点が106～132cmとなっている。

なお、㊸地点と㊹地点では、現代に入ってからからの整地によるものか、II～V層が欠如していた。

(1) I層

I層は耕作土を含む表土にあたり、A区では厚さ5～19cmの黒色（10YR1.7/1～2/1）土層で、粘性に乏しい。B区では厚さが10～63cmで、I a層・I b層の2層に分けられるところがある。I a層は厚さが32～60cmの黒褐色土層（10YR2/2～2/3）で粘性に乏しいが、下部に粘性にやや富んで締まっているところがある。灰白色～黄色系色調の砂粒大火山灰の混合が目立ち、粒径2～4mmの浅黄橙色（10YR8/3）～黄橙色（10YR8/8）軽石粒が散在（0.1%以下）している。下部に径最大14×12mm、普通8×2～32mmの黄橙色（10YR8/6）火山灰塊が散在するところがある。I b層は厚さが0～5cmの黒褐色（10YR2/2～2/3）土層で、粒径9×10mmや8×16mmの黄褐色（10YR5/6）あるいは径1～6cmのぶい黄褐色（10YR5/4）土塊（砂粒大軽石質火山灰が目立つ）などを含むところがある。C区でのI層の厚さは㊿地点で18～46cmであった。

(2) II層

II層は、厚さ10～40cmの黒色(10YR2/1)砂質土層で粘性に乏しい。粒径が砂粒大～3mmの黄褐色(10YR8/6)～浅黄褐色(10YR8/4)の軽石粒が含まれる(1～2%)が、その一部は十和田B降下火山灰に含まれる軽石粒に相当する。II層は㊸地点と㊹地点とその周辺部では欠如している。

(3) III層

III層は、普通は厚さ6～40cmの黒色(10YR2/1)～黒褐色(10YR2/3～3/1～3/2)土層で粘性に乏しい。レンズ状に薄くなり消滅するところもある。中取軽石に当たる砂粒～小礫大の軽石・軽石質火山灰粒やその密集塊が混合していることで特徴付けられる土層である。

㊸地点のIII層の中心には、径1.5×2cm～6×9cmの黄褐色(10YR8/6)～明黄褐色(10YR7/6)の中取軽石塊(軽石粒と火山砂の密集塊)が14～45cm間隔で断続し、ところどころに径1cm以下の火山灰塊や火山灰粒を含んで色調がやや明るく、にぶい黄褐色や暗褐色を呈するところがある。

全域的にも、中取軽石起源の砂粒～小礫(粒径2～4mm)大の浅黄褐色(10YR8/4)～黄褐色(10YR8/6～8/8)あるいはにぶい黄褐色(10YR6/3～6/4)火山灰・軽石粒が1～5%程度混合し、ところどころに、中取軽石・火山灰塊が土壌化した径数～十数cmの褐色(10YR4/6)塊状土塊に漸移するところや、径数cm以内の褐色(10YR4/6)化した火山灰塊が集まる部分、あるいは20～50×80～110mmの暗褐色(10YR3/3)～にぶい黄褐色(10YR4/3)などの腐植土混じり火山灰塊が混じる(10%)ところがある。

(4) IV層

IV層は、南部軽石降下以降の土層で、B区の南西部の㊸地点と㊹地点の深掘り周辺では欠如している。またA区の斜面部では厚さを増し、㊸地点で3層に区分された。

㊸地点と㊹地点とその周囲のIV層は厚さ2～23cmの黒褐色(10YR3/1)～暗褐色(10YR3/3)土層で、㊸地点ではところにより南部軽石塊が断続、あるいは南部軽石由来の粒径5～7mmの浅黄褐色(10YR8/4)～黄褐色(10YR8/6)軽石粒(南部軽石)がやや密に(1～7%)混入している。

㊹地点では粒径1～3mm(最大8mm)の灰白色(10YR8/1～8/2)～浅黄褐色(10YR8/3～8/4)軽石粒が散らばり(0.5～1%)、また暗褐色(10YR3/3)土塊がまだら状に断続している。

㊸地点のIV層はIVa層～IVc層の3層に分けられた。

IVa層は厚さ24～44cmのシルト状黒色(10YR2/1)土層で粘性に富んでいる。粒径1～4mmの黄褐色(10YR8/6～8/8)～明黄褐色(10YR7/6)の火山灰・軽石粒が中・下程にやや密(2%程度)に上部にややまばら(1%以下)に混じっている。

IVb層は厚さ20～42cmのシルト状黒褐色(10YR3/2)土層で粘性に富んでいる。粒径1～8mmの黄褐色(10YR8/6)～明黄褐色(10YR7/6)の火山灰・軽石粒が密集する南部軽石塊が断続している。一部に八戸火山灰起源と思われる径2×3.5cm～3.5×6cm程度の灰白色(10YR8/2)～浅黄褐色(10YR8/3～8/4)火山灰・軽石粒塊が混じっている。

IVc層は厚さ14～30cmの黒褐色(10YR3/2)土層で粘性に乏しい。南部軽石起源の粒径1～10mmの黄褐色(10YR8/6～8/8)～明黄褐色(10YR7/6)や、にぶい黄褐色(10YR7/2)～灰白色(10YR8/2)～浅黄褐色(10YR8/3～8/4)火山灰・軽石粒が密(5～30%)に含まれている。また、径6×10cm～8×12cmの明黄褐色(10YR7/6)～黄褐色(10YR8/6～8/8)の軽石密集塊が30～60cm程度の間隔で断続している。

(5) V層

V層は普通、厚さ4～60cmの黒褐色(10YR3/2～2/3)土層で、A区では安定的な堆積状態で比較的厚い土層であるが、B区では比較的薄くてところどころでレンズ状に消滅する。

A区のV層は13～53cmの黒褐色(10YR3/2)～暗褐色(10YR3/3～3/4)土層で、やや硬く締まっている。砂

粒大の火山灰粒が含まれる(1~2%)ほか、粒径2~6mm(最大10mm)の灰白色(10YR8/1~8/2)~浅黄褐色(10YR8/3~8/4)~黄褐色(10YR8/6~8/8)火山灰・軽石粒がところにより密(2~7%)に、ところによりまばらに含まれている。

B区のV層は、②地点付近では33~60cmと厚いが、全体としては0~22cmと薄い黒褐色(10YR2/3)~黒褐色(10YR3/2)土層で、やや粘性に乏しい。

(6) VI層

安定的な堆積状態の③地点と④地点付近では、粒径2~10mmの灰白色~浅黄褐色(10YR8/1~8/4)軽石粒がやや多量(2~5%)に混入している。④地点付近では、径4×7cm~8×12cmの塊状火山灰塊や、立木跡を充填したと思われる棒状火山灰塊が、10~50cm間隔で断続していた。

B区では、にぶい黄褐色(10YR4/3)火山灰塊が断続する部分がある。また、粒径2~15mmの浅黄褐色(10YR8/3~8/4)~黄褐色(10YR8/6~7.5YR8/8~7/8)軽石粒が多量(2~15%)に混じる火山灰塊、にぶい黄褐色(10YR4/3)~暗褐色(10YR3/3)火山灰塊粒、径2~4mmの浅黄褐色(10YR8/3~8/4)~黄褐色(10YR8/6~8/8)軽石粒が混じる(2~5%)褐色(10YR4/6)土塊、粒径2~10mmの橙色(7.5YR7/6~6/6)~黄褐色(10YR7/8)軽石粒の密集塊などの集合層となっておりところが多い。

例えば③地点では、厚さ0~22cmの粘性に乏しい黒褐色(10YR2/3)土層であるが、土層中には、下層から吹き上がるような積乱雲状~横にたなびく乱雲状の形状の、にぶい黄褐色(10YR5/3)や褐色(10YR4/6)の火山灰塊が断続し、火山灰塊中には粒径2~8mmの浅黄褐色(10YR8/3~8/4)~黄褐色(10YR8/8)軽石粒が散在(1~2%)している。

また④地点では、厚さ0~16cmのやや粘性に乏しい黒褐色(10YR3/2)土層で、褐色(10YR4/4)~暗褐色(10YR3/3)の火山灰塊が断続的に混入。火山灰塊には粒径2~8mmの浅黄褐色(10YR8/4)~黄褐色(10YR8/6~8/8)軽石粒が散在(1~2%)している。

②地点付近では、間隙を黄褐色(10YR5/6)火山灰が充填する粒径2~12mmの浅黄褐色(10YR8/3~8/4)、黄褐色(10YR8/6~8/8)、明緑灰色(5G7/1~10G7/1)、緑灰色(10G6/1)などの色調の軽石粒の密集(2~30%)塊や、しまつて硬いにぶい黄褐色(10YR6/4)砂質火山灰塊、にぶい黄褐色(10YR4/3)砂質土塊、もろく崩れやすい褐色(10YR4/6)砂質土塊など、多様な土塊の集合層となっている。

③地点~④地点のVI層は下位のVII層の層相に似ていてVII層の上位に載ることから、VII層の再堆積部と思われる。

(7) VII層

VII層はほぼ水平な平坦面上に分布し、東部の斜面部には見られない。

VII層は厚さが普通3~55cmの土層で、基質はにぶい黄褐色(10YR4/3)~暗褐色(10YR3/4)の腐植土層であるが、全体としてみれば、これらの土塊と下位の八戸火山灰層(HP)のVIIA層ないしはその上部の火山灰層に由来する火山灰塊~軽石密集塊との混合層で、上位の③地点~④地点のVI層同様、火山灰塊~軽石密集塊は下層から立ち上がるようなキノコ型~積乱雲状~柱状、あるいは横にたなびく乱雲状~板状など、様々な形状で混合している(第3図)。

火山灰塊や軽石密集塊の特徴と混じり方は多様である。

③地点は、にぶい黄褐色(10YR4/3)の火山灰塊が断続する部分と、粒径2~15mmの浅黄褐色(10YR8/3~8/4)~黄褐色(10YR8/6~7.5YR8/8~7/8)軽石粒が多量(2~15%)に混じる火山灰の部分がある。④地点は、粒径2~4mmの浅黄褐色(10YR8/3~8/4)~黄褐色(10YR8/6~8/8)軽石粒が混じる(2~5%)褐色(10YR4/6)土塊が混合(40%)している。③地点は、粒径が砂粒大~10mmの橙色(7.5YR7/6~6/6)~黄褐色(10YR7/8)軽石粒の密集塊が、にぶい黄褐色(10YR4/3)~暗褐色(10YR3/3)火山灰塊と混合している。

④地点は、軽石多量の明黄褐色(10YR6/6)火山灰塊と暗褐色(10YR3/3)土塊の混合層で、火山灰塊には粒径

2～10mmの浅黄橙色(10YR8/4)～黄橙色(10YR8/6)・浅黄橙色(7.5YR8/6)～黄橙色(7.5YR8/8)、橙色(7.5YR7/6)などの軽石粒が多量に含まれる。暗褐色土塊には、粒径2～5mmの浅黄橙色(7.5YR8/6)～黄橙色(7.5YR8/8～7/8)の軽石粒がやや多量に(1～5%)含まれている。③地点は④地点とほぼ同様であるが、さらに径4×6cm～15×18cm程度の軽石粒密集塊が加わっている。軽石密集塊の軽石粒は砂粒大～径15mm浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄橙色(10YR8/6～8/8, 7.5YR7/8)～橙色(7.5YR6/8)軽石粒で構成されている。⑤地点のⅦ層は、やや趣を異にし、下位のⅧa層の上部の火山灰層から上方へ、腐食の度合いが増すように、土色も明色から暗色へ遷移する部分である。

Ⅶ層は、ところによっては褐色(10YR4/6)土塊が混合する(最大40%)にぶい黄褐色(10YR4/3)～褐色(10YR4/4)あるいはぶい黄褐色(10YR4/3)～暗褐色(10YR3/3)の火山灰質土層で、粘性に乏しく、粒径が砂粒大～10mmの黄橙色(10YR8/6～8/8)火山灰・軽石粒や、浅黄橙色(7.5YR8/6)～黄橙色(10YR8/6～8/8, 7.5YR7/8)の軽石粒が混じって(1～5%)いる。

(8) Ⅶ層(八戸火山灰層)

厚さ25～68cm、降下相の八戸火山灰層(HP)で、軽石層と火山灰層の互層である。大池ら[大池・松山・七崎(1970)や中川(1972)]は、下位から上位へ、Ⅰ～Ⅵの6層にわけているが、本報告では逆順に、上位から下位へ、Ⅷa層～Ⅶf層の6層に分ける。

Ⅷa層は厚さ2～16cmのぶい黄褐色(10YR6/4)～黄褐色(10YR5/6)～明黄褐色(10YR6/6)軽石層で、粒径2～15mmの灰白色(10YR8/2)～浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄橙色(10YR8/6～8/8, 7.5YR7/8)～橙色(7.5YR6/8)軽石粒が密集し、間隙を黄褐色(7.5YR7/8～10YR8/6～8/8)～橙色(7.5YR6/8)および灰白色(10YR8/1～8/2)軽石質砂状火山灰が充填している。大池らのHPⅥ層に相当する。

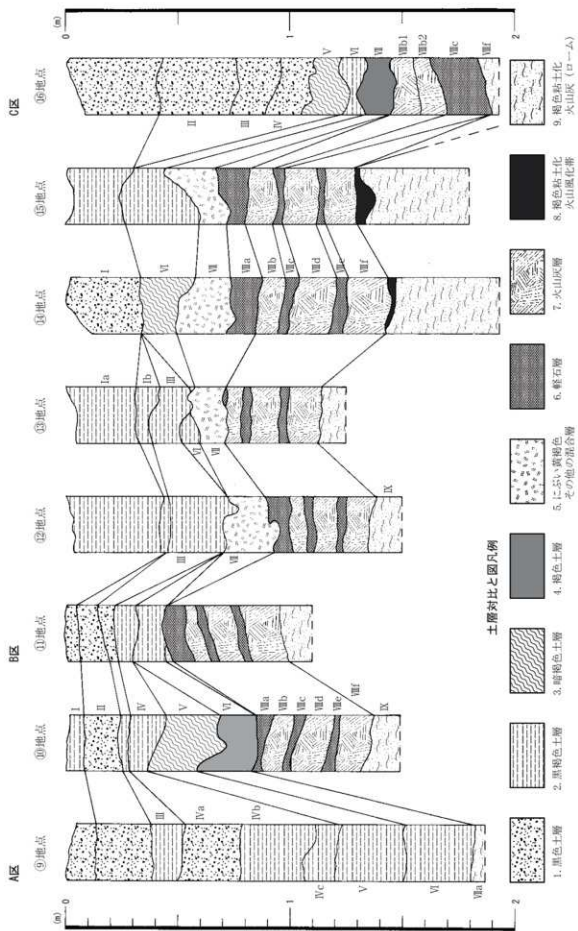
Ⅷb層は厚さ1～18cmの黄褐色(10YR5/8)～明黄褐色(10YR6/6～6/8)砂質火山灰層で締まって硬い。粒径2～15mm(最大30mm)の灰白色(10YR8/1～8/2)～浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄橙色(10YR8/6～8/8, 7.5YR7/8)～明黄褐色(10YR6/8)軽石粒や黄灰色(2.5Y5/1)軽石粒などが、ところによりまばら(1～2%)にところにより密(5～7%)に、あるいはその中間程度(2～5%)に含まれている。Ⅷb層はところにより上下に分かれる。例えば⑤地点の上部は粒径2～14mmの灰白色(10YR8/1)～浅黄橙色(10YR8/4)軽石粒が散らばる明黄褐色(10YR6/8)砂粒大火山灰層であるが、下部は黄褐色(10YR5/6)砂粒大粘土化火山灰層で、上部をⅧb1層、下部をⅧb2層とした。Ⅷb層は、大池らのHPⅤ層に相当する。

Ⅷc層は厚さ1～11cmのよく締まって硬い黄褐色(10YR5/6)～ぶい黄褐色(10YR6/4)～明黄褐色(10YR6/6)軽石層で、粒径2～30mmの灰白色(10YR8/1～8/2)～浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄橙色(10YR8/6～8/8～7.5YR7/8)明褐色(7.5YR5/6)～橙色(7.5YR6/6～6/8)軽石粒が密集(30～50%)し、間隙を砂質火山灰が充填している。大池らのHPⅣ層に相当する。

Ⅷd層は厚さ5～30cmの締まって硬い明黄褐色(10YR6/6～7/6)火山灰層で、粒径2～10mmの灰白色(10YR7/1～8/1～8/2)～浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄褐色(7.5YR7/8)～橙色(5YR6/6～6/8～7/8)が混じって(1%以下)いる。大池らのHPⅢ層に相当する。

Ⅷe層は厚さ2～10cmの締まって硬いぶい黄褐色(10YR7/3)～明黄褐色(10YR6/6)軽石層で、粒径2～22mmの灰白色(10YR8/1～8/2)～浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄褐色(10YR6/6～8/8～7/8～7.5YR7/8)～明黄褐色(10YR7/6)軽石粒が密集(10～30%)し、間隙を砂質火山灰が充填している。大池らのHPⅡ層に相当する。

Ⅷf層は厚さ3～24cmで、ところによりシルト状あるいは、ところにより上部(2/3)がシルト状で、下部が砂状の明黄褐色(10YR7/6～6/6)～ぶい黄褐色(10YR7/4)火山灰層である。粒径2～15mmの浅黄橙色(10YR8/3～8/4)～黄褐色(10YR8/6)～明黄褐色(10YR7/6)～橙色(7.5YR6/6～6/8)軽石粒が中部にやや密に散在(0.5



第3図 土層対比図

～2%)するほか、下半部に2～5mmのぶい黄橙色(10YR7/4)～明黄褐色(10YR7/6)軽石粒が列状に並ぶ部分が1～2層認められる。大池らのHP I層に相当する。

(9) IX層

八戸市周辺の高館火山灰層に当たるにぶい橙色(7.5YR6/4)～橙色(7.5YR6/6)粘土状風化火山灰層で、上限部1～2cmほどは肉眼的には黒みを増して褐灰色(7.5YR6/1)粘土層に漸移した、いわゆる風化帯となっている。この部分が八戸火山灰降下直前(約1万5千年前)の地表面にあたる。

IX層は後期更新世の、いわゆるローム層を主とした風成層(おもに、粘土化火山灰と砂状火山灰で構成)で、それぞれ特徴を異にする粘土化軽石・スコリア層を数枚以上、十和田湖近接地では十数枚も挟んでいる。遺跡では八戸火山灰層の直下に接するが、その最上部数十cm以内の層相を確認するにとどめた。

主な引用・参考文献と付言

大池昭二・松山 力・七崎 修、1970、八戸平原地区地質調査報告書、東北農政局計画部

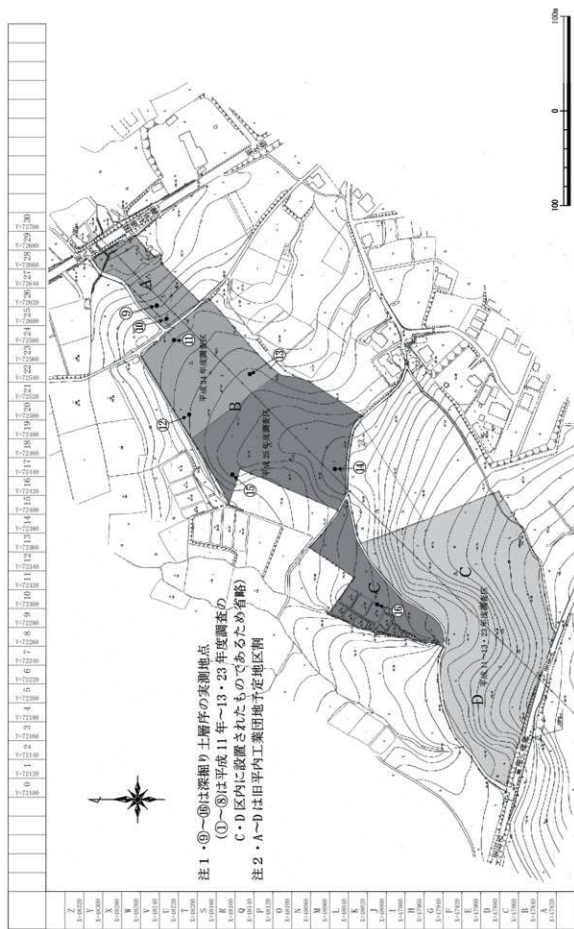
中川久夫、1972、青森県の第四系、第二部、青森県

松山 力、2004、平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書、第1集、p4～15、岩手県種市町教育委員会

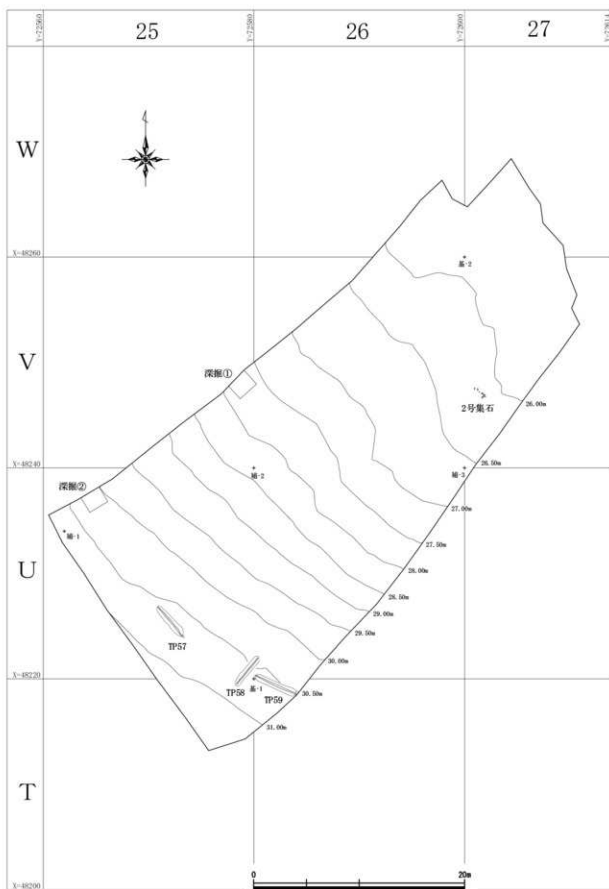
松山 力、2013、平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書、第1集、p14～20、岩手県洋野町教育委員会

*1. 段丘、火山噴出物、その年代等の詳細は、2013、平内Ⅱ遺跡発掘調査報告書の本文(p17)と主な引用・参考文献を参照されたい。

*2. 土色の観察に当たっては、各土層の平均的な色調サンプルを農林水産省農林水産技術会議事務局監修による「新版標準土色粘1995年後期版」の色票と対比して行い、土層の色にもっとも近い色票の色の名称と記番号を記載した。



第4図 調査区周辺の地形とグリッド配置図



第5図 A区 遺構配置図

V. 検出された遺構と遺物

1. A区

A区では溝状土坑（陥し穴状遺構）3基、集石1基が検出された。

なお、凡例においても記述したが、土坑、溝状土坑、集石の番号については、前回報告の洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集「平内II遺跡発掘調査報告書」に継続して付した番号である。

(1) 溝状土坑

TP57 溝状土坑（第6図、写真図版5）

U25グリッド南東側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-42°-Wを示す。規模は開口部で長軸360cm×短軸76cm、底部で長軸384cm×短軸14cm、深さは中央部で82cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は10cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側北東壁は開口部付近に段が形成され、南西壁は開口部付近と中央付近に段が形成される。短軸断面はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黄褐色土、黒褐色土を主体とする。図示はしないが、遺構内堆積土第1層より縄文土器片2点、第2層より1点、第4層より2点出土している。

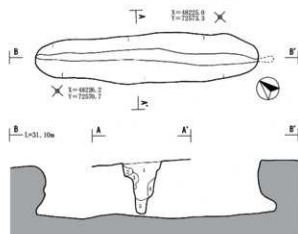
TP58 溝状土坑（第6図、写真図版5）

U25南東側、U26グリッド南西側からT25グリッド北東側に跨り位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-37°-Eを示す。規模は開口部で長軸350cm×短軸58cm、底部で長軸320cm×短軸8cm、深さは中央部で87cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は47cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側南東壁の開口部付近に段が形成される。短軸断面形は、南東壁側はT字状、北西壁側はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片9点、第2層より2点、第3層より1点出土している。そのうち3点を掲載した。TP58-1とTP58-3は深鉢形土器の口縁部片、TP58-2は深鉢形土器の胴部片である。（第6図、写真図版6）

TP59 溝状土坑（第6図、写真図版5）

T26グリッド北西側、U26グリッド南西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-65°-Wを示す。規模は開口部で長軸413cm×短軸66cm、底部で長軸446cm×短軸16cm、深さは中央部で111cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は13cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともにオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形は、北東壁側はU字状、南西壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片2点、第2層より1点、堆積土中（層位不明）より1点出土している。そのうち2点を掲載した。TP59-1は深鉢形土器の口縁部片、TP59-2は深鉢形土器の胴部片である。（第6図、写真図版6）

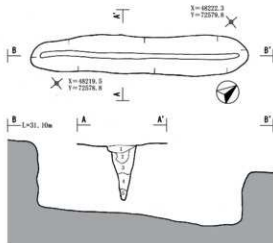
TP57



TP57

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR3/4 黄褐色土準大ブロック状に混入
- 10YR5/6 黄褐色土細小粒 3%混入
- 2 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土細小粒 10%混入
- 10YR7/6 明黄褐色土細小粒 30%混入
- 3 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR 7/6 明黄褐色土細小粒 5%混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 5 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土準大ブロック状に混入

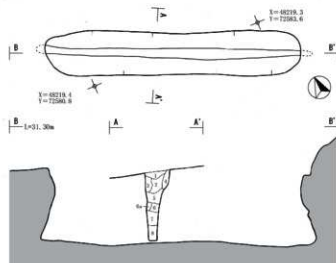
TP58



TP58

- 1 10YR1, 7/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土細小粒 10%混入
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR7/8 黄褐色土細小粒 1%混入
- 3 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土細小粒 2%混入
- 4 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土細小粒 2%混入
- 5 10YR2/3 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土細小粒 10%混入

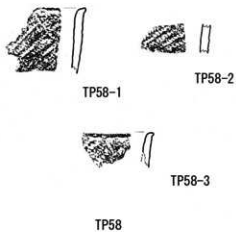
TP59



TP59

- 1 10YR1, 7/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR 7/6 明黄褐色土細小粒 2%混入
- 2 10YR2/2 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土細小粒 7%混入
- 3 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR7/8 黄褐色土細小粒 5%混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR7/8 黄褐色土細小粒 5%混入
- 5 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 10YR7/8 黄褐色土細小粒 3%混入
- 6 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 6a 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 7 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土細小粒 1%混入 10YR6/8 明黄褐色土準大粒下方に混入
- 8 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 10YR6/8 明黄褐色土細小粒 3%混入

0 1:60 (透視図) 2m

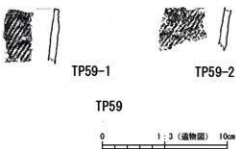


TP58-1

TP58-2

TP58-3

TP58



TP59-1

TP59-2

TP59

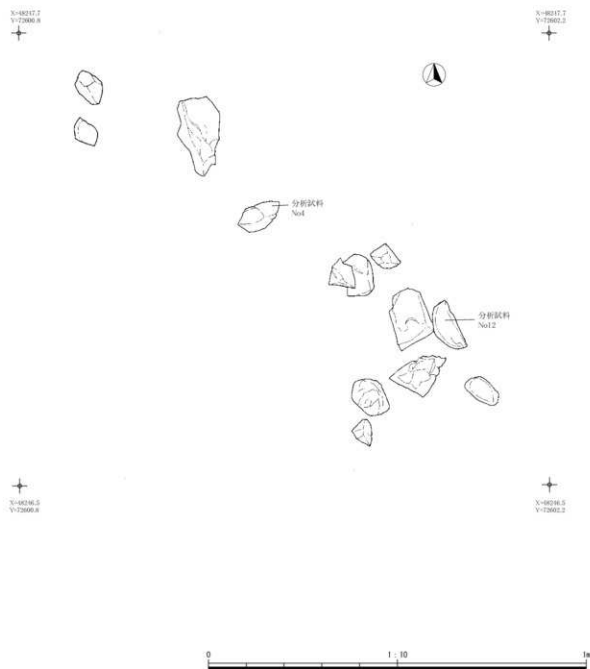
0 1:3 (透視図) 10cm

第6図 A区 溝状土坑 TP57～TP59 遺構内出土遺物

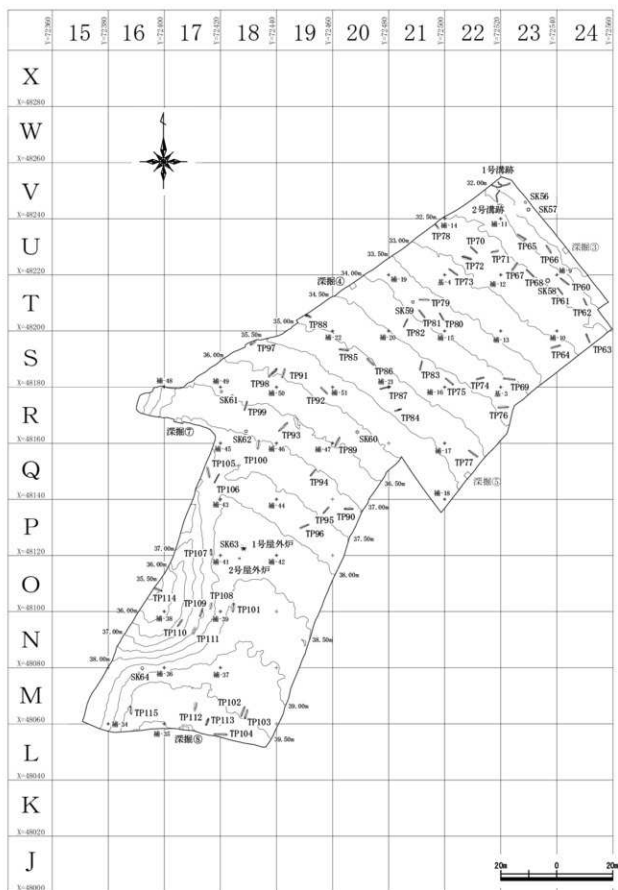
(2) 集石

2号集石 (第7図、写真図版6)

A区の斜面下方、V27グリッド西側に位置する。直線距離にして約150cmの中に13個の歪角礫が配されている。砂岩の礫が多くを占め、ほとんどの礫が褐色に変色している。湧水のため検出のみで、トレンチの設置等は行えなかった。



第7図 A区集石



第8図 B区 遺構配置図

2. B区

B区では屋外炉2基、土坑9基、溝状土坑（陥し穴状遺構）56基、溝跡2条が検出された。

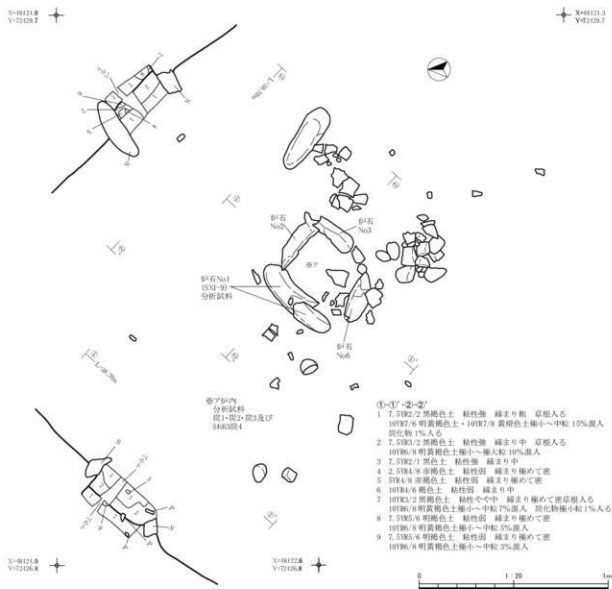
(1) 屋外炉

1号屋外炉（第9図、写真図版10）

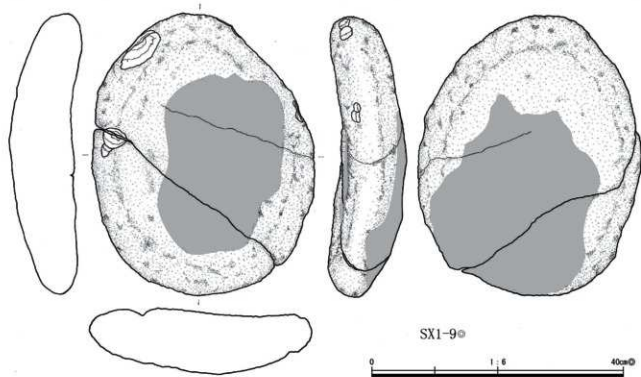
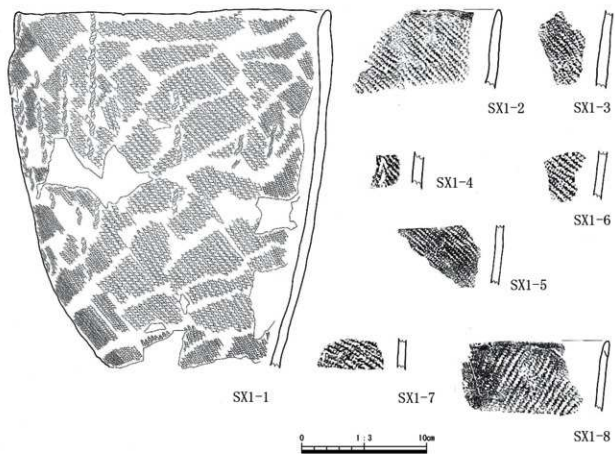
P18グリッドに位置する。平面形は方形で、規模は長軸56cm、短軸51cmである。4個の大型の板状、角状の礫を横長に「口」字状に置いて据え、隙間に小礫を配している。No.1の炉石は花崗岩で、その他の主な炉石の石質はNo.2がチャート、No.3は砂岩、No.6はアブライトである。

No.2～6の炉石は全体的に被熱し赤変している。炉内の堆積土は6層に分層した。炉内堆積土中に焼土ブロックの混入は確認できたが、火床面の広がりや被熱の深さは確認できなかった。

出土遺物は、炉の内外から縄文土器片（SX1-1～SX1-8）、No.1（SX1-9）の炉石に転用された石皿がある。石皿は長さ44.3cm、幅35.4cm、厚さ11.0cm、重量24.2kgの大型のものである。（第10図、写真図版11）



第9図 B区 1号屋外炉



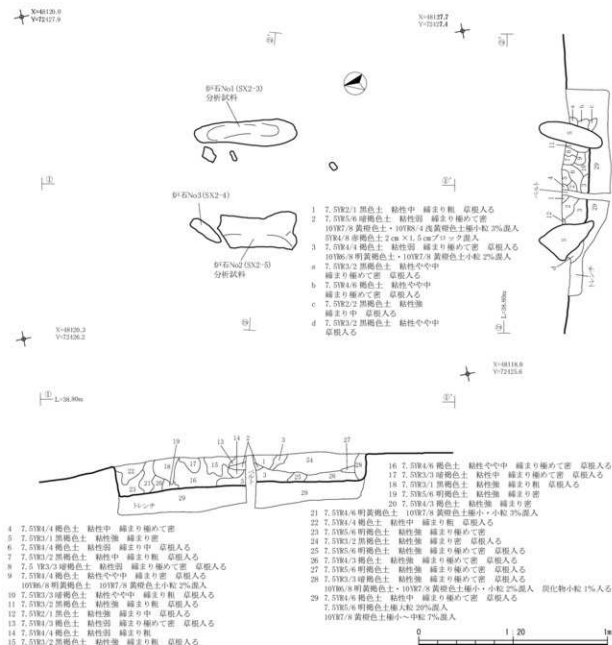
第10图 B区1号屋外炉出土遗物

2号屋外炉 (第11図、写真図版10・11)

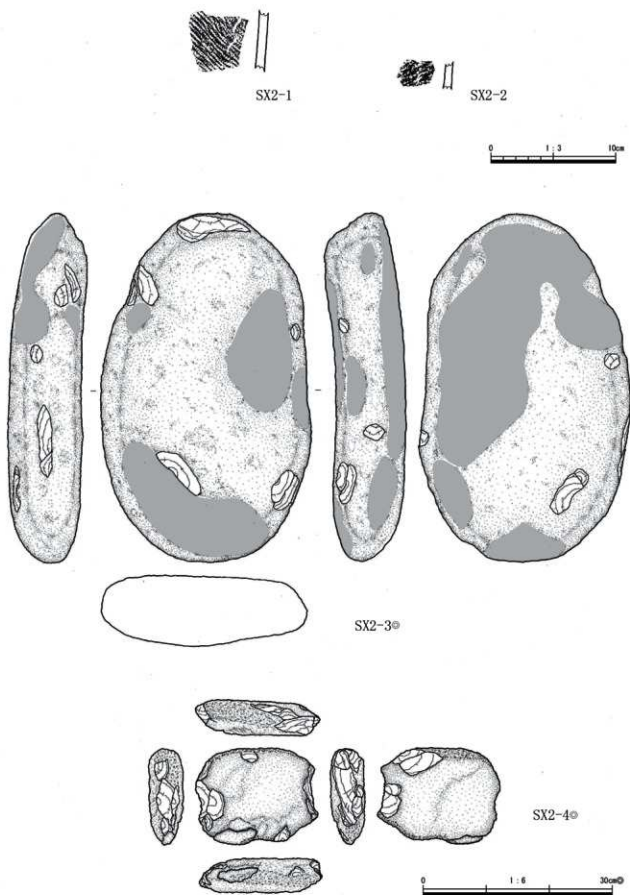
018グリッドに位置する。植林された木根除去後に検出された。炉石No.1 (SX2-3)の長さ54.9cm、幅32.5cm、厚さ11.8cm、重量34.4kgの花崗閃緑岩の大型の石皿転用の礎と、炉石No.2 (SX2-4)の長さ41.5cm、幅33.3cm、厚さ16.2cm、重量24.6kgの大型の花崗岩の礎を、39cmの間隔で平行に配置し、No.2の礎の北側に炉石No.2の長さ18.8cm、幅14.0cm、厚さ5.0cm、重量1.8kgの小型の礎を斜交するように配置している。

炉全体の規模は長軸74cm、短軸55cmである。No.2の炉石は被熱により赤変している。炉内の長軸側、短軸側にトレンチを設定し、断面の観察を行った。焼土ブロックの確認はされたが、火床面の広がりや被熱の深さは確認できなかった。

出土遺物は炉内から縄文土器片1点 (SX2-1)、炉外から縄文土器片1点 (SX2-2)、炉石に転用された石皿 (SX2-3)、二次加工の痕跡がある礎 (SX2-4)がある。(第12図、写真図版12)



第11図 B区2号屋外炉



第12图 B区2号屋外炉出土遗物

(2) 土坑

SK56 土坑 (第13図、写真図版13)

V23グリッド南側に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径92cm×短径74cm、底部で長径82cm×短径68cm、深さは中央部で30cmを測る。底面は平坦である。底部から壁は、長径側、短径側とも外傾気味に立ち上がり開口部へ至る。短径断面形は長方形で、全体の掘り方は円筒形を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

SK57 土坑 (第13図、写真図版13)

V23グリッド南側に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径112cm×短径104cm、底部で長径108cm×短径104cm、深さは中央部で38cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。底部から壁はオーバーハングして立ち上がり、内傾しながら開口部へ向かい、開口部付近で外反する。全体の掘り方はフラスコ型を呈する。堆積土は11層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

SK58 土坑 (第14図、写真図版13)

T23グリッド北東側に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径164cm×短径148cm、底部で長径163cm×短径152cm、深さは中央部で120cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。底部から壁は、北壁、南壁、西壁は内傾して立ち上がり段を形成する。東壁は内湾して立ち上がり、開口部付近で屈曲あるいは強く外反し開口部へ至る。全体の掘り方はフラスコ型を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。29層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

SK59 土坑 (第14図、写真図版13)

T21グリッド中央に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径106cm×短径105cm、底部で長径84cm×短径76cm、深さは中央部で38cmを測る。底面は平坦である。底部から壁は北壁、東壁、西壁は外傾して立ち上がり、南壁はほぼ直に立ち上がり開口部へ至る。堆積土は自然堆積であるかは不明である。4層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

SK60 土坑 (第14図、写真図版14)

R20グリッド南側に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径112cm×短径105cm、底部で長径82cm×短径72cm、深さは中央部で43cmを測る。底面はほぼ平坦である。底部から壁は外傾して立ち上がり、開口部へ至る。短径断面形は逆台形を呈する。9層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

SK61 土坑 (第15図、写真図版14)

R18グリッド北西側隅に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径67cm×短径63cm、底部で長径109cm×短径90cm、深さは最深部で32cmを測る。底面は平坦である。底部から壁は内傾して立ち上がり、開口部付近で直あるいは外傾する。全体の掘り方はフラスコ型を呈する。19層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片1点出土している。SK61-1は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

SK62土坑（第15図、写真図版14）

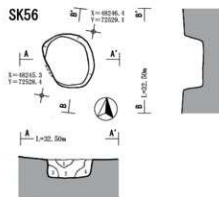
R18グリッド南側に位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径118cm×短径100cm、底部で長径77cm×短径68cm、深さは中央部で27cmを測る。底面は凹凸がみられる。底部から壁は外傾して立ち上がり開口部へ至る。短径断面形は逆台形を呈する。10層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

SK63土坑（第15図、写真図版14）

O18グリッド南側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は長楕円形で、長軸方向はN-6.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸107cm×短軸45cm、底部で長軸103cm×短軸43cm、深さは中央部で8cmを測る。1号壁外炉を検出した時点で、本遺構のプランが確認できたので、本遺構を切って屋外炉が構築されたものと考えられる。炉石の撤去後に精査を行った。底面は平坦である。底部から壁は直に立ち上がる。短軸断面形は長方形を呈する。堆積土は1層で、にぶい黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

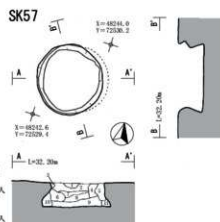
SK64土坑（第15図、写真図版15）

M16グリッド北側、N16グリッド南側に跨り位置する。平面形は円形で、規模は開口部で長径108cm×短径102cm、底部で長径104cm×短径90cm、深さは中央部で52cmを測る。開口部の長径両端の比高差は17cm、短径両端の比高差は8cmを測る。底面は平坦である。底部から壁は西壁、東壁ともに直に立ち上がり開口部へ至る。北壁はオーバーハングして立ち上がり外傾しながら開口部へ至る。南壁は内湾して立ち上がり、開口部付近で外反する。短径断面形は長方形を呈する。8層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。



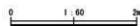
SK56

- 1 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 2%混入
- 2 10YR2/1 赤色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 5%混入
10YR5/8 黄褐色土 7 cm × 4 cm ブロック壁面に混入(崩落土)
- 3 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR7/8 黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 4 10YR2/2 赤褐色土 粘性強 締まり密
10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
10YR5/6 黄褐色土 4 cm × 3 cm ブロック右側に混入



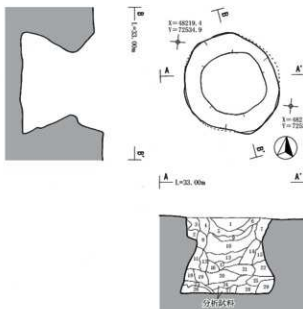
SK57

- 1 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり密
草根入る 10YR7/8 黄褐色土・
10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 2%混入
- 2 10YR2/1 赤色土 粘性強 締まり密
10YR7/8 黄褐色土・
10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 7%混入
- 3 10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 2%混入
10YR7/8 黄褐色土 粘性強 締まり密
- 4 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密
10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 1%混入
- 5 10YR7/8 黄褐色土 粘性強 締まり密
10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 6 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 2%混入
- 7 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 7%混入
- 8 10YR2/2 赤褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～小粒 5%混入
- 9 10YR2/1 赤色土 粘性強 締まり密で密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小粒 2%混入
- 10 10YR2/2 赤褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小粒 3%混入
- 11 10YR3/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土層小粒 3%混入



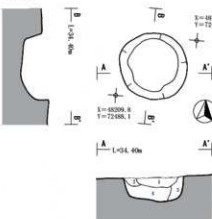
第13図 B区 土坑SK56・SK57

SK58



- 16 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 3%混入
 17 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 2%混入 10YR6/8 明黄褐色土中粒 2%混入
 18 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 5%混入 灰大物中粒入る
 19 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入
 20 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草混入 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 1%混入
 21 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草混入 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入
 22 10YR2/3 緑褐色土 粘性强 締まり中 草混入 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 大粒 2%混入
 23 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり稀 草混入 10YR6/8 明黄褐色土層小～大粒 10%混入
 24 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小粒 7%混入
 25 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草混入 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入 4cm×2cmブロック混入
 26 10YR4/1 褐色土 粘性强 締まり密 草混入
 27 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小粒 3%混入
 28 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入 10YR6/8 明黄褐色土 4cm×2cmブロック左側に混入
 29 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草混入 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 3%混入

SK59

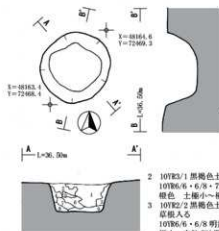


- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混・木根入る
 10YR7/8 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混・木根入る
 2 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混・木根入る
 10YR7/8 黄褐色土層小～中粒 10%混入
 3 10YR2/3 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混・木根入る
 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混・木根入る
 10YR5/8 黄褐色土 4cm×3cm・4cm×2.5cmブロック混入
 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混・木根入る
 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土層小～中粒 20%混入

SK58

- 1 10YR1/7/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 5%混入
 2 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR6/8 黄褐色土 中粒 2%混入
 3 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
 10YR7/8 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 4 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 3%混入
 10YR4/4 褐色土 7cm×5cmブロック左側に混入
 5 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
 6 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入
 7 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草混・木根入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～大粒 3%混入
 8 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
 9 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 1%混入
 10 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
 11 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 10%混入
 12 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草混入る
 10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 5%混入
 13 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入
 14 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
 10YR4/3 に近い黄褐色土 8cm×6cmブロック左側に混入
 15 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入

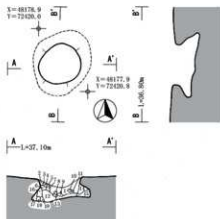
SK60



- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR6/8・6/8・7/6 明黄褐色土層小～中粒大粒 20%混入
 2 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
 10YR6/8・6/8・7/6 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～中粒大粒 25%混入
 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR6/8・6/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
 4 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密
 10YR6/8・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～大粒 10%混入
 5 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり中
 10YR4/3 に近い黄褐色土層大粒 1粒左側に混入
 6 10YR4/3 に近い黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 7 10YR4/2 灰黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草混入る
 10YR6/8・6/8 明黄褐色土層小～大粒 10%混入
 8 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
 10YR6/8・6/8 明黄褐色土層小～中粒 3%混入
 9 10YR4/3 に近い黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
 10YR6/8・6/8 明黄褐色土層小～中粒 2%混入

第 14 図 B 区 土坑 SK58～SK60

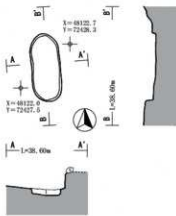
SK61



SK61

- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～大粒 10%混入
- 101K1/4 褐色土 粘性弱 締まり極めて密 草根入る
- 101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小・小粒 7%混入
101K6/6 明黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
- 101K7/8 黄褐色土層小・小粒 5%混入
- 101K1/1 黒褐色土 粘性中 締まり極めて密
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小・小粒 2%混入
101K6/8 明黄褐色土層大粒混入
- 101K1/4 褐色土 粘性弱 締まり密
101K6/6 明黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K6/6 明黄褐色土層小・小粒 3%混入
101K1/8 明黄褐色土・101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～層大粒 16%混入
- 101K1/3 白～黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101K6/8 明黄褐色土 粘性強 締まり密
- 101K1/3 暗褐色土 粘性強 締まり密
- 101K6/8 明黄褐色土 粘性弱 締まり極めて密 草根入る
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101K6/6 黄褐色土・101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土 小～層大粒 5%混入
- 101K1/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K6/6、6/8 明黄褐色土小～大粒 7%混入
- 101K1/3 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密
- 101K6/6 黄褐色土・101K6/8 明黄褐色土 小～大粒 7%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K6/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土小・小粒 3%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 101K1/4 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 101K6/6 明黄褐色土 粘性強 締まり密 (池山D-P)

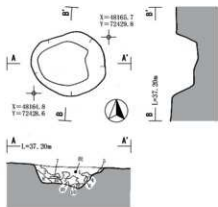
SK63



SK63

- 101K1/3 白～黄褐色土 粘性中～中 締まり極めて密
101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～層大粒 10%混入
炭化物小～大粒 3%混入

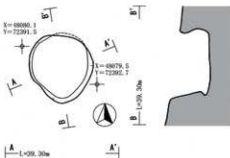
SK62



SK62

- 101K1/1 灰色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K1/8 黄褐色土・101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土 層小～大粒 7%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 101K6/6、7/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 10%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～大粒 5%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密
- 101K7/8 黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 101K1/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K7/8 黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 101K1/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K7/8 黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 101K1/2 白～黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K7/8 黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 101K1/4 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K7/8 黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 101K1/3 白～黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K6/6 黄褐色土 6 cm × 3 cm フロット 上方に混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K6/6 明黄褐色土小～大粒 3%混入
- 101K1/6 黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
101K7/8 黄褐色土層小・小粒 2%混入

SK64



SK64

- 101K1/1 灰色土 粘性強 締まり密 草根入る
101K1/8 黄褐色土・101K6/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 101K1/3 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101K6/6 明黄褐色土小～大粒 7%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
101K1/8 黄褐色土・101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～層大粒 5%混入
炭化物大粒 1粒入る
- 101K1/3 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K6/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 101K1/3 白～黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
- 101K6/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 101K1/8 黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
- 101K1/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～層大粒 7%混入
- 101K1/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K6/6、6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小・小粒 5%混入



第 15 図 B 区 土坑 SK61～SK64

(3) 溝状土坑

TP60 溝状土坑 (第16図、写真図版15)

T24グリッド北西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-53°-Wを示す。規模は開口部で長軸399cm×短軸72cm、底部で長軸409cm×短軸11cm、深さは中央部で90cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP61 溝状土坑 (第16図、写真図版15)

T24グリッド北西側隅に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-38°-Wを示す。規模は開口部で長軸324cm×短軸48cm、底部で長軸278cm×短軸6cm、深さは中央部で98cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北西壁の開口部付近に段がみられる。短軸断面形は、北東壁はややY字状、南西壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP62 溝状土坑 (第17図、写真図版16)

T24グリッド中央に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-28.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸303cm×短軸49cm、底部で長軸276cm×短軸8cm、深さは中央部で106cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面はほぼ平坦である。長軸側南東壁の底部付近はオーバーハングしている。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP63 溝状土坑 (第17図、写真図版16)

S24グリッド北側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-23°-Wを示す。規模は開口部で長軸346cm×短軸50cm、底部で長軸329cm×短軸11cm、深さは中央部で94cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北西壁の開口部付近はオーバーハングしている。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、黒褐色土、暗褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP64 溝状土坑 (第17図、写真図版16)

S23グリッド東側、S24グリッド西側に跨り位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-76°-Eを示す。規模は開口部で長軸372cm×短軸70cm、底部で長軸338cm×短軸8cm、深さは中央部で110cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側東壁の中央付近はオーバーハングしている。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP65 溝状土坑 (第17図、写真図版17)

I23グリッド北西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-60°-Wを示す。規模は開口部で長軸366cm×短軸55cm、底部で長軸354cm×短軸12cm、深さは中央部で92cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は若干凹凸がみられる。短軸側北東壁は開口部付近に段が形成される。短軸断面形は、南西壁はややY字状、北東壁はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒色土、暗褐色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP66 溝状土坑 (第18図、写真図版17)

T23グリッド東側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-33^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸350cm×短軸71cm、底部で長軸334cm×短軸8cm、深さは中央部で113cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面はほぼ平坦である。短軸側北東壁の開口部付近に段が形成される。短軸断面形は、北東壁はT字状、南西壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒褐色土、黒色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP67 溝状土坑 (第18図、写真図版17)

T23グリッド南東側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-36^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸359cm×短軸69cm、底部で長軸336cm×短軸17cm、深さは中央部で110cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は17cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒色土、黒褐色土、暗褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内堆積土第6層より縄文土器片1点出土している。TP67-1は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

TP68 溝状土坑 (第18図、写真図版18)

T23グリッド南側、T23グリッド北側に跨り位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-45^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸390cm×短軸56cm、底部で長軸393cm×短軸12cm、深さは中央部で97cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側北東壁は中央やや上方に段を形成する。短軸断面形は、南西壁はY字状、北東壁はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP69 溝状土坑 (第18図、写真図版18)

S23グリッド南西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-83.5^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸440cm×短軸70cm、底部で長軸432cm×短軸14cm、深さは中央部で164cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。10層に分層され、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP70 溝状土坑 (第19図、写真図版18)

T22グリッド中央に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-47.5^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸346cm×短軸53cm、底部で長軸336cm×短軸12cm、深さは中央部で102cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面はほぼ平坦である。短軸側北西壁は中央付近に軽い段が形成される。短軸断面形は、北東壁はT字状、南西壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒色土、黒褐色土、黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP71 溝状土坑 (第19図、写真図版19)

T22グリッド東側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-73^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸282cm×短軸72cm、底部で長軸256cm×短軸10cm、深さは中央部で98cm、最深部は130cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦であるが北東方向に傾斜し、底面の比高差は36cmを測る。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP72溝状土坑 (第19図、写真図版19)

U22グリッド南西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-73°-Wを示す。規模は開口部で長軸366cm×短軸102cm、底部で長軸314cm×短軸8cm、深さは中央部で119cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP73溝状土坑 (第19図、写真図版19)

U22グリッド南西側、T22グリッド北西側に跨り位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-54°-Wを示す。規模は開口部で長軸404cm×短軸50cm、底部で長軸374cm×短軸13cm、深さは中央部で124cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP74溝状土坑 (第20図、写真図版20)

S22グリッド南側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-77°-Eを示す。規模は開口部で長軸298cm×短軸57cm、底部で長軸288cm×短軸14cm、深さは中央部が最深部で70cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は中央部に窪みがある。長軸側西壁は中央付近で内高する。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP75溝状土坑 (第20図、写真図版20)

S22グリッド南西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-53°-Wを示す。規模は開口部で長軸367cm×短軸62cm、底部で長軸354cm×短軸6cm、深さは中央部で68cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸側北東壁は開口部付近で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、暗褐色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP76溝状土坑 (第20図、写真図版20)

R23グリッド西側、R22グリッド東側に跨り位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-88°-Eを示す。規模は開口部で長軸376cm×短軸92cm、底部で長軸396cm×短軸13cm、深さは中央部で130cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形は、北壁はY字状、南壁はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内から出土遺物はない。

TP77溝状土坑 (第20図、写真図版21)

Q22グリッド北側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-54.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸406cm×短軸78cm、底部で長軸406cm×短軸10cm、深さは中央部で128cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸側北東壁は開口部付近で段を形成する。短軸断面形は、北東壁はT字状、南西壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片12点、遺構内堆積土第1層より1点出土している。そのうち4点を掲載した。TP77-1・TP77-2は深鉢形土器の口縁部片、TP77-3・TP77-4は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

TP78 溝状土坑 (第21図、写真図版21)

T21 グリッド北東側に位置し、等高線に対して平行する。長軸北東側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形と推定され、長軸方向はN-37.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸残存242cm×短軸50cm、底部で長軸残存176cm×短軸10cm、深さは中央部で98cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP79 溝状土坑 (第21図、写真図版21)

T21 グリッド中央に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-86°-Wを示す。規模は開口部で長軸370cm×短軸79cm、底部で長軸366cm×短軸5cm、深さは中央部で106cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は16cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側東壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸側北壁は開口部付近で段を形成する。短軸断面形は、北壁はT字状、南壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP80 溝状土坑 (第21図、写真図版22)

T21 グリッド南西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-32.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸294cm×短軸48cm、底部で長軸320cm×短軸9cm、深さは中央部で88cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形は、北東壁はY字状、南西壁はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP81 溝状土坑 (第21図、写真図版22)

T21 グリッド南側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-38.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸377cm×短軸64cm、底部で長軸346cm×短軸14cm、深さは中央部で125cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒褐色土、黒色土、明黄褐色土、にぶい黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP82 溝状土坑 (第22図、写真図版22)

T21 グリッド南西側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-26.5°-Eを示す。規模は開口部で長軸345cm×短軸47cm、底部で長軸337cm×短軸8cm、深さは中央部で120cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は15cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形は、北西壁はU字状、南東壁はややY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP83 溝状土坑 (第22図、写真図版23)

S21 グリッド中央に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-11.5°-Eを示す。規模は開口部で長軸354cm×短軸56cm、底部で長軸338cm×短軸13cm、深さは中央部で118cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北壁は僅かにオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒褐色土、黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP84 溝状土坑 (第22図、写真図版23)

R21グリッド西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-74°-Eを示す。規模は開口部で長軸282cm×短軸58cm、底部で長軸255cm×短軸6cm、深さは中央部で106cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側南壁は開口部付近で段を形成する。短軸断面形は北壁はY字状、南壁はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP85 溝状土坑 (第22図、写真図版23)

S20グリッド北西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-85°-Wを示す。規模は開口部で長軸352cm×短軸63cm、底部で長軸338cm×短軸4cm、深さは中央部で92cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP86 溝状土坑 (第23図、写真図版24)

S20グリッド東側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-45.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸346cm×短軸82cm、底部で長軸317cm×短軸4cm、深さは中央部で101cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は若干凹凸がみられる。長軸側北西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP87 溝状土坑 (第23図、写真図版24)

R20グリッド北東側、S21グリッド南西側に跨り位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-78°-Eを示す。規模は開口部で長軸400cm×短軸40cm、底部で長軸411cm×短軸9cm、深さは中央部で109cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側南壁は開口部付近で段を形成する。短軸断面形は、北壁はU字状、南壁はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、黄褐色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP88 溝状土坑 (第23図、写真図版24)

T19グリッド南側に位置し、等高線に対して平行する。長軸北西側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形と推定され、長軸方向はN-66.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸残存226cm×短軸74cm、底部で長軸残存214cm×短軸8cm、深さは中央部で114cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側は両壁とも中央やや上方で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP89 溝状土坑 (第23図、写真図版25)

Q20グリッド北西側、R20グリッド南西側に跨り位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で長軸方向はN-26.5°-Eを示す。規模は開口部で長軸376cm×短軸90cm、底部で長軸366cm×短軸20cm、深さは中央部で178cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側は両壁とも開口部付近で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。12層に分層され、黒色土、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP90 溝状土坑 (第24図、写真図版25)

P20 グリッド北西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-88^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸322cm×短軸80cm、底部で長軸332cm×短軸26cm、深さは中央部で86cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側は両壁とも開口部付近で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP91 溝状土坑 (第24図、写真図版25)

S19 グリッド南西側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-16^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸356cm×短軸79cm、底部で長軸328cm×短軸12cm、深さは中央部で111cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は26cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒色土、黒褐色土、暗褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP92 溝状土坑 (第24図、写真図版26)

R19 グリッド北東側隅に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-45.5^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸353cm×短軸63cm、底部で長軸324cm×短軸9cm、深さは中央部で107cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側は両壁とも開口部付近で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP93 溝状土坑 (第24図、写真図版26)

R19 グリッド南西側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-46^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸418cm×短軸86cm、底部で長軸458cm×短軸5cm、深さは中央部で128cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は19cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側北西壁は中央やや上方に段を形成する。短軸断面形はT-Y字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片4点、石器1点が出土している。そのうち1点を掲載した。TP93-1は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

TP94 溝状土坑 (第25図、写真図版26)

Q19 グリッド中央に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-40.5^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸304cm×短軸55cm、底部で長軸292cm×短軸11cm、深さは中央部で106cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP95 溝状土坑 (第25図、写真図版27)

P19 グリッド北東側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-42^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸324cm×短軸48cm、底部で長軸286cm×短軸8cm、深さは中央部で94cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は12cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形は、南東壁はU字状、北西壁はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。12層に分層され、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP96 溝状土坑 (第25図、写真図版27)

P19グリッド中央に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-65°-Eを示す。規模は開口部で長軸353cm×短軸66cm、底部で長軸320cm×短軸7cm、深さは中央部で98cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は13cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP97 溝状土坑 (第25図、写真図版27)

S18グリッド北側に位置し、等高線に対して直交する。北壁の一部が調査区外へ延びる。平面形は長楕円形と推定されるが一部調査区外のため全体のプランが不明である。長軸方向はN-49°-Eを示す。規模は開口部で長軸残存268cm×短軸101cm、底部で長軸211cm×短軸15cm、深さは中央部で147cm、最深部152cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP98 溝状土坑 (第26図、写真図版28)

S18グリッド南東側、S19グリッド南西側に跨り位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-44.5°-Eを示す。規模は開口部で長軸416cm×短軸74cm、底部で長軸442cm×短軸57cm、深さは中央部で111cm、最深部145cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は両側に落ち込み状の凹みがみられる。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側は両壁とも中央下方が括れる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。20層に分層され、黒褐色土、暗褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP99 溝状土坑 (第26図、写真図版28)

R18グリッド北側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-18°-Eを示す。規模は開口部で長軸345cm×短軸62cm、底部で長軸340cm×短軸14cm、深さは中央部で103cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともややオーバーハング気味に立ち上がる。短軸側は両壁とも中央付近に段が形成される。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第4層より縄文土器片1点出土している。TP99-1は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

TP100 溝状土坑 (第26図、写真図版28)

Q18グリッド北側、R18グリッド南側に跨り位置し、等高線に対して直交する。平面形は長楕円形で、長軸方向はN-7°-Eを示す。規模は開口部で長軸317cm×短軸123cm、底部で長軸323cm×短軸16cm、深さは中央部で152cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は14cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP101 溝状土坑 (第27図、写真図版29)

O18グリッド南西側面に位置し、等高線に対して平行する。平面形は長楕円形で、長軸方向はN-7°-Eを示す。規模は開口部で長軸317cm×短軸115cm、底部で長軸294cm×短軸22cm、深さは中央部で125cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁とも開口部付近で軽い段を形成する。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒褐色土、褐色土、明黄褐色土、黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP102 溝状土坑 (第27図、写真図版29)

M18グリッド南側に位置し、等高線に対して直交し、TP103の北西に並列する。平面形は細長楕円形と推定され、長軸方向はN-21.5°-Eを示す。規模は開口部で長軸残存350cm×短軸82cm、底部で長軸387cm×短軸13cm、深さは中央部で137cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側南西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒褐色土、暗褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP103 溝状土坑 (第27図、写真図版29)

M18グリッド南側に位置し、等高線に対して直交し、TP102の南東に並列する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-17°-Eを示す。規模は開口部で長軸347cm×短軸78cm、底部で長軸348cm×短軸7cm、深さは中央部で127cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は18cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側南西壁はオーバーハングして立ち上がり、開口部付近で段を形成する。短軸断面形はY字状を呈する。6層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP104 溝状土坑 (第28図、写真図版30)

L17グリッド北東側、L18グリッド北西側に跨り位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-86.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸442cm×短軸88cm、底部で長軸488cm×短軸15cm、深さは中央部で142cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸側は両壁とも中央上方で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。18層に分層され、黒褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP105 溝状土坑 (第28図、写真図版30)

Q17グリッド東側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-12.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸398cm×短軸89cm、底部で長軸342cm×短軸17cm、深さは中央部で120cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側は両壁とも開口部付近で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、暗褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片5点、遺構内堆積土第1層より2点、第2層より6点、第4層より3点出土している。そのうち7点を掲載した。TP105-1は深鉢形土器の口縁部片、TP105-4は遺構検出面、遺構内堆積土第2層・第4層の個体と接合した深鉢形土器の底部片、それ以外は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

TP106 溝状土坑 (第28図、写真図版30)

Q17グリッド東側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-30°-Eを示す。規模は開口部で長軸370cm×短軸32cm、底部で長軸364cm×短軸12cm、深さは中央部で57cm、最深部88cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北東壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はU字状を呈する。3層に分層され、黒褐色土、褐色土、黄褐色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片1点、第2層より1点出土している。TP106-1は深鉢形土器の口縁部片、TP106-2は深鉢形土器の胴部片である。(第32図、写真図版35)

TP107 溝状土坑 (第29図、写真図版31)

P17グリッド南東側隅に位置し、等高線に対して平行する。平面形は長楕円形で、長軸方向はN-6°-Wを示す。規模は開口部で長軸240cm×短軸94cm、底部で長軸167cm×短軸17cm、深さは中央部で78cm、最深部87cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はV字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP108 溝状土坑 (第29図、写真図版31)

017グリッド南東側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は長楕円形で、長軸方向は $N-12.5^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸247cm×短軸91cm、底部で長軸199cm×短軸7cm、深さは中央部で140cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒色土、明黄褐色土、褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP109 溝状土坑 (第29図、写真図版31)

N17グリッド北側、017グリッド南側に跨り位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-18.5^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸281cm×短軸67cm、底部で長軸253cm×短軸8cm、深さは中央部で115cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側は両壁とも中央で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒褐色土、黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP110 溝状土坑 (第29図、写真図版32)

N17グリッド北西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-37^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸253cm×短軸73cm、底部で長軸323cm×短軸10cm、深さは中央部で117cmを測る。開口部の短軸両端の比高差は9cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハンクして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。11層に分層され、黒色土、黒褐色土、褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP111 溝状土坑 (第30図、写真図版32)

N17グリッド北側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は長楕円形で、長軸方向は $N-23.5^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸284cm×短軸104cm、底部で長軸201cm×短軸41cm、深さは中央部で111cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は18cm、短軸両端の比高差は14cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦で、他の溝状土坑と比べ底部面積は広めである。短軸断面形は逆台形を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP112 溝状土坑 (第30図、写真図版32)

M17グリッド南側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-9^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸315cm×短軸98cm、底部で長軸242cm×短軸16cm、深さは中央部で148cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。9層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片が3点出土している。そのうち1点を掲載した。TP112-1は深鉢形土器の口縁部片である。(第32図、写真図版35)

TP113 溝状土坑 (第30図、写真図版33)

M17グリッド南東側、L17グリッド北東側に跨り位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-23^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸270cm×短軸84cm、底部で長軸277cm×短軸15cm、深さは中央部で127cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハンクして立ち上がり、南西壁中央付近で段を形成する。短軸側は両壁とも中央で段を形成する。短軸断面形はT字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。8層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

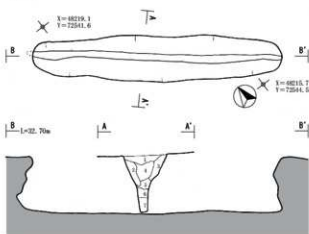
TP114溝状土坑（第31図、写真図版33）

016グリッド東側に位置し、等高線に対して直交する。長軸北西側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-68.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸残存302cm×短軸83cm、底部で長軸残存316cm×短軸14cm、深さは中央部で130cm、最深部は151cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦であるが、南東側には軽い凹みがみられる。長軸側南東壁は開口部付近で段を形成する。短軸断面形はY字状を呈する。27層に分層され、黒褐色土、暗褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP115溝状土坑（第31図、写真図版33）

M16グリッド南側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-5.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸312cm×短軸102cm、底部で長軸312cm×短軸10cm、深さは中央部で131cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は16cm、短軸両端の比高差は8cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY～T字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。13層に分層され、黒褐色土、褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片4点出土している。TP115-1～TP115-4は深鉢形土器の胴部片で、TP115-1には沈線がみられる。（第32図、写真図版35）

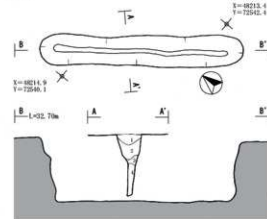
TP60



TP60

- 1 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入
- 101R7/8 黄褐色土層小粒1%混入
- 2 101R2/3 黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土層小粒3%混入
- 3 101R2/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入
- 101R7/8 黄褐色土層小粒2%混入
- 4 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根・木根入
- 101R7/8 黄褐色土層小粒1%混入
- 5 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり密 101R6/8 明黄褐色土層小粒2%混入
- 6 101R2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 101R6/8 明黄褐色土中粒混入
- 7 101R4/4 褐色土 粘性強 締まり粗

TP61



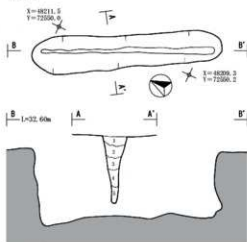
TP61

- 1 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土層小～小粒2%混入
- 2 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり密
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土層小～中粒5%混入
- 3 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入
- 101R6/8 明黄褐色土層小粒1%混入
- 4 101R2/3 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入
- 101R6/8 明黄褐色土層小粒2%混入



第16図 B区 溝状土坑 TP60・TP61

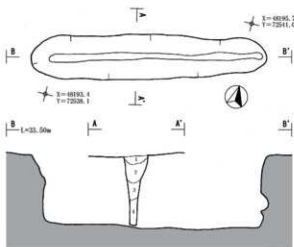
TP62



TP62

- 1 10Y1.7/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 2%混入
10Y5.9 黄褐色土大粒右側に1点混入
- 2 10Y2/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 1%混入
10Y6.8 明黄褐色土層大粒左側に混入
- 3 10Y3/1 黒褐色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 3%混入
10Y6.8 明黄褐色土層大粒左側に混入
- 4 10Y2/2 黒褐色土・粘性強 締まり密
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 3%混入
- 5 10Y2/3 黒褐色土・粘性強 締まり中 草根入る
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 1%混入

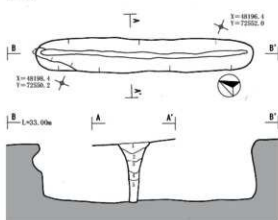
TP64



TP64

- 1 10Y1.7/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y7.8 黄褐色土層小粒 2%混入
- 2 10Y2/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 7%混入
10Y6.8 明黄褐色土 4 cm × 3 cm ブロック 左上側に混入
10Y5.9 黄褐色土 6 cm × 2 cm ブロックと 10Y6.8 明黄褐色土 8 cm × 2 cm ブロック 左側に混入
- 3 10Y3/1 黒褐色土・粘性強 締まり密 10Y6.8 明黄褐色土 3 cm × 2 cm ブロック 左上側に混入
10Y6.8 明黄褐色土 6 cm × 1 cm ブロック 左側に混入
10Y6.8 明黄褐色土 8 cm × 6 cm ブロック 下方に混入
- 4 10Y2/1 黒色土・粘性強 締まり中 10Y6.8 明黄褐色土層小粒 2%混入

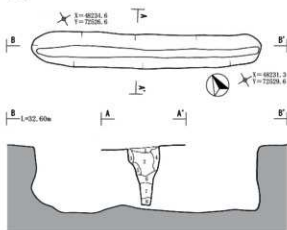
TP63



TP63

- 1 10Y1.7/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 2%混入
- 2 10Y2/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 10%混入
- 3 10Y3/1 黒褐色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 7%混入
10Y6.8 明黄褐色土層大粒左側に混入
10Y6.8 明黄褐色土 6 cm × 3 cm ブロック 右側に混入
- 4 10Y3/4 暗褐色土・粘性強 締まり中
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 3%混入
- 5 10Y2/2 黒褐色土・粘性強 締まり中 草根入る
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 1%混入

TP65

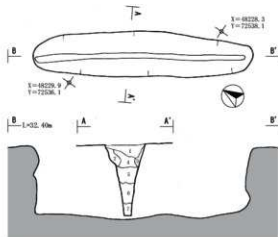


TP65

- 1 10Y1.7/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y7.8 黄褐色土層小粒 2%混入
- 2 10Y2/1 黒色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 7%混入
- 3 10Y3/3 暗褐色土・粘性中 締まり密 10Y7.8 黄褐色土層小粒 2%混入
10Y6.8 明黄褐色土 4 cm × 13 cm ブロック 右側に混入
- 4 10Y3/2 黒褐色土・粘性強 締まり密 草根入る
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 7%混入
- 5 10Y3/1 黒褐色土・粘性強 締まり中 草根入る
10Y7.8 黄褐色土・10Y6.8 明黄褐色土層小粒 3%混入
- 6 10Y3/3 暗褐色土・粘性強 締まり中
10Y6.8 明黄褐色土層小粒 2%混入 大粒大粒 3点混入
10Y6.8 明黄褐色土 4 cm × 6 cm ブロック 混入
- 7 10Y3/4 暗褐色土・粘性強 締まり密
10Y6.8 明黄褐色土 4 cm × 4 cm ブロック 上方に混入
- 8 10Y2/1 黒色土・粘性強 締まり密
10Y6.8 明黄褐色土 3 cm × 3 cm ブロック 右側に混入

第 17 図 B 区 溝状土坑 TP62～TP65

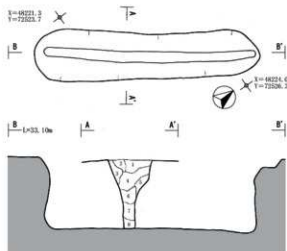
TP66



TP66

- 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 101R6/8 明黄褐色土 1%混入
- 101R2/4 暗褐色土 8 cm × 5 cm ブロック左側に混入
- 2 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 101R6/8 明黄褐色土大粒下方に混入
- 101R6/8 明黄褐色土 9 cm × 7 cm ブロック下方に混入
- 3 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～中粒 5%混入
- 4 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～大粒 5%混入
- 101R6/8 明黄褐色土 6 cm × 3 cm ブロック下方に混入
- 5 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101R6/8 明黄褐色土小～中粒 5%混入
- 101R6/8 明黄褐色土 10 cm × 3 cm ブロック下方に混入
- 6 101R2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101R6/8 明黄褐色土小～中粒 5%混入
- 7 101R3/2 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101R6/8 明黄褐色土小粒 1%混入

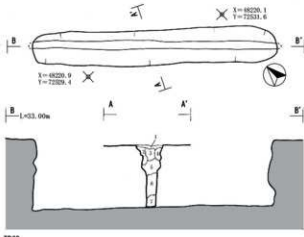
TP67



TP67

- 1 101R1/7/1 黒色土 粘性中 締まり極めて密 草根入る
- 101R6/8 明黄褐色土小粒 1%混入
- 2 101R2/2 黒褐色土 粘性中 締まり極めて密
- 101R7/8 黄褐色土小粒 1%混入
- 3 101R3/2 黒褐色土 粘性中 締まり極めて密 草根入る
- 101R7/8 黄褐色土小粒 5%混入
- 4 101R2/1 黒褐色土 粘性中 締まり極めて密
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～小粒 1%混入
- 5 101R6/8 明黄褐色土 粘性強 締まり中
- 101R7/8 明黄褐色土小～小粒 7%混入
- 6 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小粒 7%混入
- 101R6/8 明黄褐色土大粒 5 cm × 3 cm ブロック混入
- 7 101R6/8 明黄褐色土 粘性強 締まり中
- 8 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中

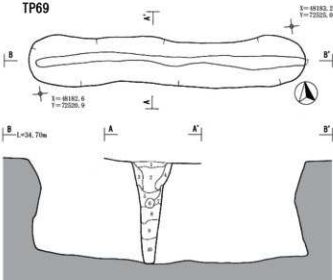
TP68



TP68

- 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中
- 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 101R7/8 黄褐色土小粒 2%混入
- 101R2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 101R6/8 明黄褐色土小粒 1%混入
- 4 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 101R7/8 黄褐色土小粒 1%混入
- 101R4/4 褐色土 4 cm × 4 cm ブロック下方に混入
- 5 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 101R6/8 明黄褐色土小～中粒 2%混入
- 6 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～中粒 5%混入
- 7 101R3/4 暗褐色土 粘性強 締まり中

TP69



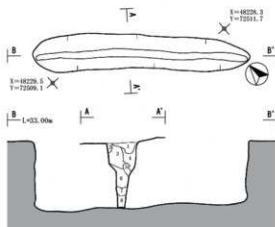
TP69

- 101R1/7/1 黒色土 粘性中 締まり極めて密 草根入る
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～中粒 2%混入
- 2 101R2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～中粒 7%混入 101R4/3に5%黄褐色土 4 cm × 3 cm ブロック混入 101R3/2 黒褐色土 4 cm × 3 cm × 10 cm × 5 cm × 5 cm ブロック混入
- 3 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～中粒 7%混入 101R3/2 黒褐色土 10 cm × 4 cm × 8 cm × 4 cm × 6 cm × 5 cm ブロック混入
- 4 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 101R6/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～小粒 10%混入
- 5 101R4/4 褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 101R7/8 黄褐色土・101R6/8 明黄褐色土小～大粒 10%混入
- 6 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 7 101R6/8 明黄褐色土 粘性強 締まり中
- 8 101R6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり中 草根入る
- 101R4/4 褐色土 10 cm × 10 cm ブロック左側に混入
- 101R7/8 黄褐色土 粘性中 締まり中 101R3/2 暗褐色土 4 cm × 4 cm ブロック混入
- 10 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 101R7/8 黄褐色土小粒 5%混入



第 18 図 B 区 溝状土坑 TP66～TP69

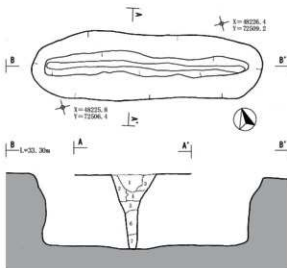
TP70



TP70

- 1 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 2%混入
- 10YK2.1 灰褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR2.1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 7%混入
- 10YR2.1 灰褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 10YR4.6 褐色土層大粒混入
- 10YR8.8 黄褐色土 粘性弱 締まり極めて密
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 10YR8.8 黄褐色土層大粒上方に混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR6.8 明黄褐色土 5 cm × 7 cm プラック右壁面に混入 (崩落土)
- 10YK2.1 灰褐色土 粘性強 締まり密 10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 2%混入
- 10YR6.8 黄褐色土 4 cm × 4 cm プラック中央に混入

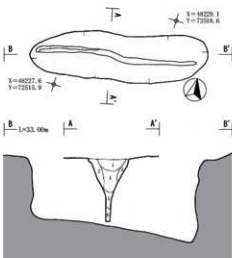
TP72



TP72

- 1 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根・木根入る
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小粒 2%混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜層大粒 7%混入
- 10YR6.8 黄褐色土 7 cm × 3 cm プラック壁面に混入 (崩落土)
- 10YK2.1 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 10YR7.8 黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR1.7 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 10YR2.3 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜層大粒 3%混入
- 10YK2.1 灰褐色土 粘性強 締まり中 10YR6.8 明黄褐色土層小〜中粒 7%混入
- 10YR6.8 明黄褐色土 粘性弱 締まり中

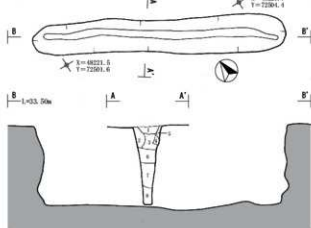
TP71



TP71

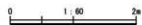
- 1 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性中 締まり密 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土層小〜中粒 2%混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性中 締まり密
- 10YR7.8 黄褐色土層小〜大粒 7%混入
- 10YR2.1 灰褐色土 粘性中 締まり密 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土 3%混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性強 締まり中 10YR7.8 黄褐色土 2%混入
- 10YR2.3 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR6.8 明黄褐色土層小〜層大粒 10%混入 (層大粒は上方に混入)

TP73



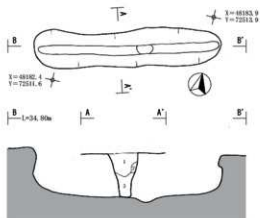
TP73

- 1 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR6.8 明黄褐色土層小〜大粒 1%混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性強 締まり中
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜層大粒 7%混入
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 明黄褐色土層小〜大粒 3%混入
- 10YR2.2 黒褐色土 粘性強 締まり密 10YR6.8 明黄褐色土層小粒 1%混入
- 10YR2.3 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 10YR7.8 黄褐色土・10YR6.8 黄褐色土層小〜層大粒 5%混入
- 10YR7.8 黄褐色土 3 cm × 2 cm プラック左壁面に混入
- 10YR3.1 灰褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR6.8 明黄褐色土層小〜層大粒 2%混入
- 10YR6.8 黄褐色土 粘性強 締まり中



第19図 B区 溝状土坑 TP70~TP73

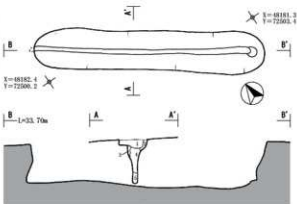
TP74



TP74

- 101K2/1 黒色土 粘性中 締まり密 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 10% 混入
- 101K2/2 黒褐色土 粘性中 締まり中
101K5/8 黄褐色土・101M6/8 明黄褐色土層小〜中粒 15%混入
101M6/8 明黄褐色土 4.5 cm × 1.5 cm ブロック混入
- 101K2/1 黒褐色土 粘性強 締まり粗
101M6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土層小〜中粒 5%混入
101M6/8 明黄褐色土 9cm×3cm・7cm×2cm・2cm×1.5cm・3cm×1.5cm ブロックと 101K7/8 黄褐色土 6 cm × 3 cm ブロック混入

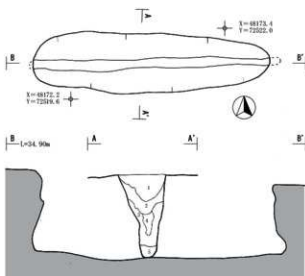
TP75



TP75

- 101K2/1 黒色土 粘性やや中 締まり密 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 5%混入
- 101K2/3 黒褐色土 粘性やや中 締まり極めて密 草根入る
101K7/6 明黄褐色土層小粒 1%混入
- 101K2/3 黒褐色土 粘性やや中 締まり密 草根入る
101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 101K2/1 黒褐色土 粘性中 締まり密 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 7% 混入
- 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101K7/8 黄褐色土層小粒 1%混入

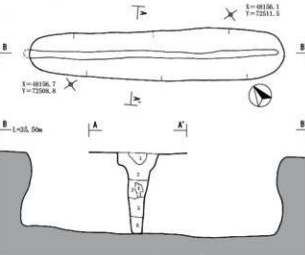
TP76



TP76

- 101K1/7/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 7%混入
101K5/8 黄褐色土 6 cm × 3 cm ブロック混入
- 101K2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101K6/8 明黄褐色土層小〜中粒 11%混入
101M6/8 明黄褐色土 4cm×3cm・5cm×4cm・3.5cm×3cm・2cm×2cm ブロック混入
- 101M6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり極めて密
- 101K2/1 黒褐色土 粘性強 締まり粗
- 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり粗

TP77



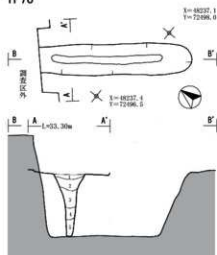
TP77

- 101K3/1 黒褐色土 粘性中 締まり密 草根入る
101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 101K2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小〜中粒 10%混入
101M6/8 明黄褐色土 9 cm × 2.5 cm ブロック右側に混入
101M6/8 明黄褐色土 9 cm × 4 cm × 6 cm × 3 cm × 8 cm × 3 cm ブロック左側に混入
- 101K2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
101M6/8 明黄褐色土・101M6/9 明黄褐色土層小〜中粒 0%混入
- 101M6/8 明黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 101M6/8 明黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 101K2/2 黒褐色土 6 cm × 6 cm × 5 cm × 4 cm・10 cm × 6 cm ブロック混入
- 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり粗



第 20 図 B 区 溝状土坑 TP74~TP77

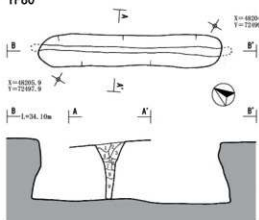
TP78



TP78

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 5%混入
- 2 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 3 10YR2/3 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 8 cm × 2 cm ブロック右側に混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 1%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土・大・中粒土方に混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 8 cm × 4 cm ブロック右側に混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 8 cm × 5 cm ブロック左側に混入
- 5 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 1%混入

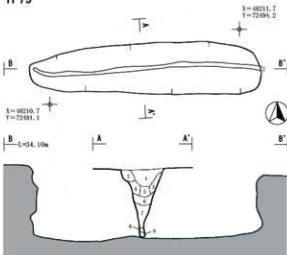
TP80



TP80

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR7/8 黄褐色土層小粒 2%混入
- 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR7/8 黄褐色土層小粒 2%混入
- 3 10YR2/3 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 7%混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 1%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒 1%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 3 cm × 2 cm ブロック混入
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒 1%混入
- 5 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒 1%混入
- 6 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土 5 cm × 6 cm ブロック第6層から混入
- 7 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり中
- 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 1%混入
- 8 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり中
- 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 1%混入

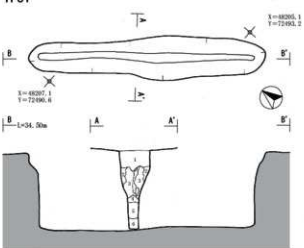
TP79



TP79

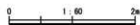
- 1 10YR1/7 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/6 黄褐色土層小〜中粒 5%混入
- 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 2%混入
- 10YR4/3 に5:1黄褐色土 12 cm × 3 cm 板状ブロック混入
- 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 10YR4/4 褐色土 3 cm × 2 cm × 3 cm × 2 cm ブロック混入
- 4 10YR2/3 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 5 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 2%混入
- 6 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒 10%混入
- 10YR5/8 黄褐色土 2 cm × 2 cm × 3 cm × 3 cm × 2 cm ブロック混入
- 7 10YR2/3 黒褐色土 粘性强 締まり中
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 3%混入
- 8 10YR6/8 明黄褐色土 8 cm × 6 cm ブロック混入
- 9 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり中
- 10YR6/8 明黄褐色土層小粒 1%混入
- 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密

TP81



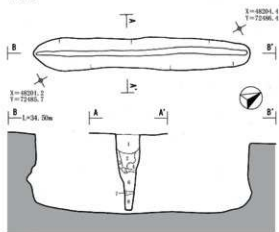
TP81

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 10YR5/8 黄褐色土 9 cm × 6 cm × 5 cm × 3 cm ブロック左側に混入
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 5%混入
- 3 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密
- 5 10YR4/3 に5:1黄褐色土 粘性强 締まり密
- 6 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密



第 21 図 B 区 溝状土坑 TP78~TP81

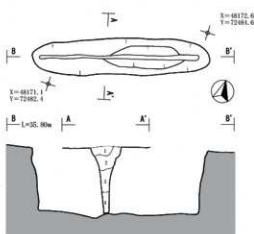
TP82



TP82

- 1 101K3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
101K6/9 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 10%混入
- 2 101K2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 3 101K6/8 明黄褐色土 3cm×1cmブロック左壁側に混入(断面上)
- 4 101K6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 5 101K2/3 黒褐色土 粘性强 締まり密
- 6 101K6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり密
- 7 101K2/1 黒色土 粘性强 締まり粗
- 8 101K5/6 黄褐色土(粘土) 粘性强 締まり密

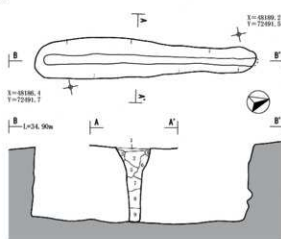
TP84



TP84

- 1 101K2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 1%混入
- 2 101K2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～大粒 10%混入
- 3 101K2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
101K6/8 明黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 4 101K2/1 黒色土 粘性强 締まり粗 草根入る

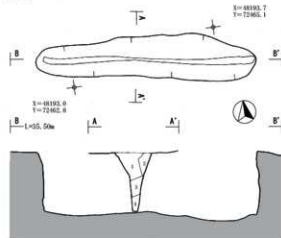
TP83



TP83

- 1 101K2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 2 101K3/3 暗褐色土ブロック両側に混入
- 3 101K2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 4 101K5/6 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
101K7/6 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 4 101K5/6 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
101K7/6 明黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 5 101K2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 3%混入
- 6 101K3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
101K6/6 明黄褐色土・101K6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～大粒 13%混入
- 7 101K2/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/6 明黄褐色土層小～大粒 3%混入
- 8 101K4/3 に5:1黄褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
101K6/8 明黄褐色土層小～中粒 3%混入
- 9 101K1.7/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る

TP85

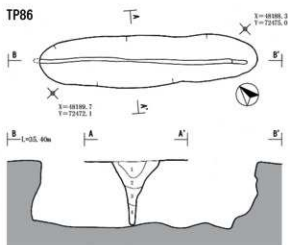


TP85

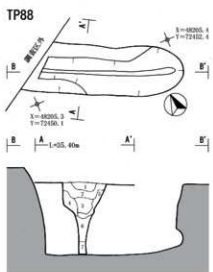
- 1 101K1.7/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～大粒 10%混入
- 2 101K2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根・木根入る
101K6/8 明黄褐色土・101K7/8 黄褐色土層小～中粒 10%混入
- 3 101K3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根・木根入る
101K6/8 明黄褐色土層小～中粒・極大粒 7%混入
101K6/8 明黄褐色土 3cm×3cm・2cm×1cmブロック混入
- 4 101K2/2 黒褐色土 粘性强 締まり粗 草根・木根入る
101K6/8 明黄褐色土層小～中粒 5%混入



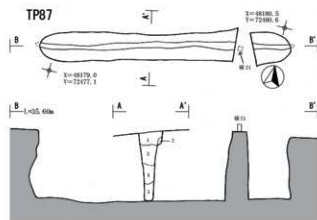
第 22 図 B 区 溝状土坑 TP82～TP85



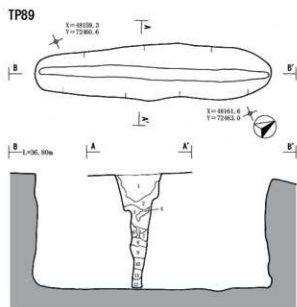
- TP86**
- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/6 明黄褐色土層小〜中粒 7%混入
 - 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/6 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒 10%混入
10YR4/6 褐色土 5 cm × 2 cm × 4 cm × 3 cm × 3 cm × 1 cm ブロック混入
 - 3 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中
10YR7/8 黄褐色土層小 1%混入
 - 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密
10YR7/8 黄褐色土層小 1%混入



- TP88**
- 1 10YR1/7 1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/6 明黄褐色土層小〜中粒 5%混入
 - 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR7/6 明黄褐色土層小〜中粒 10%混入
10YR1/4 褐色土 9 cm × 5 cm ブロック (中に 10YR7/6 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒が 25%混入) 中混入
 - 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性やや中 締まり密 草根入る
10YR7/8 黄褐色土層小 3%混入
 - 4 10YR1/4 褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR2/3 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 5 10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒 20%混入
 - 6 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 7 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR6/8 黄褐色土 4 cm × 3 cm ブロック混入

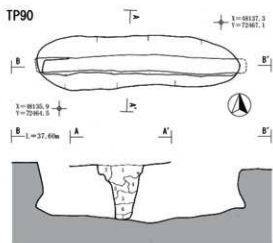


- TP87**
- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒 7%混入
 - 2 10YR5/8 黄褐色土 粘性中 締まり密 草根入る
 - 3 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR5/8 黄褐色土・10YR6/6 明黄褐色土層小〜中粒 5%混入
10YR5/8 黄褐色土 8 cm × 7 cm × 2 cm × 1.5 cm × 1.5 cm × 1 cm ブロック混入
 - 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中
10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 2%混入
10YR5/8 黄褐色土 6 cm × 3 cm ブロック混入
 - 5 10YR2/3 黒褐色土 粘性強 締まり中
10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 5%混入



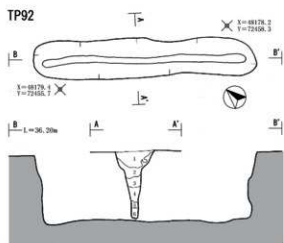
- TP89**
- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR6/6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜大粒 5%混入
 - 10YR6/6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜大粒 15%混入
10YR6/8 明黄褐色土 7 cm × 4 cm × 12 cm × 2 ~ 3 cm ブロック右側に混入
 - 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR6/6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜大粒 10%混入
10YR5/6 黄褐色土層大粒 1 粒混入
 - 4 10YR6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり密で密
 - 5 10YR1/7 1 黒色土 粘性強 締まり粗
 - 6 10YR6/8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり粗
 - 7 10YR6/8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり粗
 - 8 10YR4/4 褐色土 粘性強 締まり粗
 - 9 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり粗
 - 10 10YR7/8 黄褐色土 粘性やや中 締まり粗
 - 11 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密で密
 - 12 10YR5/6 黄褐色土 粘性強 締まり密で密

第 23 図 B 区 溝状土坑 TP86 ~ TP89



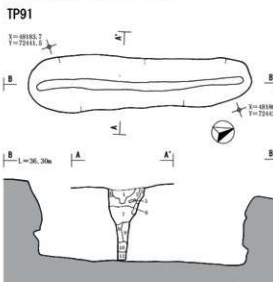
TP90

- 1 10182/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 2 10186/6 明黄褐色土層小・小粒 5%混入
- 3 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 4 10186/6・6/8 明黄褐色土層小・中粒 15%混入
- 5 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 6 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 10%混入
- 7 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 8 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 15%混入
- 9 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 10 10186/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 11 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 3%混入
- 12 10182/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る



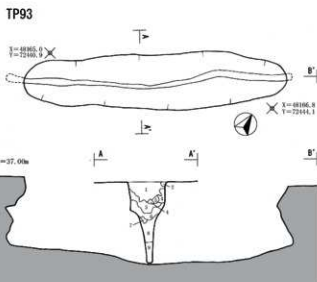
TP92

- 1 10182/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根・木根入る
- 2 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 3 10182/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 4 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 15%混入
- 5 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 5%混入
- 6 10182/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 7 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 8 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 9 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 10 10182/1 黒色土 粘性強 締まり中
- 11 10186/6 明黄褐色土小・中粒 3%混入



TP91

- 1 10182/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 2 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 3 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 4 10186/6・6/8・7/6 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 5 10181/7 1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 6 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 7 10186/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 8 10186/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒 3%混入
- 9 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 10 10186/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 11 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 12 10186/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒 10%混入
- 13 10184/4 褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 14 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 15 10186/6 明黄褐色土 5cm × 3cm ブロック状混入
- 16 10186/6 明黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 17 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 18 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 5%混入
- 19 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根・木根入る
- 20 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 21 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 22 10186/6 明黄褐色土小・中粒 2%混入



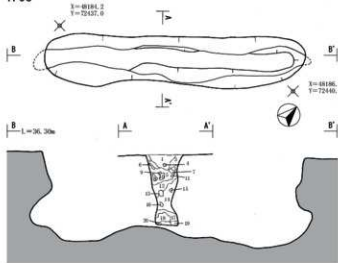
TP93

- 1 10182/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根・木根入る
- 2 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 3 10182/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 4 10186/6 明黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 5 10182/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 6 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 7%混入
- 7 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 8 10186/6 明黄褐色土・10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 9 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10 10186/6・6/8 明黄褐色土・10187/8 黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 11 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 12 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 13 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 14 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 15 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 16 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 17 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 18 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 19 10183/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 20 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入
- 21 10183/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 22 10186/6 明黄褐色土層小～大粒 2%混入

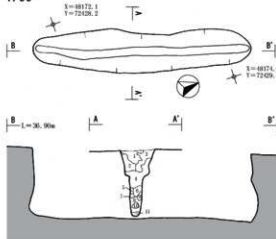


第 24 図 B 区 溝状土坑 TP90 ~ TP93

TP98



TP99



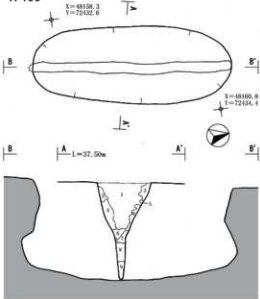
TP99

- 1 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 2 103R6/6 7/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 3 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 4 103R6/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 5 101R3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 6 103R6/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 7 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 8 101R4/3 に近い黄褐色土 粘性强 締まり密
- 9 103R6/6 明黄褐色土・101R2/2 黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 10 101R3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密
- 11 101R1/2 7/6 黒褐色土 粘性强 締まり密

TP98

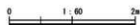
- 1 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 2 101R2/2 黒褐色土層小・小粒 3%混入
- 3 101R3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 4 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 5 101R6/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 6 101R3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密
- 7 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 8 101R6/6 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小〜大粒 10%混入
- 9 101R4/3 に近い黄褐色土 粘性强 締まり中
- 10 101R6/6 6/8 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 11 101R3/4 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 12 101R6/6 6/8 明黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 13 101R3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 14 101R6/6 6/8 明黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 15 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり密
- 16 101R4/3 に近い黄褐色土 粘性强 締まり密
- 17 101R6/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 18 101R6/6 6/8 明黄褐色土層小・小粒 7%混入
- 19 101R3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 20 101R6/6 6/8 明黄褐色土層小・中・大粒 3%混入
- 21 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 22 101R6/6 6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小〜大粒 2%混入
- 23 101R3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 24 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり密
- 25 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり密
- 26 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る

TP100



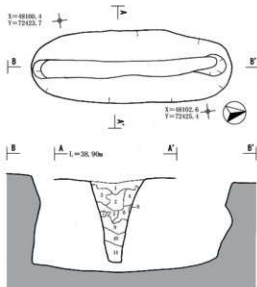
TP100

- 1 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 2 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 3 101R6/6 6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小〜小粒 5%混入
- 4 101R3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 5 101R6/6 明黄褐色土層小・小・大粒 5%混入
- 6 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 7 101R6/6 6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 8 101R4/4 褐色土 粘性强 締まり密
- 9 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10 101R6/6 6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小〜大粒 25%混入
- 11 101R2/3 黒褐色土 粘性强 締まり密
- 12 101R6/6 6/8 明黄褐色土層小〜中・大粒 3%混入
- 13 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり密
- 14 101R3/4 暗褐色土 粘性强 締まり密
- 15 101R6/6 黄褐色土 1.2 cm × 1.5 cm 向柱状ブロック左側に混入



第 26 図 B 区 溝状土坑 TP98 ~ TP100

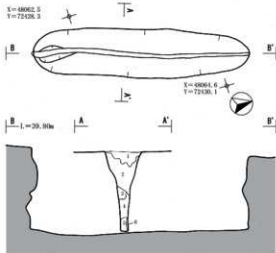
TP101



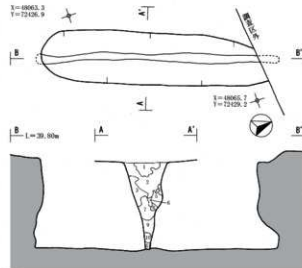
TP101

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 15%混入
- 2 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 20%混入
- 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 15%混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 15%混入
- 5 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 5%混入
- 6 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 5%混入
- 7 10YR6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 10YR8/8 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 8 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密
- 9 10YR7/8 黄褐色土 粘性强 締まり密
- 10 10YR7/8 黄褐色土 粘性强 締まり密
- 11 10YR5/8 黄褐色土 粘性强 締まり密

TP103



TP102



TP102

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR5/8 黄褐色土・10YR6/8 7/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 25%混入
- 3 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 10%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 7 cm × 5 cm・7 cm × 4 cm・6 cm × 4 cm × 2 cm × 2 cm × プロップ混入
- 4 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜中粒 15%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 7 cm × 7 cm プロップ左側に混入
- 5 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 6 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小〜層大粒 10%混入
- 7 10YR6/8 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 8 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 9 10YR7/8 黄褐色土 粘性中〜中 締まり中
- 10 10YR6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり粗
- 11 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり粗

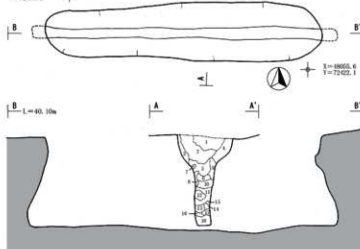
TP103

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小〜層大粒 5%混入
- 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6/6 6/8 明黄褐色土・10YR7/8 6/8 黄褐色土層小〜層大粒 15%混入
- 3 10YR4/3 に近い黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 4 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 5 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 6 10YR6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり中

第 27 図 B 区 溝状土坑 TP101 ~ TP103

TP104

X=8806.9
Y=72418.3

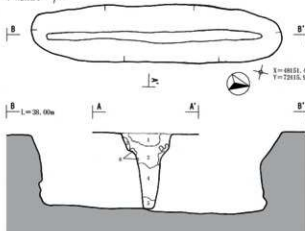


TP104

- 1 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～大粒 7% 混入
- 2 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
10YR2/8 黄褐色土・10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土 層小～層大粒 10%混入
- 3 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～層大粒 10%混入
- 4 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～層大粒 5%混入
- 5 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密
10YR2/6 黄褐色土・10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～層大粒 7%混入
- 6 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密
10YR6.6・6/8 明黄褐色土層小～層大粒 5%混入
- 10YR6/8 明黄褐色土 6 cm × 3 cm プラック 上方に混入
- 7 10YR6.8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり極めて密
- 8 10YR6.8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり極めて密
- 9 10YR6.8 明黄褐色土 粘性やや中 締まり極めて密
- 10 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり密
10YR6.8 明黄褐色土小～大粒 3%混入
- 11 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり密
- 12 10YR6.6 明黄褐色土 粘性弱 締まり中
- 13 10YR2/1 灰色土 粘性強 締まり粗
10YR6.8 明黄褐色土層大粒 7%混入
- 14 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり中
10YR6.6 明黄褐色土大～層大粒 5%混入
- 15 10YR6.6 明黄褐色土 粘性強 締まり中
- 16 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり粗
- 17 10YR5.6 黄褐色土 粘性強 締まり粗
- 18 10YR5.8 黄褐色土 粘性強 締まり粗

TP105

X=8817.9
Y=72415.5

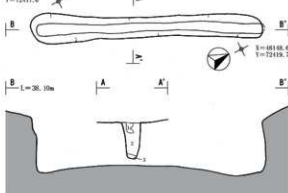


TP105

- 1 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 2 10YR2/4 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR6.6 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 3 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり密 10YR6.6 明黄褐色土層小粒 2%混入
- 4 10YR4/3 赤い黄褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 10YR6.6・6/8 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～層大粒 10% 混入
- 10YR6.8 明黄褐色土 6 cm × 3 cm プラック 混入
- 5 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり粗 10YR6.6 明黄褐色土小～大粒 3%混入
- 6 10YR6.8 明黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る (根りすぎ?)

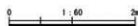
TP106

X=8846.4
Y=72417.6



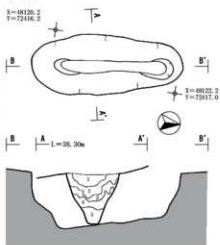
TP106

- 1 10YR2/2 灰褐色土 粘性強 締まり中 草根・本根入る
10YR6.6・6/8 明黄褐色土層小・小粒 5%混入
- 2 10YR4/4 褐色土 粘性強 締まり密 草根・本根入る
10YR6.6・6/8 明黄褐色土層小～層大粒 7%混入
- 3 10YR5.6 黄褐色土 粘性強 締まり密



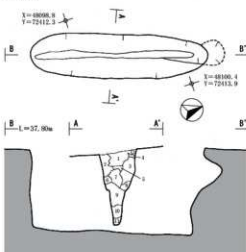
第 28 図 B 区 溝状土坑 TP104 ~ TP106

TP107



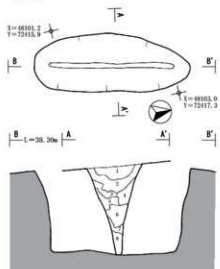
- TP107
- 1 101K3/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～中粒20%混入
 - 2 101K2/2黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～中粒25%混入
 - 3 101K4/3C-25、黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K7/8黄褐色土層小～中粒大粒7%混入
 - 4 101K6/8明黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K5/6黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 5 101K5/6黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る

TP109



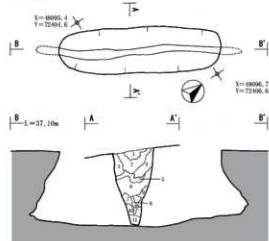
- TP109
- 1 101K2/1黒色土 粘性強 締まり密 草根・木根入る
 - 101K5/8黄褐色土・101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小粒～大粒15%混入
 - 2 101K2/2黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～中粒10%混入
 - 3 101K2/2黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～中粒大粒7%混入
 - 4 101K2/1黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土層小・中粒2%混入
 - 5 101K4/3C-25、黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 6 101K6/8明黄褐色土層小～中粒2%混入
 - 7 101K2/2黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 8 101K6/8明黄褐色土 粘性強 締まり密
 - 9 101K5/6黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 10 101K5/8黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 11 101K2/1黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る

TP108

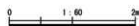


- TP108
- 1 101R1/71黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小・中粒7%混入
 - 2 101K2/1黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～大粒15%混入
 - 3 101K2/2黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 4 101K4/3C-25、黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～大粒10%混入
 - 5 101K6/8明黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 6 101R4/4褐色土 粘性強 締まり密
 - 7 101K6/8明黄褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
 - 8 101R4/6褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
 - 101K5/8黄褐色土4cm×3cmブロック混入

TP110

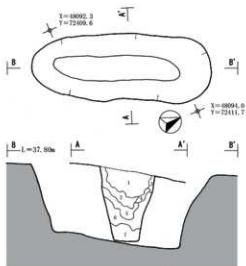


- TP110
- 1 101K2/1黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K6/6～8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～大粒2%混入 炭化物中粒1%入る
 - 2 101K3/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～中粒15%混入
 - 3 101R4/6褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K6/8明黄褐色土・101K7/8黄褐色土層小～中粒7%混入
 - 4 101K2/2黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 101K5/8黄褐色土・101K6/8明黄褐色土層小～中粒2%混入
 - 5 101K3/4暗褐色土 粘性強 締まり極めて密 101K6/8明黄褐色土層小粒3%混入
 - 6 101R4/4褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
 - 7 101K6/8明黄褐色土 粘性強 締まり極めて密
 - 8 101K2/1黒色土 粘性強 締まり中
 - 9 101K4/6褐色土 粘性強 締まり中
 - 10 101K5/2黒褐色土 粘性強 締まり密
 - 11 101K2/1黒色土 粘性強 締まり密



第 29 図 B 区 溝状土坑 TP107 ~ TP110

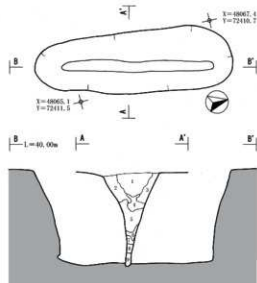
TP111



TP111

- 1 101R2/1黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒10%混入
- 2 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒20%混入
- 3 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8明黄褐色土層小～中粒7%混入
- 4 101R2/2黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8明黄褐色土層小～中粒10%混入
- 5 101R2/3黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒10%混入
- 6 101R4/312-5灰白褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒10%混入 101R6/8明黄褐色土3cm×2.5cm・5cm×3cm・4cm×2.5cm・6cm×2cm・4cm×3cm/ブロンズ右側に混入
- 7 101R5/6黄褐色土 粘性強 締まり極めて密

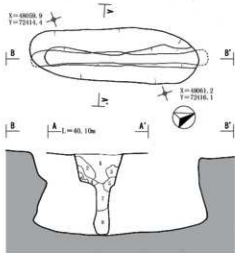
TP112



TP112

- 1 101R2/1黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～中粒7%混入
- 2 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒10%混入
- 3 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8・7/6明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒20%混入
- 4 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8・7/6明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～中粒3%混入
- 5 101R2/2黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒20%混入
- 6 101R6/8明黄褐色土 粘性中 締まり密
- 7 101R4/4褐色土 粘性強 締まり中
- 8 101R5/6黄褐色土 粘性強 締まり中
- 9 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る

TP113



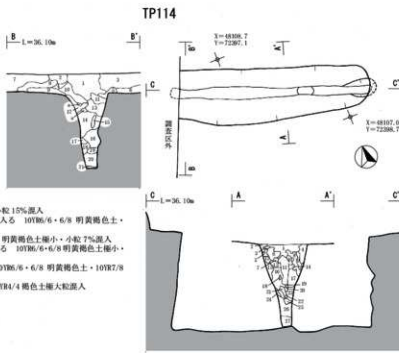
TP113

- 1 101R2/1黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～中粒20%混入
- 2 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒10%混入
- 3 101R2/3黄褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒10%混入
- 4 101R2/2黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～中粒20%混入
- 5 101R2/2黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～中粒20%混入
- 6 101R6/8明黄褐色土 粘性弱 締まり極めて密(張り道可)
- 7 101R2/1黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 101R6/8明黄褐色土・101R7/8黄褐色土層小～大粒15%混入
- 8 101R5/6黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る

第30図 B区 溝状土坑 TP111～TP113

TP114 B-B'

- 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根、木根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒3%混入
- 2 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根、木根入る
- 3 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根、木根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 4 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 5 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 101R6/6 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 6 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 101R6/6 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 7 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根、木根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 8 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒3%混入
- 9 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒15%混入
- 10 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒7%混入
- 11 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 12 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入 101R4/4 褐色土 層大粒混入
- 13 101R2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒10%混入
- 14 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 15 101R4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 16 101R2/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 17 101R2/8 黄褐色土 粘性强 締まり中
- 18 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 19 101R6/6 黄褐色土 粘性中～弱 締まり粗
- 20 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 21 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり中
- 22 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり中

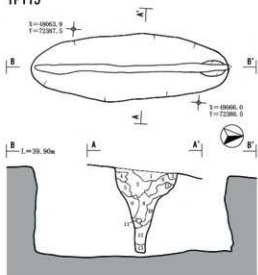


TP114 A-A'

- 1 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 101R5/6 黄褐色土・101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒10%混入
- 2 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 101R7/8 黄褐色土層小・小粒3%混入
- 3 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり中 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 4 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 101R5/6 黄褐色土・101R6/6 黄褐色土層小・小粒5%混入 101R2/2 黒褐色土4cm×3cmプロット上方に混入
- 5 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小・小粒10%混入
- 6 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒15%混入
- 7 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒15%混入
- 8 101R3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 101R5/6 黄褐色土・101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～層大粒10%混入
- 9 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 10 101R3/2 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒10%混入
- 11 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒10%混入

- 12 101R3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小・小粒3%混入
- 13 101R4/3 赤い黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 14 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 15 101R2/2 暗褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 16 101R2/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 101R6/6 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～中粒2%混入
- 17 101R2/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 18 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり粗
- 19 101R2/2 暗褐色土 粘性强 締まり粗
- 20 101R1/7 黒色土 粘性强 締まり粗
- 21 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり粗 101R5/6 黄褐色土層小～層大粒5%混入
- 22 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る
- 23 101R5/6 黄褐色土 粘性强 締まり粗 草根入る
- 24 101R2/2 暗褐色土 粘性强 締まり粗
- 25 101R2/3 暗褐色土 粘性中～弱 締まり中
- 26 101R5/6 黄褐色土 粘性强 締まり粗
- 27 101R2/1 黒色土 粘性中 締まり粗

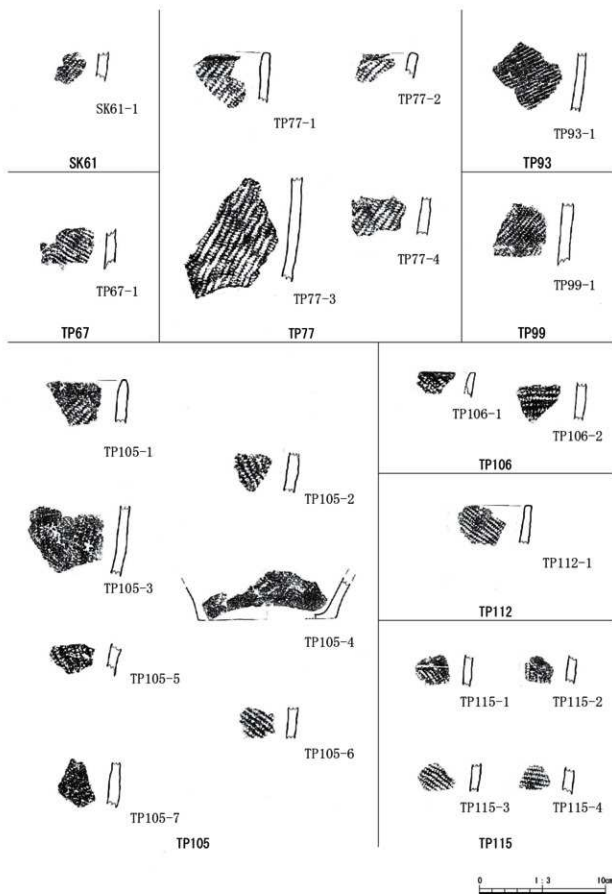
TP115



TP115

- 1 101R2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～大粒10%混入
- 2 101R2/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 3 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～層大粒15%混入
- 4 101R2/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根、木根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小～中粒2%混入
- 5 101R4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小～層大粒5%混入 5cm×3cm・5cm×4cmプロット上部に混入
- 6 101R2/2 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根、木根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒15%混入
- 7 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 8 101R5/6 黄褐色土・101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～層大粒10%混入 炭化物小粒1%入る
- 9 101R4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 101R6/6・6/8 明黄褐色土・101R7/8 黄褐色土層小～層大粒5%混入
- 10 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 11 101R6/6 明黄褐色土 粘性强 締まり極めて密
- 12 101R5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 13 101R4/4 褐色土 粘性强 締まり粗

第31図 B区 溝状土坑 TP114・TP115



第 32 图 B 区 遗構内出土遺物

(4) 溝跡

1号溝跡 (第33図、写真図版34)

V22グリッド東側、V23グリッド西側に跨り位置し、西側は調査区外へ延びる。長さは698cm以上である。また、東端から300cmの地点でY字状に枝分かれして北西方向に200cm延びる。検出面、セクションでの観察では切り合いの確認はできなかった。上幅は32cm～54cm、深さは24cm～36cmである。底面はほぼ平坦である。底部から壁は、直あるいは外傾して立ち上がり開口部へ至る。セクションの断面形は、長方形あるいは逆台形を呈する。地積土は自然堆積の様相を示す。セクションAは5層、セクションBは3層、セクションCは4層、セクションDは11層に分層され、黒色土、黒褐色土、暗褐色土、明黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

A-A'

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土細小粒2%混入
- 2 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土細小～小粒3%混入
- 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土細小～小粒5%混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 明黄褐色土大粒混入
- 5 10YR6/8 明黄褐色土 粘性弱 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土細小～小粒3%混入

A L=32.00 A'

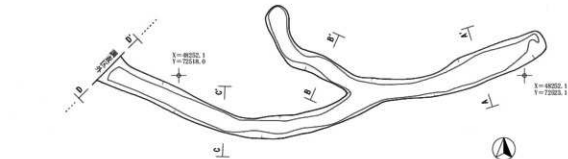


B L=32.00 B'



B-B'

- 1 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土細小粒1%混入
- 2 10YR3/2 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土細小～小粒2%混入 10YR6/8 明黄褐色土 10cm×5cmブロック中央に混入
- 3 10YR3/2 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土3%混入



C L=32.00 C'



C L=32.00 C'



C-C'

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入 10YR7/8 黄褐色土細小粒1%混入
- 2 10YR3/2 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入
- 3 10YR6/8 明黄褐色土 粘性中 締まり極めて密
- 4 10YR3/3 暗褐色土 粘性やや中 締まり中 草根・木根入

D-D'

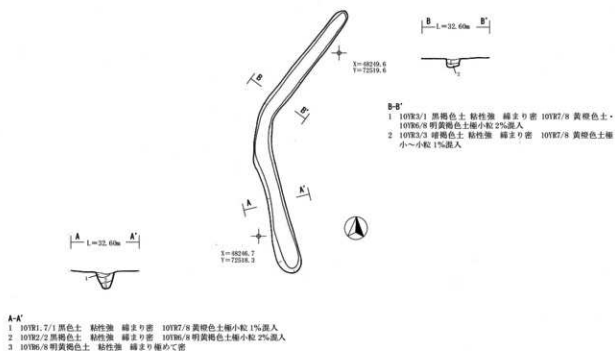
- 1 10YR2/1 黒色土 粘性中 締まり極めて密 草根・木根入 現表土・腐植土層
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密
- 3 10YR2/1 黒褐色土
- 4 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土細小粒2%混入
- 5 10YR3/2 暗褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土小～中粒1%混入
- 6 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入
- 7 10YR2/2 暗褐色土 粘性強 締まり極めて密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土細小粒2%混入
- 8 10YR3/2 暗褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土細小粒3%混入
- 9 10YR2/2 暗褐色土 粘性強 締まり密 10YR7/8 黄褐色土細小粒1%混入
- 10 10YR3/4 暗褐色土 粘性中 締まり極めて密
- 11 10YR4/4 褐色土 粘性強 締まり中

0 1.00 2.00

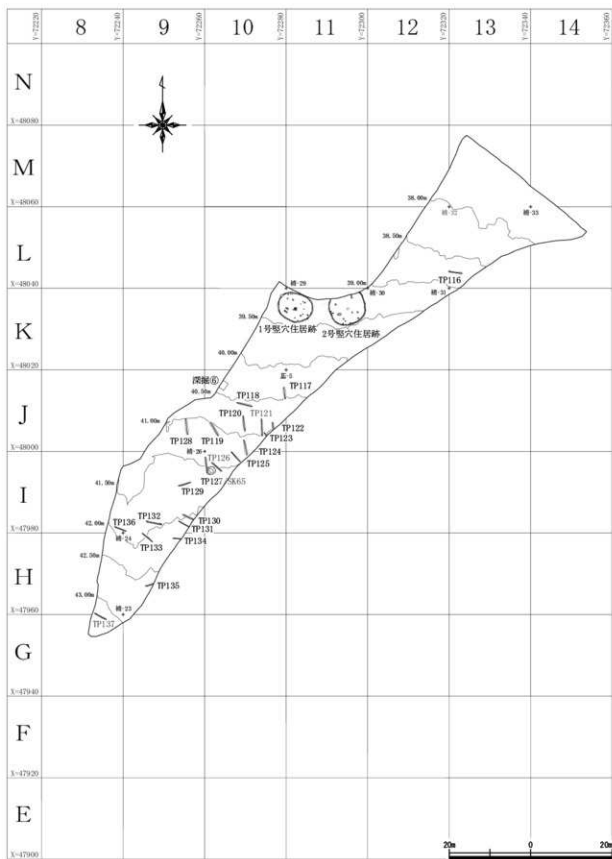
第33図 B区1号溝跡

2号溝跡 (第34図、写真図版34)

V22グリッド東側、V23グリッド境付近に位置する。平面形は「く」の字状で、長さは南北方向に459cm、上幅は26cm～28cm、深さは12cm～22cmを測る。底面はほぼ平坦である。底部から壁は、直あるいは外傾して立ち上がり開口部へ至る。セクションの断面形は、長方形あるいは逆台形を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。セクションAは3層、セクションBは2層に分層され、黒色土、黒褐色土、明黄褐色土、暗褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。



第34図 B区2号溝跡



第 35 图 C 区 遺構配置图

3. C区

C区では弥生時代の竪穴住居跡が2棟、土坑が1基、溝状土坑（陥し穴状遺構）が22基検出された。

(1) 竪穴住居跡

1号竪穴住居跡（第36～38図、写真図版39～42）

K10グリッドとK11グリッドに跨り位置する。規模は、北西-南東8.80m×北東-南西7.02m、床面積44.02㎡、平面形は槽形である。底面は地山を床面とし、壁はやや外傾しながら立ち上がり、壁の高さは北西壁で最大28cmである。4層に分層され、堆積土は自然堆積の様相を示す。

住居跡内ではピットが18基検出された。主柱穴はPit2・8・10・13と考えられ、堆積土は黒色土、黒褐色土を主体とする。Pit10に隣接するPit11は開口部の規模や深さの数値は近いが、覆土が黄褐色土を主体としており、Pit2・8・10・13とは様相が異なる。なおPit13の底面付近には炭化材が検出されている。

壁溝は住居壁際を全周している。周溝幅は14cm～40cm、深さは10cm～40cmである。また周溝内ピットの規模は、長さ13cm～48cm、深さは2cm～30cmである。

住居中央に石囲炉を検出した。重機による表土除去の際に円形に配置された炉石の半分を破壊したとみられ、半円状に配された状態で検出された。長さ20cm～30cmの砂岩の角礫を多用している。炉内中央には甕の胴～底部片が出土し、底部の検出状況から埋設ではなく据置きであったとみられ、その周辺にも別個体の甕の破片が出土した。火床面は52cm×30cmである。

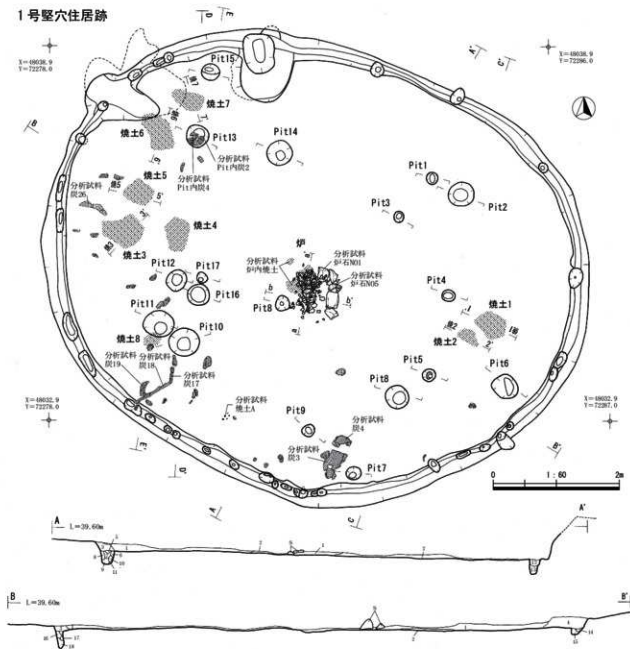
床面から地床炉として使用されたものも含まれているとみられる焼土の痕跡が8カ所確認された。規模は長軸29cm～70cm、短軸20cm～51cm、厚さが3cm～8cmを測る。

焼失住居であったとみられ、構築材と考えられる炭化材が検出されており、南壁付近では板状のものが検出されている。

出土遺物は、弥生時代前期の土器及び石器が出土している。土器はSI1-1～SI1-6が炉の内部から、SI1-7～SI1-22は堆積土から出土したものである。SI1-1は炉内中央で出土した甕、SI1-2～SI1-4はその周辺から出土した甕で、SI1-2・SI1-3は同一個体であるとみられる。SI1-4の甕は口縁部が無文で胴部との間に平行沈線が巡る。SI1-7は口縁部が無文で、外面口唇部直下に沈線が巡る。口縁部、胴部の外面の剥落が著しく、胴部の内外面は炭化微粒物が付着する。SI1-8・SI1-9は同一個体とみられ、小型の甕で口縁部が無文で胴部との間に沈線が施文される。SI1-9の外面には炭化微粒物が多量に付着する。SI1-10～SI1-13は口縁部に平行沈線が施文される。土器片SI1-10の内面には沈線が施文される。SI1-11・SI1-12は同一個体とみられ、高坏の器形と考えられる。SI1-15は口唇部に指頭瓦痕がみられる。

石器は石鏃（SI1-23）、尖頭器（SI1-24）、スクレーパー（SI1-25）、ピエスエスキュー（SI1-26）、二次加工剥片（SI1-27～SI1-29）、微細剥片（SI1-30）、剥片（SI1-31）、磨石（SI1-32）、敲磨石（SI1-33～SI1-35）、礫器（SI1-36・SI1-37）が出土している。SI1-24は床面、その他は堆積土中から出土したものである。SI1-24の尖頭器は片面調整で、腹面側に二次加工が施されている。SI1-25のスクレーパーはサイドスクレーパーの欠損品で、素材剥片の左辺部、両面に直線状の刃部が作り出されている。SI1-26のピエスエスキューはほぼ全面両極打法による剥離痕で占められ、上下両極端部に潰れがみられる。SI1-32の磨石は円礫の全面が磨かれている。SI1-35の敲磨石は磨石の破損品的一端を打ち欠き整形し、敲石として再利用されたものと考えられる。その他図示はしないがフレック・チップ類が48点出土している。（第40～42図、写真図版44・45）

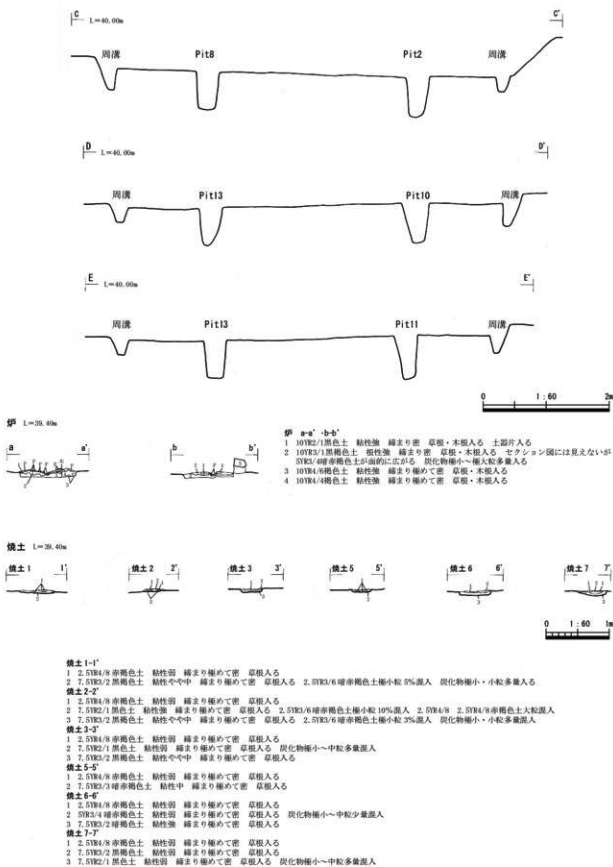
1号竪穴住居跡



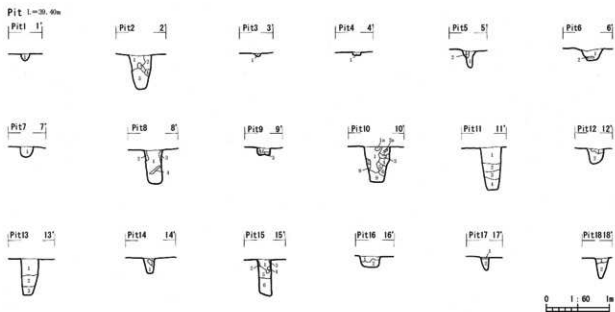
A-A'・B-B'

- 1 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R6/6・8 明黄褐色土層小・小粒 3%混入 101R6/4 褐色土 10 cm × 4 cm × 3 cm × 2 cm × 2 cm × 2 cm プロップ入
- 101R2/3 黄褐色土 5 cm × 3 cm プロップ・101K3/4 暗褐色土 2 cm × 1.5 cm プロップ混入
- 2 101R4/6 褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 3 101K2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R6/6 明黄褐色土層小粒 3%混入
- 4 101K2/7/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R6/6・8 明黄褐色土層小・中粒 7%混入
- 5 101K2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 6 101K2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R7/6 明黄褐色土層小・中粒 5%混入
- 7 101R5/6 黄褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R8/2 灰白色土・101R9/3 浅褐色土層小・小粒 20%混入
- 8 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R8/3 浅黄色土層小粒 1%混入
- 9 101K2/3 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101K5/6 黄褐色土・101R6/6 明黄褐色土層小・小粒 5%混入
- 10 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R5/6 黄褐色土・101R6/6 明黄褐色土層小・中粒 5%混入
- 11 101R4/3 に近い黄褐色土 粘性中 締まり密 草根入る 101R6/6・8 明黄褐色土層小・小粒 10%混入
- 12 101K2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R7/6 明黄褐色土・101R8/4 浅黄褐色土層小・中粒 5%混入
- 13 101K2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R5/6 黄褐色土・101R6/6 明黄褐色土・101R7/6 黄褐色土層小・大粒 15%混入
- 14 101K2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101K5/6 黄褐色土・101R7/6 明黄褐色土層小・小粒 5%混入
- 15 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R6/6・7/6 明黄褐色土層小粒 3%混入 101R4/4 褐色土層大粒混入
- 16 101K2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R2/3 暗褐色土層大粒混入 黄化物層小粒混入
- 17 101K2/3 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R4/3 に近い黄褐色土層大粒混入
- 18 101K2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る 101R5/6 黄褐色土層大粒混入

第36図 C区1号竪穴住居跡(1)



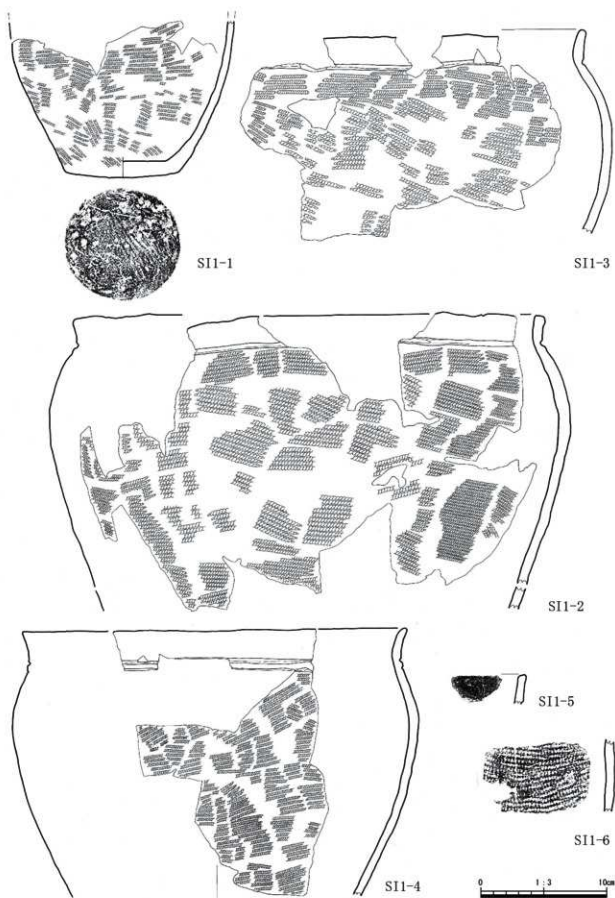
第 37 図 C 区 1 号竪六住居跡 (2)



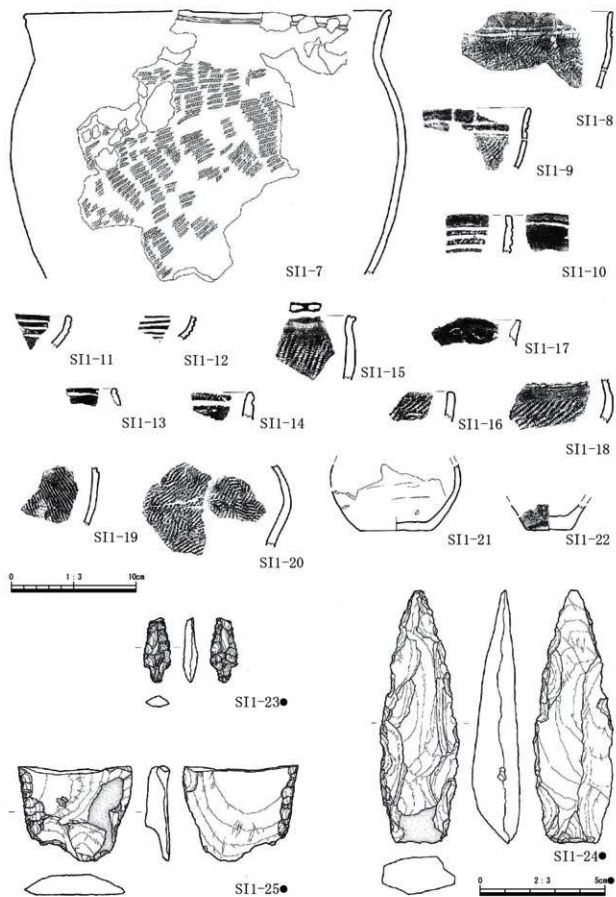
Pit	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
長さ(cm)	11	54	4	6	26	20	17	54	11	57	67	23	58	24	59	17	21	32

- Pit 1**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
- Pit 2**
 1 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR3/4・4層褐色土層大粒1%混入 炭化物小・中粒多量入る
 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密
- Pit 3**
 1 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密
 4 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR5/6 黄褐色土層小・小粒10%混入
- Pit 4**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中
 10YR5/6 黄褐色土層へ大粒5%混入
- Pit 5**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR3/3 暗褐色土層大粒1%混入
- Pit 6**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR3/3 暗褐色土層大粒1%混入
- Pit 7**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR5/6 黄褐色土層小へ大粒7%混入
 2 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり密
- Pit 8**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR3/1 黒色土混入
 2 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 9**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- Pit 10**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR6/6 黄褐色土層小へ大粒2%混入
 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 11**
 1 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR5/6 黄褐色土層小へ中粒10%混入
 2 10YR5/4 に近い黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 3 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 黄褐色土層小・小粒1%混入
 4 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 12**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 黄褐色土層小へ中粒10%混入 炭化物極小へ中粒多量入る
 2 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR7/6 明黄褐色土層小・小粒5%混入
- Pit 13**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 黄褐色土層小・小粒2%混入
 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 3 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 14**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 2 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 15**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 3 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 4 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 明黄褐色土層小粒7%混入
 2 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
 10YR7/6 明黄褐色土層小粒1%混入
 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 16**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR4/4 褐色土層大粒1%混入
 2 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- Pit 17**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る
 10YR4/4 褐色土層小へ中粒2%混入
 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 3 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR4/4 褐色土層小へ中粒2%混入
 4 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり中 草根入る
 10YR5/6・5層黄褐色土層小粒2%混入
 5 10YR2/4 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- Pit 18**
 6 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 7 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 8 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 9 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
- Pit 11**
 1 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR5/6 黄褐色土層小へ中粒10%混入
 2 10YR5/4 に近い黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 3 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 明黄褐色土層大粒1%混入
 4 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 12**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 黄褐色土層小へ中粒10%混入 炭化物極小へ中粒多量入る
 2 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR7/6 明黄褐色土層小・小粒5%混入
- Pit 13**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6 黄褐色土層小・小粒2%混入
 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 3 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 14**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 2 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 15**
 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 3 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 4 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6・7層明黄褐色土層小へ大粒15%混入
 5 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 6 10YR7/6 明黄褐色土層小へ中粒10%混入
 3 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 4 10YR3/4 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR6/6・7層明黄褐色土層小粒7%混入
 5 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 6 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- Pit 16**
 1 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 炭化物極小へ大粒多量入る
 2 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
 10YR6/6・7層明黄褐色土層小へ中粒10%混入
- Pit 17**
 1 10YR3/2 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR7/6 明黄褐色土層小へ中粒2%混入
 2 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR5/6・6層・7層明黄褐色土層小粒10%混入
- Pit 18**
 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る
 10YR4/4 褐色土層小へ中粒2%混入
 2 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る
 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり密 草根入る

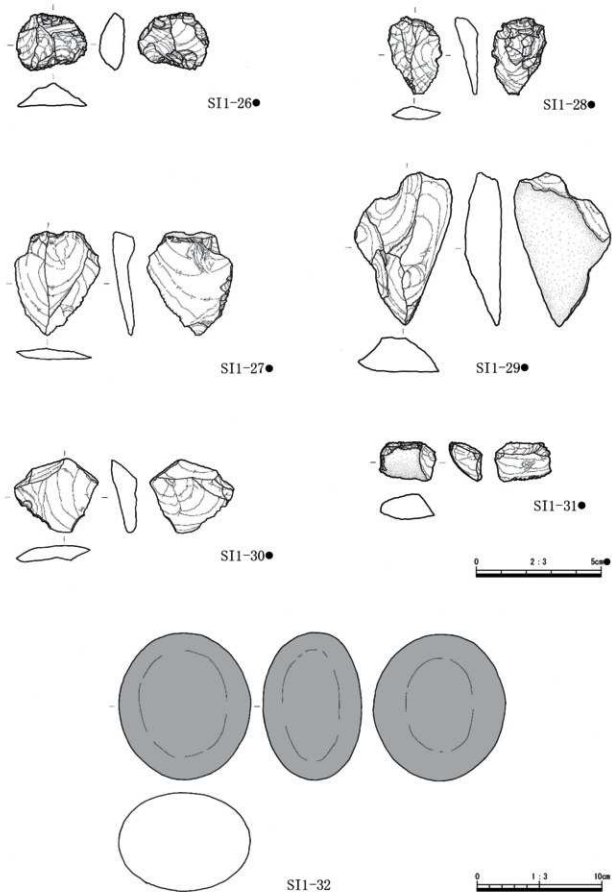
第38図 C区1号壁穴住居跡(3)



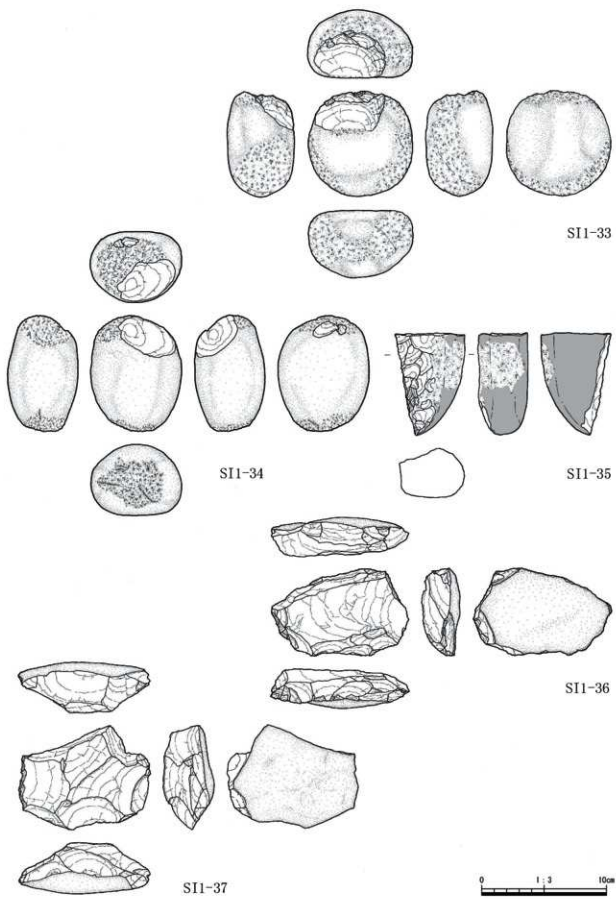
第 39 图 C 区 1 号竖穴住居跡出土遺物 (1)



第40图 C区1号竖穴居址出土遗物(2)



第41图 C区1号竖穴住居跡出土遺物(3)



第 42 图 C 区 1 号竖穴住居跡出土遺物 (4)

2号竪穴住居跡（第43～45図、写真図版46～48）

K11グリッド北東隅、住居跡の一部は調査区外に位置する。規模は東一西9.20m×南一北7.70m以上、床面積は52.19㎡以上、平面形は推定で円形である。底面は地山を床面とし、壁はやや外傾しながら立ち上がり、壁の高さは南壁で最大24cmである。8層に分層され、堆積土は自然堆積の様相を示す。

住居跡内ではピットが5基検出された。主柱穴はPit11・2・3・4と考えられる。壁周溝は住居壁際に掘削されているが、全周するかは不明である。周溝幅は19cm～34cm、深さは10cm～35cmである。周溝内ピットの規模は、長径8cm～50cm、深さは2cm～18cmである。

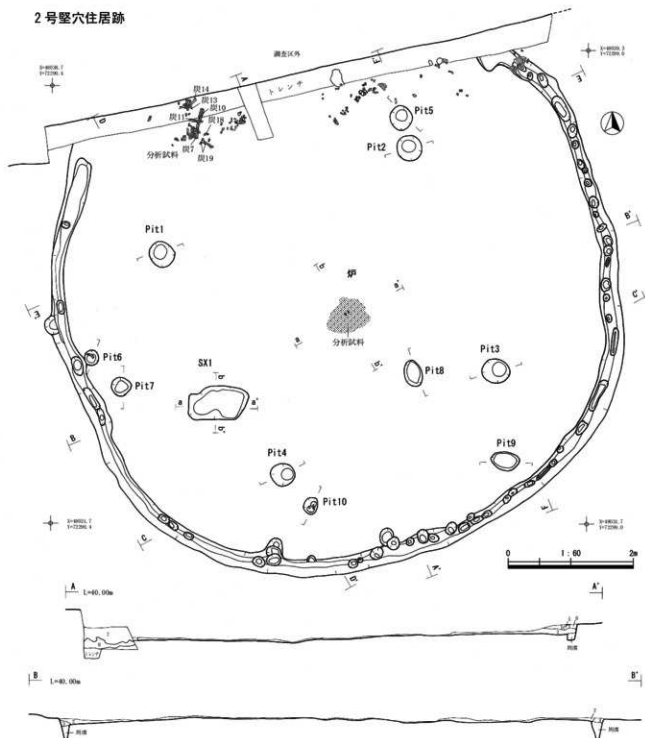
住居跡中央に地床炉を検出した。規模は長軸70cm、短軸52cm、焼土の厚さは最大で10cmである。

焼失住居であったとみられ、北壁付近で構築材と考えられる炭化材が検出されている。

出土遺物は、弥生時代前期の土器及び石器が出土している。土器はSI2-5の甕がPit6の第1層、それ以外のSI2-1～10は堆積土から出土している。SI2-1は高坪の口縁部～胴部で底部～脚部が欠損している。外面は平行沈線、内面にも沈線が施文され、内外面ともに沈線施文後に磨かれている。SI2-2は甕の頸部～胴部で、頸部には刺突がみられ、胴部は縄文施文後に沈線が施され、沈線間は縄文が磨り消されている。SI2-3の甕は、口縁部内面に沈線が施文され、口縁部外面と内面全体が磨かれている。全体的に縄文施文後に口縁部直下と胴部上位に平行沈線を施文し、その後沈線間の縄文が磨り消されている。沈線間は甕が欠落した痕跡が残る。SI2-4の甕は縄文施文後に口縁部直下に平行沈線を施し、その後口縁部と沈線直下まで磨かれており、そのため一部縄文が磨り消されている。口縁部内面にも沈線が施され、その後磨かれている。SI2-5の甕は口唇部に山形突起がみられる。縄文施文後口縁部直下に平行沈線が施文されたあと磨かれ、内外面ともに炭化微粒物の付着がみられる。SI2-7・SI2-8は沈線間に刺突がみられる。SI2-10の甕はSI2-3と接合できなかったが、同一個体の可能性がある。

石器は堆積土からスクレーパー（SI2-14・SI2-15）、ピエスエスキュー（SI2-16・SI2-17）、二次加工剥片（SI2-18～SI2-20）、微細剥離剥片（SI2-21）、磨石（SI2-22・SI2-23）、敲磨石（SI2-24・SI2-25）、台石（SI2-26・SI2-27）、石棒（SI2-28）が出土している。SI2-14は片面加工のスクレーパーで、腹面側に二次加工を施し一端に直線状の刃部を形成する。SI2-15はスクレーパーの欠損品で、背面側に二次加工を施し刃部が作り出されている。SI2-22の磨石は円盤の全面が磨かれ、SI2-23の磨石は扁平な円盤の表裏面のみが磨かれている。SI2-26・SI2-27の台石は光沢のある磨面である。SI2-28は石棒で、棒状の礫を研磨し、側面を敲打整形したとみられる。その他図示はしないがフレック・チップ類が67点出土している。（第46～48図、写真図版49・50）

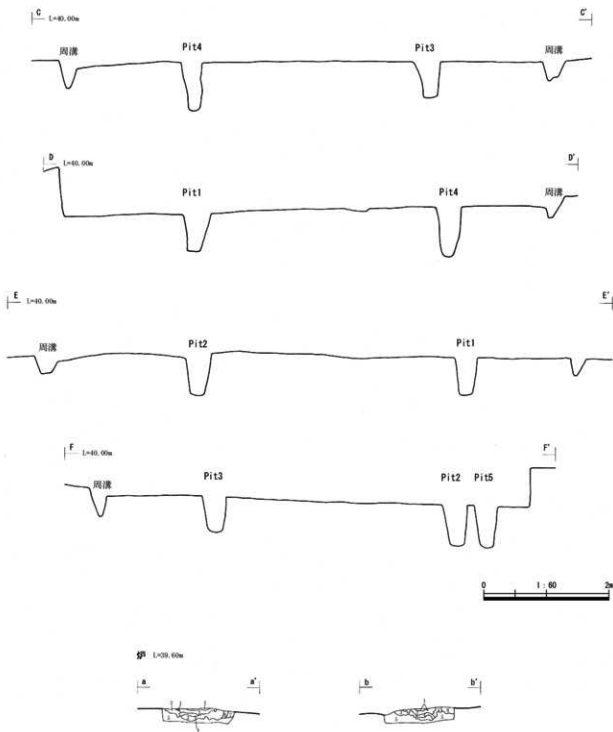
2号竪穴住居跡



A-A' B-B'

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る 10YR5/8 黄褐色土 10YR6/8 明黄褐色土 極小粒 3%混入
- 3 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 10YR5/8・10YR6/8 明黄褐色土 極小粒 10%混入
- 4 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり中
- 5 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る 10YR6/8 明黄褐色土 中粒 1%混入
- 6 10YR3/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 7 10YR2/1 ~ 1.7/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草・木根入る 10YR5/6・5/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土 極小~中粒 5%混入
- 8 10YR3/3 暗褐色土 中~大粒 1%混入 高粘性・炭化物極小~極大粒 多量入る
- 9 10YR3/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る 10YR5/6・5/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土 極小~大粒 10%混入

第43図 C区 2号竪穴住居跡(1)



※ a-a' b-b'

- 1 101E1/7/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る 炭化物極小～極大粒多数入る
- 2 101E4/8 赤褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 3 101E1/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 非常に硬く締まっている 草根入る
- 4 101E1/4 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 一部締まりがなくなっている所もある 草根入る
- 5 101E1/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る
- 6 101E1/7/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る (木根か?)
- 7 101E1/4 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 8 101E1/2 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る

第44図 C区2号竪穴住居跡(2)

Pit 1-10, 50m



SKI 1-20, 50m



Pit	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
深さ (cm)	54	50	53	77	53	16	7	12	9	14

Pit 1

- 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR4/6 褐色土 10YR5/6 黄褐色土 10YR6/6 明黄褐色土 細小〜大粒 10%混入 10YR3/4 暗褐色土 3cm×2cmブロック混入
- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR5/1に5%黄褐色土 10YR5/6 黄褐色土 細小・小粒 7%混入

Pit 2

- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR6/6 暗褐色土 細小粒 2%混入
- 10YR3/2 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土 細小粒 2%混入
- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る

Pit 3

- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土 細小粒 3%混入
- 10YR1/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土 細小粒 1%混入
- 10YR5/6 黄褐色土 細小粒 3%混入

Pit 4

- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり中 草根入る 10YR4/4 褐色土 2.5cm×2cmブロック左上側に混入
- 10YR1/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 10YR5/6 黄褐色土 細小・小粒 1%混入 10YR6/8 明黄褐色土 6cm×4cmブロック左上側に混入
- 10YR3/2 暗褐色土 粘性强 草根入る

Pit 5

- 10YR2/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR6/8 明黄褐色土 細小〜大粒 10%混入 10YR1/7/1 黒色土 7cm×3cmブロック混入
- 10YR2/2 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR6/8 明黄褐色土 細小〜大粒 3%混入
- 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR7/6 明黄褐色土 細小粒 3%混入
- 10YR2/2 暗褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 10YR5/6 黄褐色土 7cm×5cm×8cm×4cm×5cm×2cmブロック混入 10YR6/8 明黄褐色土 細小〜大粒 10%混入
- 10YR3/1 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土 細小〜大粒 15%混入

Pit 6

- 10YR3/2 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR6/8 明黄褐色土 細小粒 2%混入

Pit 7

- 10YR3/1 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 10YR6/6 明黄褐色土 2cm×1cm、10YR3/4 暗褐色土 4cm×1.5cmブロック混入

Pit 8

- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR7/6 明黄褐色土 細小粒 3%混入 10YR3/3 暗褐色土 細大粒 1%混入
- 10YR4/4 褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR7/6 明黄褐色土 細小・小粒 3%混入
- 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR7/6 明黄褐色土 細小・小粒 2%混入

Pit 9

- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR6/6・7/6 明黄褐色土 細小〜中粒 15%混入
- 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR6/6・7/6 明黄褐色土 細小・小粒 5%混入 10YR1/7/1 黒色土 細大粒 混入

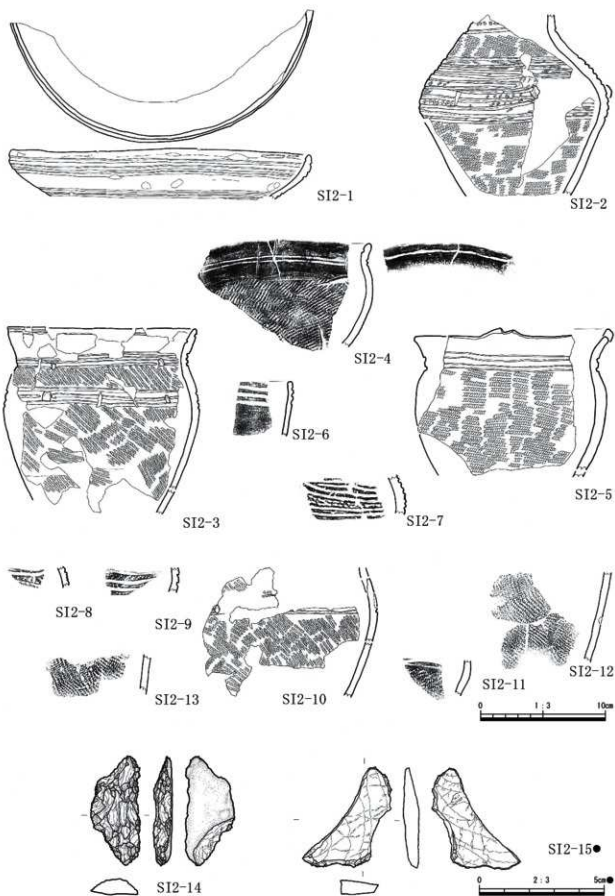
Pit 10

- 10YR2/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る
- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR7/6 明黄褐色土 細小粒 2%混入 炭化物小〜大粒多量入る
- 10YR2/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密

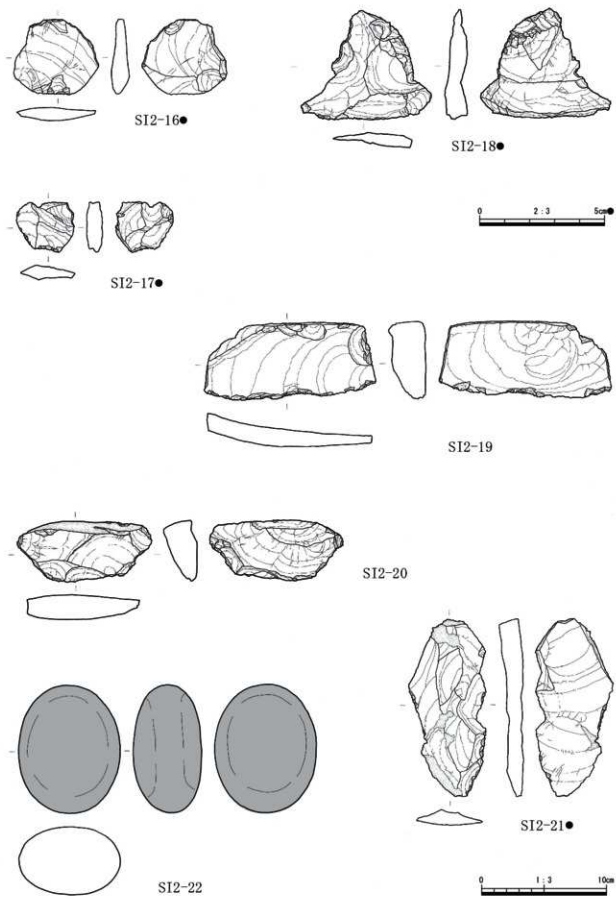
SKI a-a'・b-b'

- 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR4/4 褐色土 10YR6/6 明黄褐色土 細小・小粒 2%混入
- 10YR1/1 黒褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR6/8 明黄褐色土 細小粒 2%混入
- 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり中 草根入る

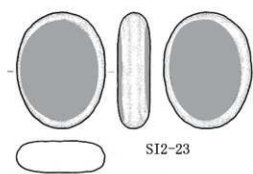
第45図 C区2号竈穴住居跡(3)



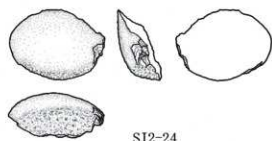
第 46 图 C 区 2 号竖穴住居跡出土遺物 (1)



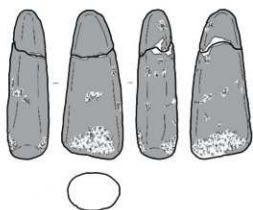
第 47 图 C 区 2 号竖穴住居跡出土遺物 (2)



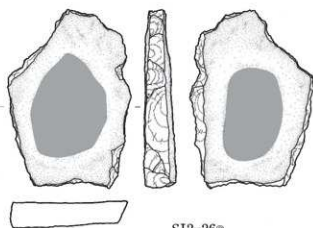
SI2-23



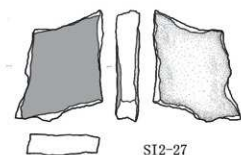
SI2-24



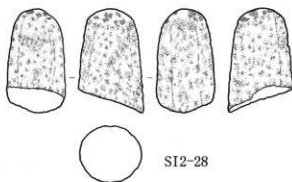
SI2-25



SI2-26



SI2-27



SI2-28

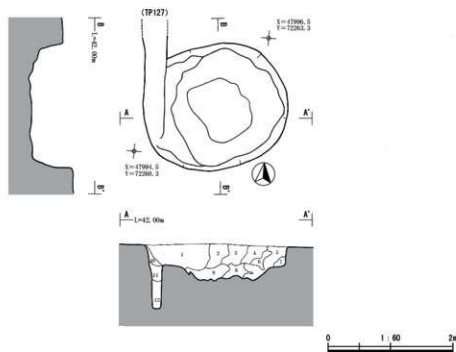


第48图 C区2号竖穴住居跡出土遺物(3)

(2) 土坑跡

SK65 土坑 (第49図、写真図版51)

110 グリッド北西側に位置する。TP127と重複している。平面形はほぼ円形で、規模は開口部で長径推定228cm×短径195cm、底部で長径推定99cm×短径84cm、深さは最深部で65cmを測る。底面は平坦である。底部から壁は、西壁は外傾して立ち上がり開口部へ至り、東壁は直に立ち上がり中央からやや外傾気味に開口部へ至る。短軸断面形は逆台形を呈する。攪乱埃の可能性ある。SK65がTP127を切るプランで検出され、新旧関係はSK65のほうが新しい。12層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。



SK65

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土・10YR7/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 2 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR6/8・7/6 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小・小粒10%混入
- 3 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR5/8 黄褐色土大粒混入 10YR6/6・7/6 明黄褐色土層小・小粒7%混入
- 4 10YR5/6 黄褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR7/8 明黄褐色土・10YR7/8・8/6 黄褐色土層小～大粒15%混入
- 5 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR6/8 明黄褐色土層小粒5%混入
- 6 10YR3/2 暗褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR6/8・7/6 明黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～大粒2%混入
- 7 10YR3/3 暗褐色土 粘性强 締まり極めて密 草根入る 10YR7/8 明黄褐色土層小粒2%混入
- 8 10YR5/2 黄褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層大粒混入 10YR6/6・5/6 黄褐色土・10YR7/8 黄褐色土層小～大粒20%混入
- 9 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土・10YR6/6・6/8 明黄褐色土層小～大粒15%混入
- 10 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR7/8 明黄褐色土層小・小粒2%混入
- 11 10YR2/1 黒色土 粘性强 締まり密 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小・小粒2%混入 10YR6/4 褐色土層大粒混入
- 12 10YR3/1 黒褐色土 粘性强 締まり中 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小粒1%混入

第49図 C区 土坑SK65

(3) 溝状土坑

TP116溝状土坑 (第50図、写真図版51)

J13グリッド南西側に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-81.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸337cm×短軸25cm、底部で長軸306cm×短軸7cm、深さは中央部で62cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面はやや凹凸がみられる。短軸断面形はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土、黄褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP117溝状土坑 (第50図、写真図版51)

J10グリッド北東側側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-8.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸298cm×短軸54cm、底部で長軸281cm×短軸10cm、深さは中央部で83cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は27cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸側は両壁とも開口部付近に軽い段を形成する。短軸断面形はY～T字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP118溝状土坑 (第50図、写真図版52)

J10グリッド中央に位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-76°-Wを示す。規模は開口部で長軸357cm×短軸38cm、底部で長軸399cm×短軸8cm、深さは中央部で98cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハンクして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP119溝状土坑 (第50図、写真図版52)

J10グリッド南西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-32°-Wを示す。規模は開口部で長軸380cm×短軸52cm、底部で長軸380cm×短軸11cm、深さは中央部で110cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は14cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側南東壁はオーバーハンクして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP120溝状土坑 (第51図、写真図版52)

J10グリッド中央に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-8°-Wを示す。規模は開口部で長軸356cm×短軸37cm、底部で長軸398cm×短軸14cm、深さは中央部で84cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は32cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハンクして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP121溝状土坑 (第51図、写真図版53)

J10グリッド南東側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-2°-Wを示す。規模は開口部で長軸400cm×短軸37cm、底部で長軸431cm×短軸7cm、深さは中央部で100cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は24cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハンクして立ち上がる。短軸断面形はU～Y字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。5層に分層され、黒色土、暗褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP122 溝状土坑 (第51図、写真図版53)

J10グリッド南東側に位置し、等高線に対して直交する。長軸南側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-8^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸残存186cm×短軸42cm、底部で長軸残存169cm×短軸17cm、深さは中央部で82cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は23cmを測る。短軸断面形はU～Y字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。7層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP123 溝状土坑 (第51図、写真図版53)

J10グリッド南東側に位置し、等高線に対して直交する。長軸南側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-40^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸残存102cm×短軸29cm、底部で長軸残存96cm×短軸8cm、深さは中央部で77cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は18cmを測る。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP124 溝状土坑 (第52図、写真図版54)

J10グリッド南側、I10グリッド北側に跨り位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-13^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸358cm×短軸51cm、底部で長軸370cm×短軸14cm、深さは中央部で106cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は36cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒褐色土、黒色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP125 溝状土坑 (第52図、写真図版54)

I10グリッド北側隅に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-42^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸332cm×短軸31cm、底部で長軸338cm×短軸13cm、深さは中央部で66cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は27cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。2層に分層され、黒色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP126 溝状土坑 (第52図、写真図版54)

I10グリッド北西側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-48^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸346cm×短軸37cm、底部で長軸312cm×短軸9cm、深さは中央部で81cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は18cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片2点、遺構内堆積土第1層より2点出土している。そのうち2点を掲載した。TP126-1・TP126-2はいずれも深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

TP127 溝状土坑 (第52図、写真図版55)

I10グリッド北西側に位置し、等高線に対して直交する。長軸南側はSK65と重複している。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-7^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸残存314cm×短軸41cm、底部で長軸404cm×短軸12cm、深さは中央部で101cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は27cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北壁は極僅かにオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。TP127がSK65に切られるプランで検出され、新旧関係はSK65が新しい。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。図示はしないが、遺構内堆積土第1層より縄文土器片4点、第5層より縄文土器片1点出土している。

TP128 溝状土坑 (第53図、写真図版55)

19グリッド南東側に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-9^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸386cm×短軸58cm、底部で長軸388cm×短軸13cm、深さは中央部で125cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は21cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はほぼU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。6層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片1点出土している。TP128-1は深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

TP129 溝状土坑 (第53図、写真図版55)

19グリッド東側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-73^{\circ}-E$ を示す。規模は開口部で長軸303cm×短軸33cm、底部で長軸327cm×短軸8cm、深さは中央部で78cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側は両壁ともオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP130 溝状土坑 (第53図、写真図版56)

19グリッド南東側に位置し、等高線に対して斜交する。長軸南東側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-66^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸残存309cm×短軸39cm、底部で長軸残存276cm×短軸9cm、深さは中央部で64cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

TP131 溝状土坑 (第53図、写真図版56)

19グリッド南東側に位置し、等高線に対して斜交する。長軸南東側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-62.5^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸残存285cm×短軸21cm、底部で長軸残存308cm×短軸9cm、深さは中央部で71cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側北西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第2層より縄文土器片1点出土している。TP131-1は深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

TP132 溝状土坑 (第53図、写真図版56)

19グリッド南側に位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向は $N-79^{\circ}-W$ を示す。規模は開口部で長軸388cm×短軸37cm、底部で長軸391cm×短軸13cm、深さは中央部で73cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は14cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側南東壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構検出面より縄文土器片2点、遺構内堆積土第1層より1点出土している。そのうち1点を掲載した。TP132-1は深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

TP133 溝状土坑 (第54図、写真図版57)

H9 グリッド北西側隅に位置し、等高線に対して直交する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-49.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸329cm×短軸31cm、底部で長軸328cm×短軸7cm、深さは中央部で57cm、最深部は89cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は24cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側南東壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。2層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片3点、第2層より1点出土している。そのうち3点を掲載した。TP133-1～TP133-3はいずれも深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

TP134 溝状土坑 (第54図、写真図版57)

H9 グリッド北側に位置し、等高線に対して斜交する。長軸東側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-85.5°-Wを示す。規模は開口部で長軸残存208cm×短軸22cm、底部で長軸残存200cm×短軸7cm、深さは中央部で51cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側西壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面形はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土、黒褐色土を主体とする。図示はしないが、遺構内堆積土第3層より土器片1点出土している。

TP135 溝状土坑 (第54図、写真図版57)

H9 グリッド南西側に位置し、等高線に対して斜交する。長軸東側は調査区外へ延びる。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-75°-Eを示す。規模は開口部で長軸残存225cm×短軸31cm、底部で長軸残存202cm×短軸8cm、深さは中央部で56cm、最深部は77cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は16cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。3層に分層され、黒色土を主体とする。遺構内からの出土遺物はない。

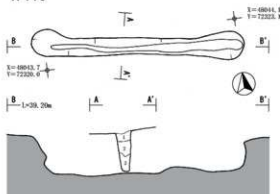
TP136 溝状土坑 (第54図、写真図版58)

18 グリッド南東側、19 グリッド南西側に跨り位置し、等高線に対して斜交する。平面形は細長楕円形で長軸方向はN-69°-Wを示す。規模は開口部で長軸308cm×短軸22cm、底部で長軸296cm×短軸8cm、深さは中央部で61cmを測る。開口部の長軸両端の比高差は10cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。短軸断面形はY字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。2層に分層され、黒色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片11点、第2層より2点、堆積土中(層位不明)より3点出土している。そのうち7点を掲載した。TP136-1～TP136-7は深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

TP137 溝状土坑 (第54図、写真図版58)

G8 グリッド北側、H8 グリッド南側に跨り位置し、等高線に対して平行する。平面形は細長楕円形で、長軸方向はN-63°-Wを示す。規模は開口部で長軸328cm×短軸30cm、底部で長軸322cm×短軸8cm、深さは中央部で81cmを測る。底部は八戸火山灰層を基底とし、底面は平坦である。長軸側南東壁はオーバーハングして立ち上がる。短軸断面はU字状を呈する。堆積土は自然堆積の様相を示す。4層に分層され、黒褐色土、黒色土を主体とする。遺構内堆積土第1層より縄文土器片1点出土している。TP137-1は深鉢形土器の胴部片である。(第55図、写真図版59)

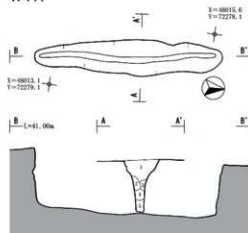
TP116



TP116

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 2 10YR3/1 赤褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 3 10YR5/6 黄褐色土・10YR6/6 明黄褐色土層小・小粒 7%混入
- 4 10YR5/6 黄褐色土 粘性中～中 締まり稀めて密 草根入る
- 5 10YR 3/1 黒褐色土 6 cm × 6 cm ブロック右側に混入
- 6 10YR 3/1 黒褐色土 10 cm × 3 cm ブロック左側に混入

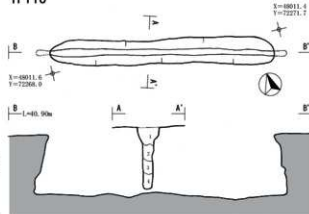
TP117



TP117

- 1 10YR 3/1 赤褐色土 粘性強 締まり稀めて密 草根入る
- 2 10YR4/4 褐色土・10YR5/6 黄褐色土層小・小粒 7%混入
- 3 10YR3/3 暗褐色土 粘性強 締まり稀めて密 草根入る
- 4 10YR5/6 黄褐色土層小粒 2%混入
- 5 10YR3/2 赤褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 6 10YR5/6 黄褐色土層小粒 2%混入
- 7 10YR3/1 赤褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 8 10YR5/6 黄褐色土層小粒 3%混入
- 9 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10 10YR5/6 黄褐色土層小粒 3%混入

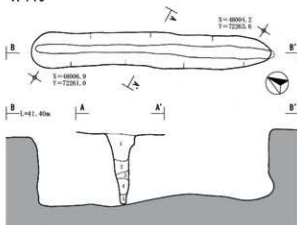
TP118



TP118

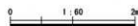
- 1 10YR3/1 赤褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 2 10YR4/4 褐色土・10YR5/6 黄褐色土層小・小粒 7%混入
- 3 10YR3/3 暗褐色土 7 cm × 4 cm × 5 cm × 4 cm × 3 cm × 2.5 cm ブロック混入
- 4 10YR3/3 暗褐色土 10 cm × 3 cm ブロック右側に混入
- 5 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 6 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 7 10YR4/4 褐色土・10YR5/6 黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 8 10YR1/7 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 9 10YR4/4 褐色土層小粒 2%混入

TP119



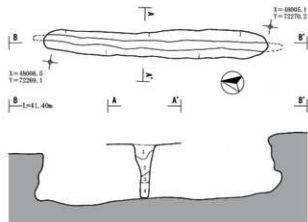
TP119

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり稀めて密 草根入る
- 2 10YR3/3・3/4 暗褐色土層小～中粒 2%混入
- 3 10YR3/3 暗褐色土 3 cm × 2 cm ブロック右側に混入
- 4 10YR3/2 赤褐色土 5 cm × 2 cm ブロック左上側に混入
- 5 10YR3/1 赤褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 6 10YR4/4 褐色土・10YR5/4 に近い黄褐色土層小粒 3%混入
- 7 10YR3/2 赤褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 8 10YR6/6・6/8 明黄褐色土層小粒 5%混入
- 9 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 10 10YR6/6・6/8 明黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 11 10YR1/7 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 12 10YR6/6 明黄褐色土層小粒 1%混入



第 50 図 C 区 溝状土坑 TP116～TP119

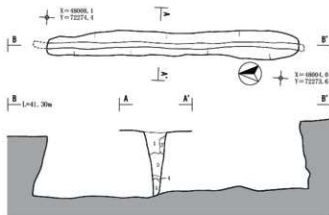
TP120



TP120

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る 10YR5/8 黄褐色土層小粒 1%混入
- 2 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 3 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小粒 2%混入
- 4 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小粒 1%混入

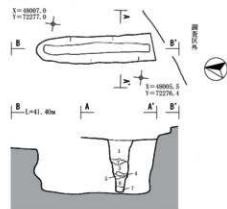
TP121



TP121

- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR5/6 黄褐色土・10YR5/6 明黄褐色土層小粒 10%混入
- 2 10YR3/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 3 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小粒 2%混入
- 4 10YR3/4 暗褐色土 4 cm × 3 cm・10YR4/4 褐色土 8 cm × 7 cm・10YR2/2 黒褐色土 4 cm × 3.5 cm 7%混入
- 5 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る 10YR5/6 黄褐色土層小粒 3%混入
- 6 10YR1.7/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る

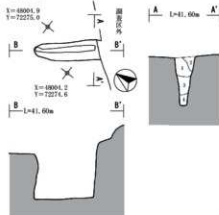
TP122



TP122

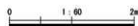
- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR4/4 褐色土・10YR5/6・5/8 黄褐色土層小～大粒 10%混入
- 2 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR5/6 黄褐色土・10YR5/8 明黄褐色土層小～中粒 7%混入
- 3 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR5/6 黄褐色土層小粒 3%混入
- 4 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR5/6 黄褐色土層小粒 2%混入
- 5 10YR4/4 褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 6 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR5/6・5/8 黄褐色土層小・小粒 7%混入
- 7 10YR3/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
10YR5/6・5/8 黄褐色土層小・小粒 15%混入

TP123



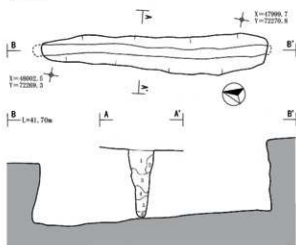
TP123

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR4/4 褐色土層小～大粒 10%混入
- 2 10YR3/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
10YR4/4 褐色土層小～中粒 5%混入
- 3 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
10YR4/4 褐色土・10YR5/8 黄褐色土層小～中粒 5%混入
- 4 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る
10YR5/6 黄褐色土層小粒 3%混入



第 51 図 C 区 溝状土坑 TP120～TP123

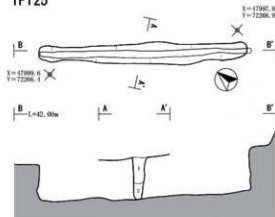
TP124



TP124

- 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R5/6 5/8 黄褐色土・101R6/6 明黄褐色土層小・小粒 3%混入 101R3/2 黒褐色土 3.5 cm × 1.5 cm × 3 cm × 2 cm プロック混入
- 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R5/6 黄褐色土層小粒 2%混入
- 101R3/2 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R5/6 5/8 黄褐色土層小・中粒 9%混入
- 101R4/4 褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R3/2 黒褐色土 4 cm × 4 cm プロック混入
- 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R5/6 黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R5/6 黄褐色土 6 cm × 3 cm 板状ブロック下方に混入

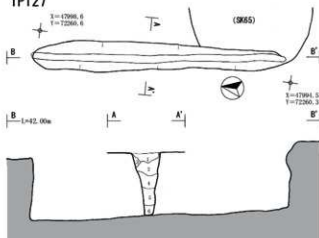
TP125



TP125

- 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 101R4/4 褐色土層小粒 2%混入

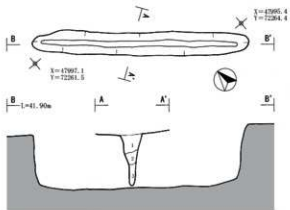
TP127



TP127

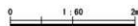
- 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101R6/6 明黄褐色土層小・小粒 2%混入
- 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
101R6/6 6/8 明黄褐色土層小粒 3%混入
- 101R3/2 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
101R7/8 黄褐色土層小粒 1%混入
- 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
101R5/6 5/8 黄褐色土層小・小粒 3%混入
- 101R3/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る 101R5/6 黄褐色土層小粒混入
101R5/6 黄褐色土 3 cm × 3 cm × 3 cm × 2 cm × 3.5 cm × 2.5 cm プロック混入
- 101R1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R6/6 6/8 明黄褐色土層小・小粒 2%混入

TP126



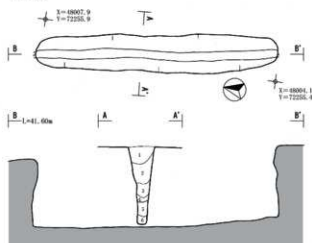
TP126

- 101R2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
101R5/6 黄褐色土層小粒 1%混入
- 101R2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 101R4/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る



第 52 図 C 区 溝状土坑 TP124~TP127

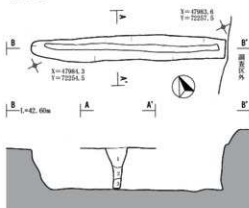
TP128



TP128

- 1 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR6/6 明黄褐色土層小粒1%混入
- 10YR3/7 暗褐色土 9cm×2cmブロック左下隅に混入
- 2 10YR3/1 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR5/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒2%混入
- 3 10YR3/2 暗褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR5/8 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒15%混入
- 10YR5/6 黄褐色土 9cm×4cmブロック混入
- 10YR5/6 黄褐色土厚さ5cm×長さ10cm板状ブロック下に混入
- 4 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土層小・小粒2%混入
- 5 10YR3/1 暗褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 10YR5/6・5.9 黄褐色土層小・中粒10%混入
- 6 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る

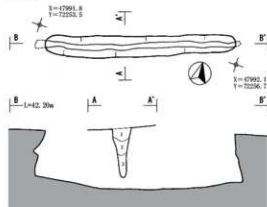
TP130



TP130

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 10YR1/3 (土) 黄褐色土層小粒3%混入
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土層小粒1%混入
- 3 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る

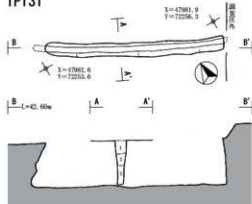
TP129



TP129

- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR6/8 明黄褐色土層小粒2%混入
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 10YR5/6 黄褐色土・10YR6/8 明黄褐色土層小〜大粒2%混入
- 3 10YR2/2 黒褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る

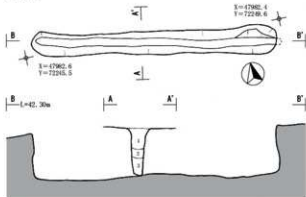
TP131



TP131

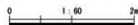
- 1 10YR3/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR4/4 暗褐色土層小粒1%混入
- 10YR2/2 黒褐色土 4cm×3cmブロック中央に混入
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 3 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る

TP132



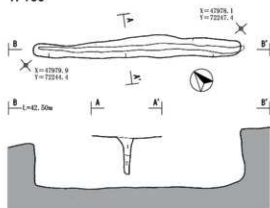
TP132

- 1 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 10YR3/1 暗褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 3 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る



第53図 C区 溝状土坑 TP128～TP132

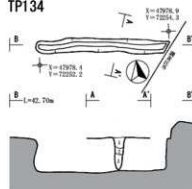
TP133



TP133

- 1 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る

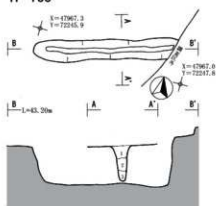
TP134



TP134

- 1 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 2 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 3 10YR4/6 褐色土層小粒1%混入
- 4 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る

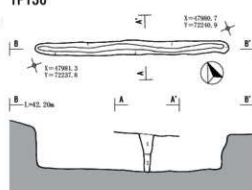
TP 135



TP135

- 1 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 2 10YR2/3 黒褐色土層小粒1%混入
- 3 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり極めて密 草根入る
- 4 10YR7/4 に近い黄褐色土層小粒1%混入
- 5 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり中 草根入る

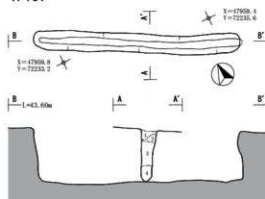
TP136



TP136

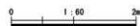
- 1 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 2 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり中 草根入る
- 3 10YR3/3 黄褐色土・10YR4/6 褐色土層小・中粒が混入

TP137

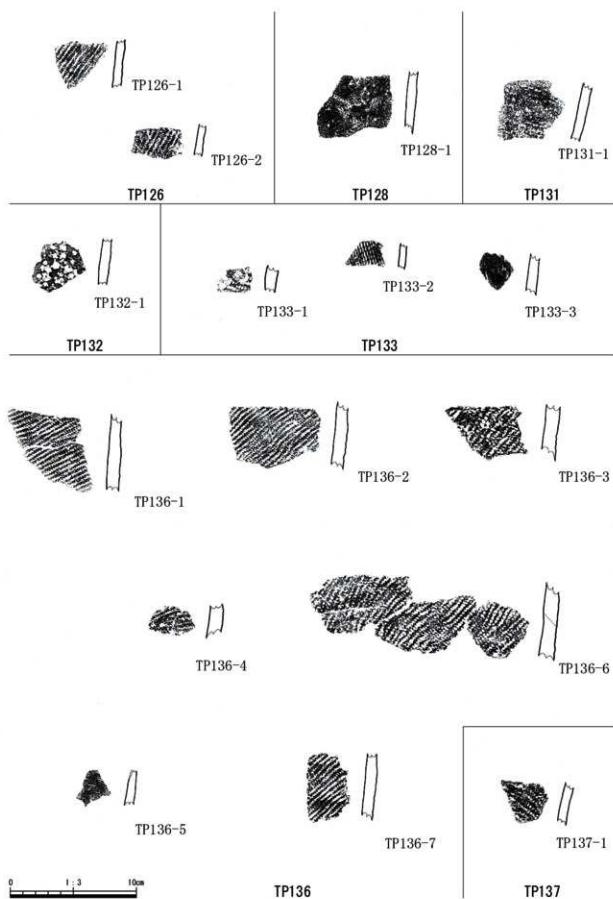


TP137

- 1 10YR2/1 黒褐色土 粘性強 締まり密 草根入る
- 2 10YR2/3 黒褐色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 3 10YR2/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る
- 4 10YR1/7/1 黒色土 粘性強 締まり粗 草根入る



第 54 図 C 区 溝状土坑 TP133~TP137



第 55 图 C 区 遺構内出土遺物

VI. 遺構外出土遺物

検出された遺構と遺物については各調査区毎に記述したものであるが、遺構外出土遺物については、A区～C区より出土した遺物をまとめて整理を行い本章にまとめた。出土した全遺物は縄文土器、弥生土器、土製品、石器、石製品、その他である。縄文土器はコンテナ（42×32×10cm）約23箱分、重量にして35.4kg、弥生土器はコンテナ（42×32×10cm）約1箱分、重量にして0.8kg、石器は礎石器を主体にコンテナ（42×32×10cm）約14箱分、総重量にして112.8kg出土している。

1. 土器

出土した土器は粗製の縄文土器が多数を占め、また、小破片のため接合を試みても器形を復元できるものは少なく、完形品はない。縄文土器については、土器の特徴から縄文時代早期、中期、後期のものに分け、粗製土器・底部資料は一括した。さらに後期のものは文様の特徴から2類に分けて掲載した。

(1) 縄文土器

第Ⅰ群：縄文時代早期中葉に位置づけられる土器（№1～13 第56図、写真図版60）

1～13はC区のH8、H9グリッドから出土したものである。1・2は口縁部の隆帯に疑似絡条体圧痕を施文し、同圧痕は口唇部にも施される。隆帯より下には貝殻履縁連続波状文が施文される。隆帯直下には貝殻履縁連続波状文上に鋸歯状の沈線が2条みられる。内面は平滑である。3～12は貝殻履縁連続波状文・貝殻履縁押し引き文が施文される。

第Ⅱ群：縄文時代中期末葉に位置づけられる土器（№14～19 第56図、写真図版60）

縄文時代中期末葉に位置づけられる土器である。すべて同一個体とみられる土器片で、2号屋外付近辺で出土したものである。14～18は隆帯貼り付け後に縄文が施文される。

第Ⅲ群：縄文時代後期初頭～前葉に位置づけられる土器

縄文時代後期初頭～前葉の特徴をもつ土器で、沈線区画後に磨消縄文が充填されるもの、隆帯文や沈線文が施されるものに分類した。

第1類：磨消縄文が施されるもの（№20～37 第56・57図、写真図版60・61）

20～37は縄文施文後に沈線による区画が施され、磨消縄文が充填されている。20は口縁部の平行沈線直下のフック状の沈線区画後に、磨消縄文が充填されている。24は波状口縁で、波頂部の口唇に刺突がみられる。28は入組状の沈線区画が施される。

第2類：隆帯文、沈線文が施されるもの（№38～81 第57・58図、写真図版61・62）

38～81は隆帯の貼り付け、沈線による文様が施されるものである。39は隆帯の貼り付けによる縦位区画が施されるもので、隆帯上には工具が不明な圧痕が施され、隆帯両脇は沈線区画と磨消縄文がみられる。40は横位の隆帯が貼り付けられ、隆帯上には竹管状の工具とみられる円形の刺突が施される。39と40は同一個体とみられる。42は小型の壺で吊り下げ状突起がつく。土器の上端の断面の状況から切断蓋付壺の可能性がある。46～81はR24グリッドの試掘トレンチ内、ほぼ同一箇所からの出土したもので、大型の壺とみられる同一個体の土器であるが、復元には至らなかった。沈線文や隆帯の貼付がみられ、赤色の塗彩が残る破片もある。

第Ⅳ群土器：粗製土器・底部資料

折返口縁の土器、懸糸文の土器、縄文地文の口縁部片、底部資料に分類して掲載した。

第1類：折返口縁のもの (No.82～84 第59図、写真図版63)

82・83は折返部をR横位に、折返部直下はR縦位に斜縄文を施文している。84は折返部とその直下とも無文である。

第2類：燃糸文が施されるもの (No.85・86 第59図、写真図版63)

85は深鉢の口縁部片、86は胴部～底部片で同一個体とみられ、網目状燃糸文が施される。

第3類：縄文地文の口縁部のもの (No.87～101 第59・60図、写真図版63・64)

87～101は縄文地文の粗製土器の口縁部で、特徴的なものを抽出し図化した。口唇部の形態は平坦なもの(89～94)、丸みを帯びるもの(95～98)、やや折り返し風なもの(99・100)、口唇部が屈曲し庇状のもの(101)などがある。

第4類：底部資料 (No.102～119 第60・61図、写真図版64・65)

土器の底部を器種、年代、型式などの分類をせず一括して掲載した。底面の文様などについて、102は網代直、103～105は木葉痕、106～109は擦過痕がみられる。

(2) 弥生土器 (No.120～133 第61図、写真図版65)

弥生土器を一括して図化した。120～131はB区U22グリッド試掘トレンチから出土したもので、No.120～126は同一個体の甕とみられる。口縁部に沈線が施され、120・121は口唇部に波状突起がつく。頭部の沈線より下は縄文が施文される。127～130は同一個体の甕とみられる。口唇部直下と頭部に沈線が施され、頭部の沈線より下は縄文が施文される。131の底部は縄文原体の状況から120～126の甕と同一個体と考えられる。

2. 土製品 (No.134・135 第61図、写真図版65)

円盤状土製品が2点出土している。土器片の周縁を打ち欠き円盤状に器形を整えている。134は土器底部片の可能性が。135は燃糸文が施される鉢類の胴部片を加工したものである。

3. 石器

出土した石器は剥片石器に対して礫石器の出土量が多い。剥片石器23点、石核1点、礫石器76点を図化し掲載した。剥片石器は定型的な形状、二次加工痕或使用痕から石鏃、尖頭器、石匙、ピエス・エスキューに分類した。その他二次加工の痕跡がある剥片で、いずれの器種にも分類されないものを二次加工剥片、微細剥離痕が連続して使用痕と考えられる剥片を微細剥離痕のある剥片として掲載した。

礫石器については、形状、形態、二次加工痕、調整痕、使用痕から石斧、石錘、敲石、磨石、敲磨石、凹石、礫器の器種名を設けて分類した。その他二次加工の痕跡や調整の痕跡がある礫で、いずれの器種にも分類できないものや該当しないものは二次加工痕を有する礫として掲載した。

(1) 石鏃 (No.136～147 第62図、写真図版66)

12点出土した。136～138は平基有茎、139は平基有茎、140は凹基有茎、141～144は凸基有茎、145～147は尖基である。石質は139がチャート、それ以外は頁岩である。

(2) 尖頭器 (No.148 第62図、写真図版66)

1点のみの出土である。両面調整されており、全面が細かい二次加工剥離面で覆われて素材面が残されていない。先端部及び基部が欠損している。石質は頁岩である。

(3) 石匙 (No. 149 第62図、写真図版66)

1点のみの出土である。つまみ部が欠損しているが、刃部の状況から石匙と考えられる。つまみ部が剥片の長軸方向に位置し、先端が尖る形状のものとみられる。石質は頁岩である。

(4) ビエス・エスキュー (No. 150 ~ 152 第62・63図、写真図版66)

対向する両側面に、階段状またはリングの密な剥離や打痕が認められるものを本器種とし図化したもので、150 ~ 152は3点とも1対の剥離である。石質は150・151がチャートである。152は砂岩で、台形状の大型の剥片の短辺側両端に微細剥離痕が観察される。

(5) 二次加工剥片 (No. 153 ~ 155 第63図、写真図版66)

3点出土し図化したものである。いずれも二次加工による連続した剥離がみられるが、刃部とは認め難い剥片である。153・154は連続剥離に使用痕とみられる微細剥離痕も確認されることから、スクレーパー類に分類される可能性がある。

(6) 微細剥離痕のある剥片 (No. 156 ~ 158 第63図、写真図版66)

微細剥離が確認できる剥片が8点出土しているが、連続した微細剥離がみられる3点を図化し、掲載した。156は側縁腹面側に微細剥離がみられ、157は剥片周縁に断続的に微細剥離痕がみられる。158は短軸側の側縁に階段状の微細剥離がみられるもので、ビエス・エスキューが破損した石器の可能性がある。

(7) 石核 (No. 159 第64図、写真図版67)

チャートの半割礫を素材とした石核で、求心状に剥片剥離を進行させている。

(8) 石斧 (No. 160 ~ 178 第64 ~ 66図、写真図版67・68)

石斧は製作技法により、磨製石斧、細かい敲打成形による石斧、打製石斧の大きく3つに分けることができる。しかし磨製石斧の未成品と考えられるものや磨製石斧の再利用とみられるもの、細かい敲打成形の石斧の一部に磨きがみられる石斧、刃部、基部のみの出土で全体の成形方法が把握できないものもあり、分類せず一括して掲載した。

160・161は磨製石斧で、161は刃部のみで基部が欠損している。162 ~ 166は敲打による成形で、162は敲打成形後、平面中央部に磨きがみられる。163 ~ 166は古い研磨面が一部認められることから磨製石斧の転用と推定される。

167 ~ 178は打製石斧である。167は大型の片面加工のもので、裏面に自然面を残す。168は刃部先端に自然面が残る。169は基部が欠損した刃部のみで、古い研磨面が一部認められることから、磨製石斧の転用と推定される。170 ~ 172は小型のもので、刃部の成形が認められるので石斧とした。170は両面加工であるが、一部に自然面を残す。171は扁平な礫を素材とし、片面加工で裏面は自然面を残す。172は片面の刃部と側面の一部を加工し、自然面を多く残す。173 ~ 177は刃部が欠損した基部で、173は古い研磨面が一部認められることから、磨製石斧の転用と推測され、側面には敲打による調整がみられる。174は両面加工で、両面と側面の一部に敲打痕が認められる。176・177は片面加工で、裏面は自然面を残す。178は刃部が欠損した石斧とした。

(9) 石鏟 (No. 179 第66図、写真図版68)

1点のみの出土である。ハンレイ岩の扁平な礫の対になる2か所に敲打による抉りがみられるものである。

(10) 敲石 (No. 180 ~ 214 第66 ~ 73図、写真図版68 ~ 72)

円礫や扁平な礫の一部に敲打痕跡がみられるものを敲石として一括した。研磨や磨るという行為が加わった可能性のものもある。面的な敲打痕が一端や両端にみられるもの、3か所以上みられるもの、面的な構成ではないが、敲打痕の集中が複数認められるものなどの分類が可能であるが一括して掲載した。

180 ~ 184は礫の側面に敲打の痕跡がみられるものである。185 ~ 190は礫の長軸側の両端に敲打の痕跡がみられる。

192～204は面的な敲打痕や敲打痕の集中箇所が複数みられる。203は扁平な礫の表面中央に敲打が集中し、裏面は全体的に敲打の痕跡がみられるが比較的中央部に集中している。凹石の分類に入る可能性もあるが、凹みが弱いので敲石に分類した。204は扁平な円形の礫の表面の中央を中心に敲打痕がみられる。205～207は敲石の欠損品である。

(11) 磨石 (No.208～214 第72・73図、写真図版72)

礫の一部が磨痕跡がみられる石器である。208は花崗岩の割れ口の全面に磨痕跡がある。209～214は長円礫の側面のみに磨痕跡がある。209～213は1側面、214は2側面に磨痕跡がみられる。

(12) 敲磨石 (No.215 第73図、写真図版72)

磨石、敲石は使用痕が単独で観察されることから器種設定したものであるが、215は扁平な円形の礫の中央に敲打痕がある。敲石の範疇であるが、側面の一部に光沢のある磨きがみられるので敲磨石とした。

(13) 礫器 (No.216～221 第73～75図、写真図版72・73)

円礫基調の自然礫の一端に、連続的な打撃を加えて打ち欠き、刃部状の鋭利な部分を作り出しているものを礫器とした。216～218は両面からの剥離がみられる。219～221は扁平な円礫の片面に連続的な剥離により鋭利な部分を作り出され、裏面は自然面を残す。

(14) 二次加工痕を有する礫 (No.222～232 第75～77図、写真図版73・74)

222～232は二次加工の痕跡を有する礫で、石斧や礫器に分類しなかったものを一括した。222は刃部と想定される両側からの連続剥離を伴うもので、打製石斧あるいは礫器の分類に入る可能性もある。223～225は連続的な剥離がみられ、礫器の範疇で捉えられる可能性があり、226～229も剥離の連続性は低い、鋭利な部分を作り出されており、礫器の範疇で捉えられる可能性がある。228は自然礫の一端に刃部を想定したような剥離がみられ、石斧状の石器の可能性もある。231は重量6.83kg、大型の扁平な楕円形礫の端部に連続剥離による刃部状の加工がみられる。232は砂岩の方形状の礫の周縁を加工したもので、2号量外炉の炉石No.3の加工痕跡と類似しており、炉石として使用された可能性がある。

(15) 石皿・台石類 (No.233～236 第77・78図、写真図版74・75)

233～236は大型の礫に磨痕跡や敲打の痕跡がみられるものである。233は中央の凹みに磨痕跡がみられる。

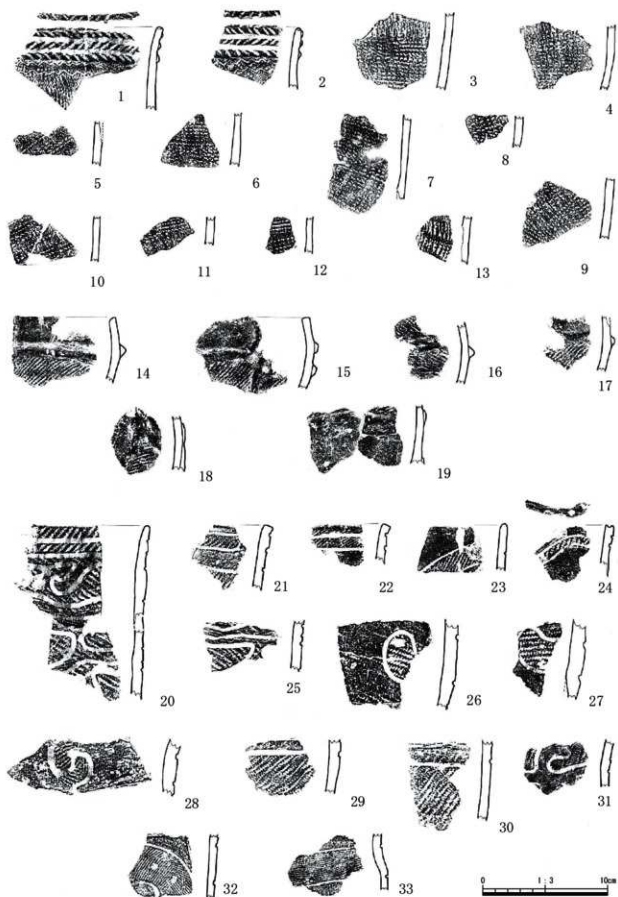
234は磨痕跡と敲打痕がみられる。235は扁平な円形の礫片面全体に光沢のある磨痕跡がみられる。236は断面が台形基調の花崗岩の礫片面全面に磨痕跡がみられる。

4. 石製品 (No.237～240 第78図、写真図版75)

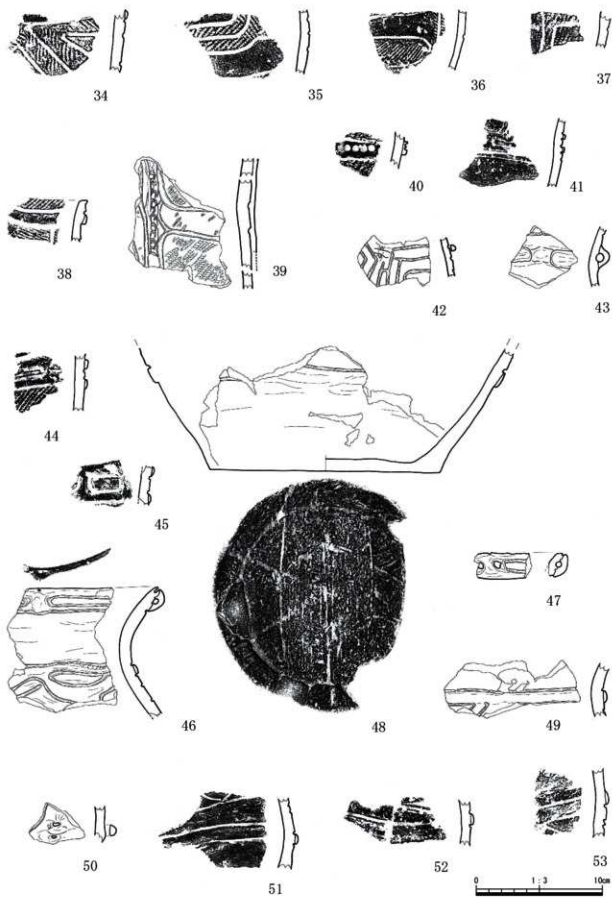
石棒、円盤状石製品が出土した。237は石棒の欠損品であるが、剥離による調整や磨きがみられる。238～240は円盤状石製品で、縁辺部を打ち欠き円盤状に成形している。

5. その他 (No.241 第78図、写真図版75)

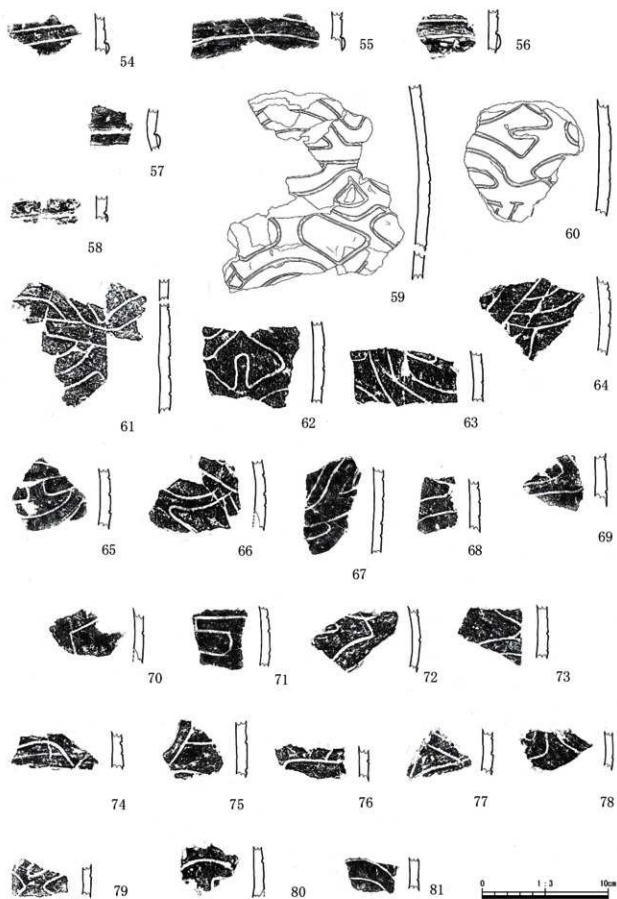
軽石が1点出土している。新生代第四紀十和田火山のものである。加工痕や使用痕は確認されていない。



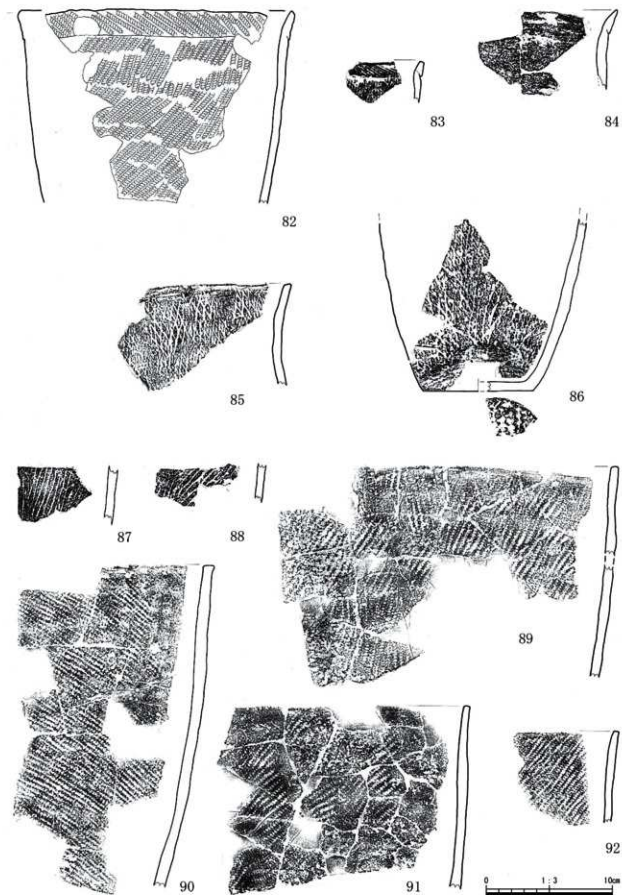
第56图 遺構外出土遺物 土器1~33



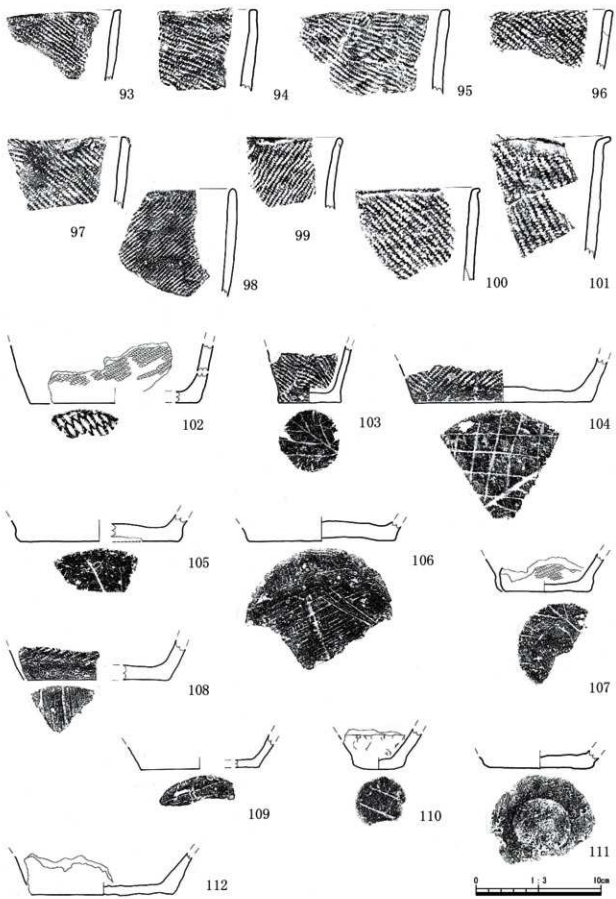
第57図 遺構外出土遺物 土器34~53



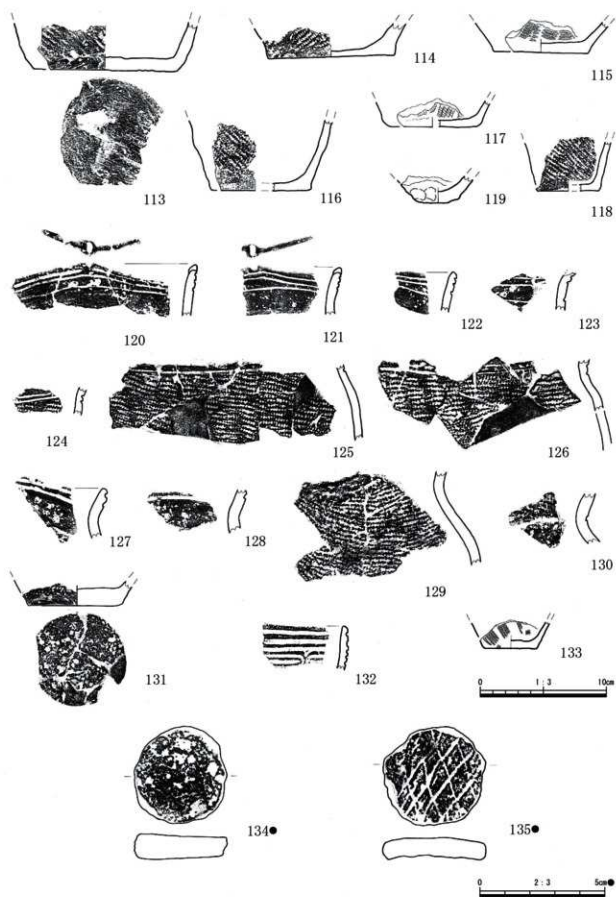
第58圖 遺構外出土遺物 土器54~81



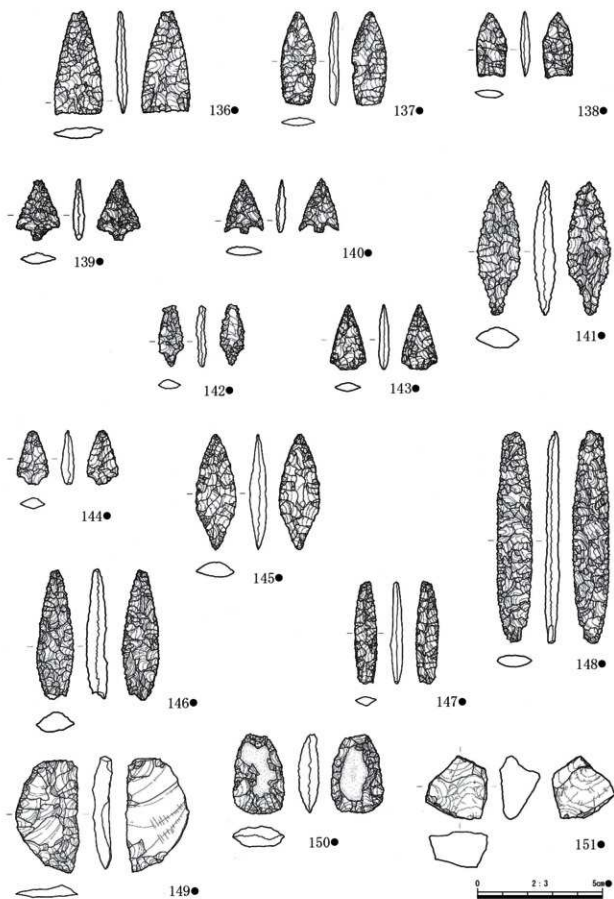
第59図 遺構外出土遺物 土器82~92



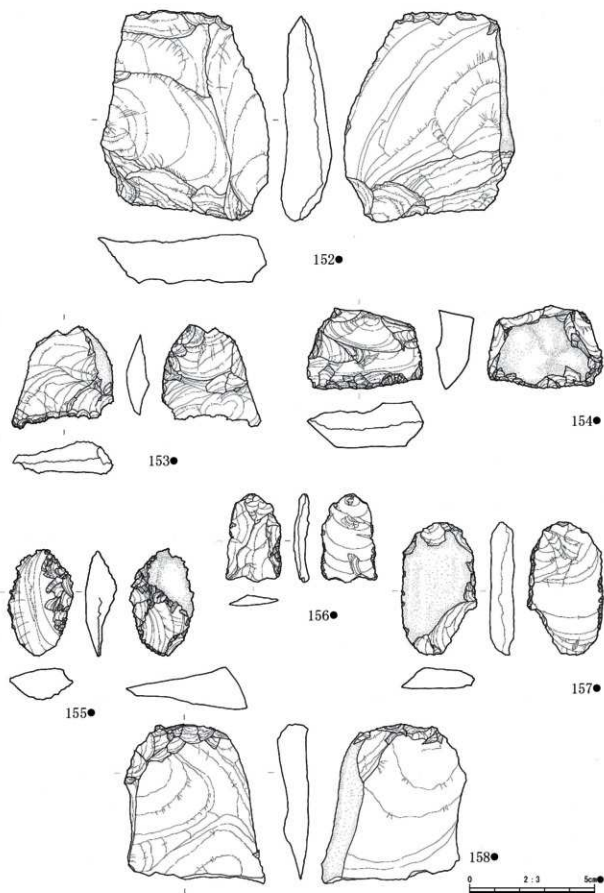
第60圖 遺構外出土遺物 土器93~112



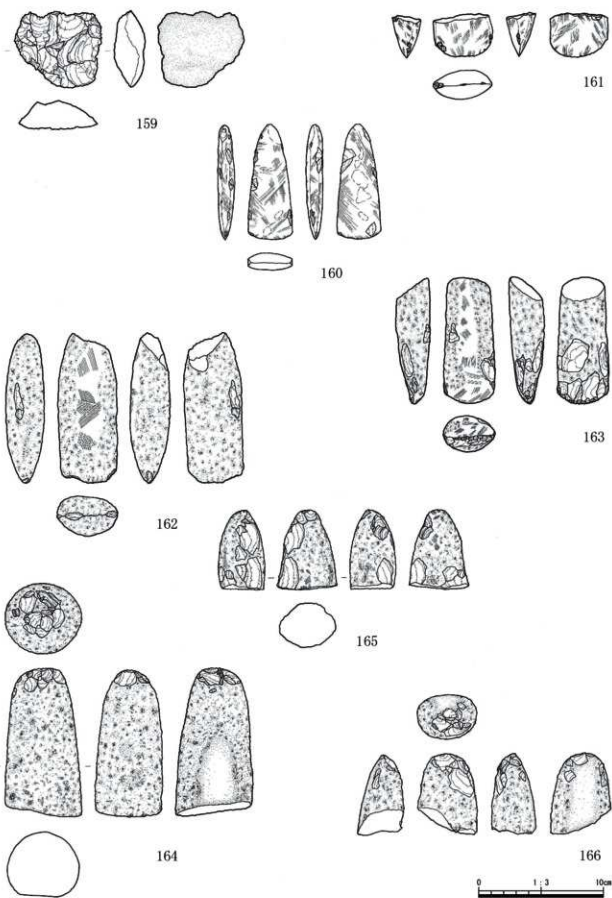
第61図 遺構外出土遺物 土器113~133 土製品134・135



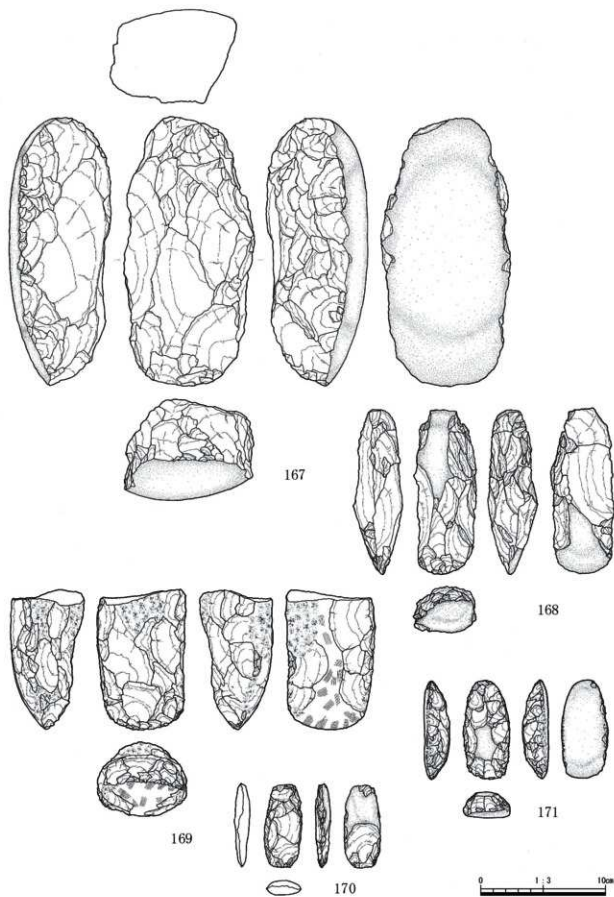
第62図 遺構外出土遺物 石器136~151



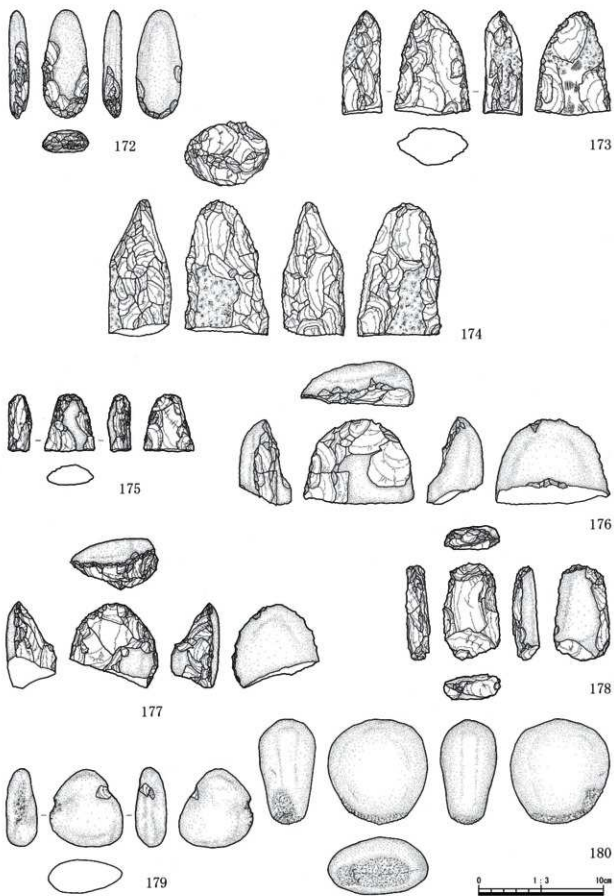
第63図 遺構外出土遺物 石器152~158



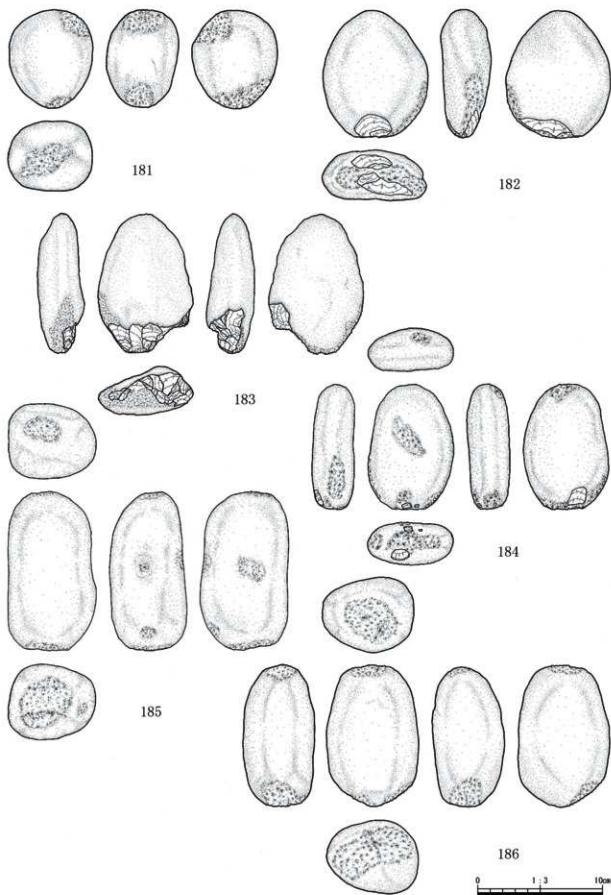
第64図 遺構外出土遺物 石器159~166



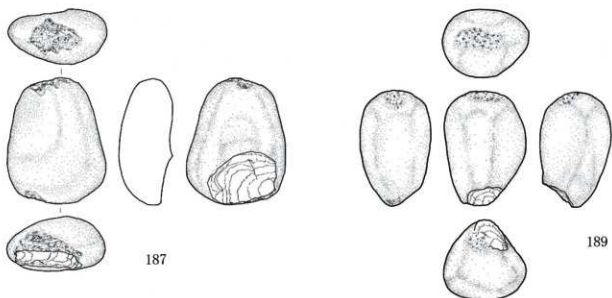
第65図 遺構外出土遺物 石器167~171



第66図 遺構外出土遺物 石器172~180

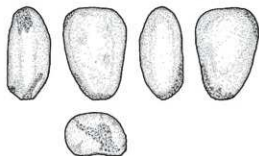


第67図 遺構外出土遺物 石器181~186

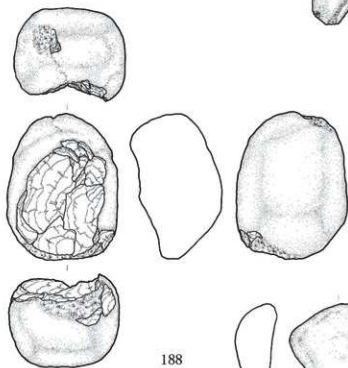


187

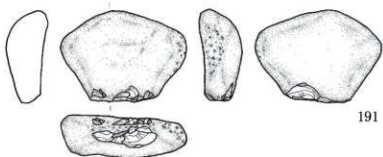
189



190



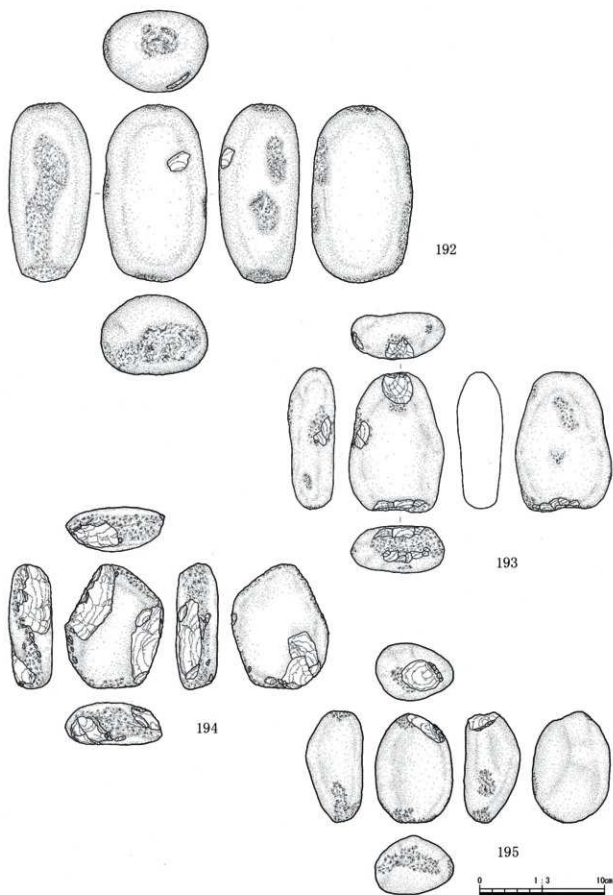
188



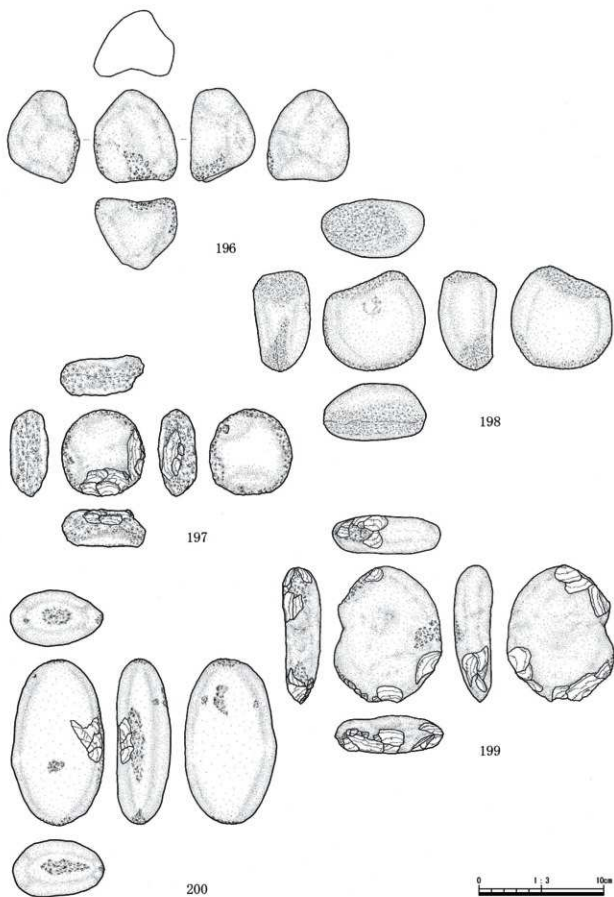
191



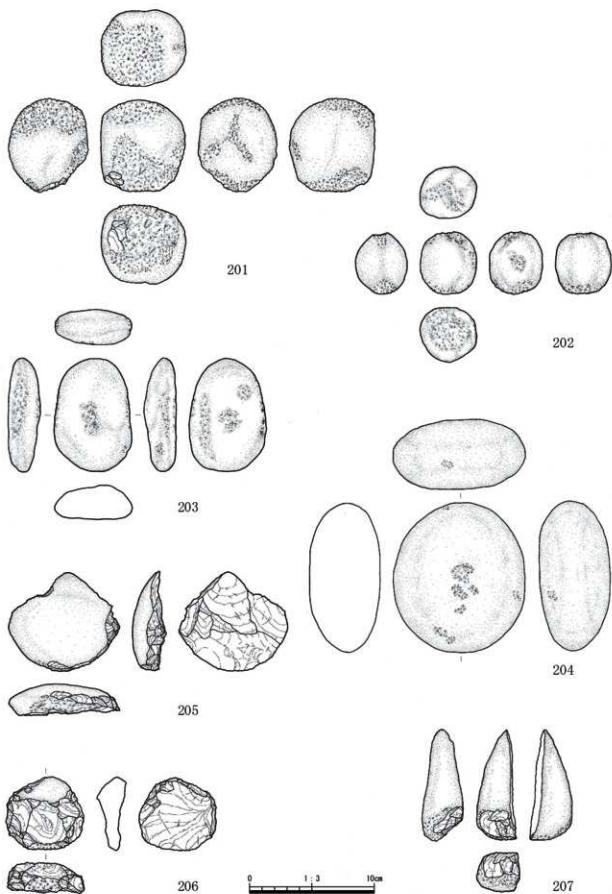
第68図 遺構外出土遺物 石器187~191



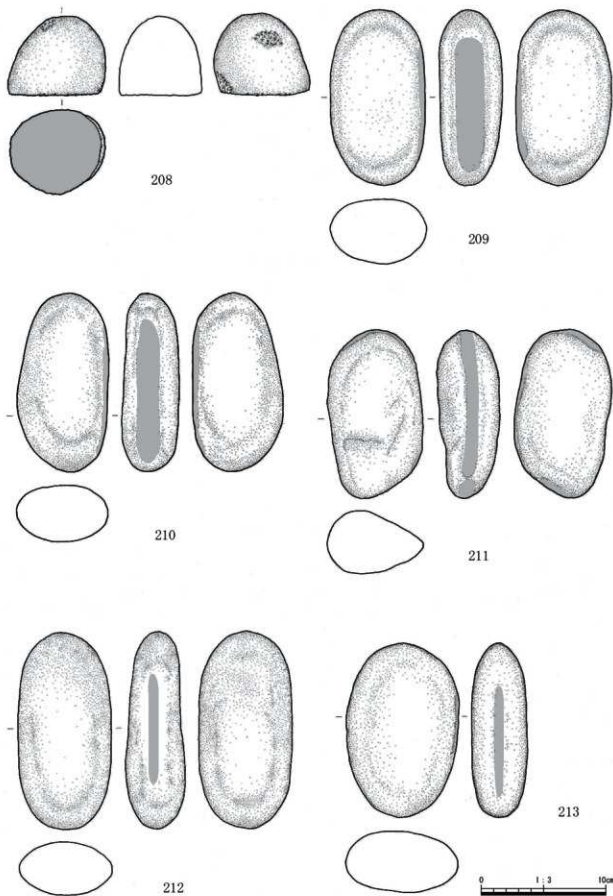
第69図 遺構外出土遺物 石器192~195



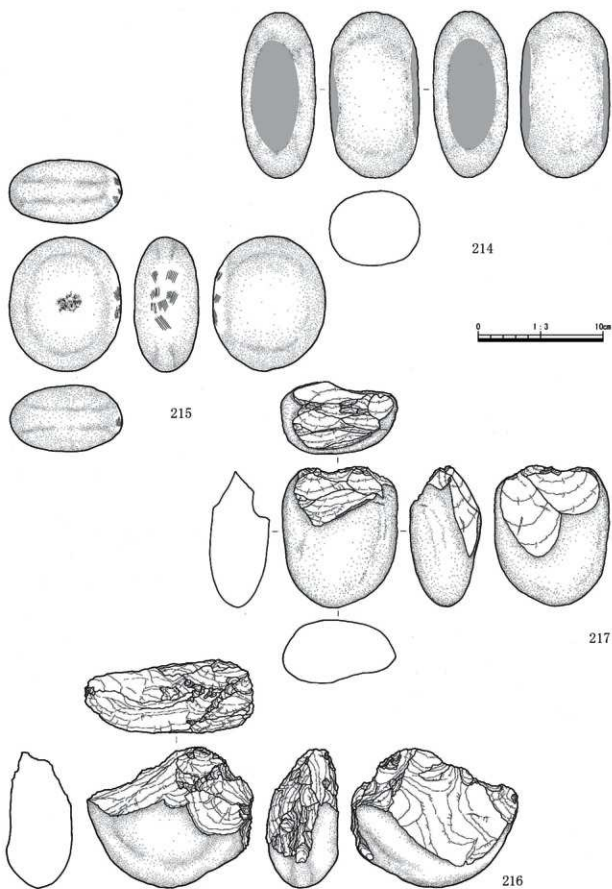
第70図 遺構外出土遺物 石器196~200



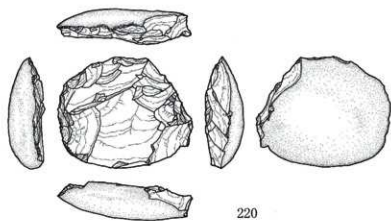
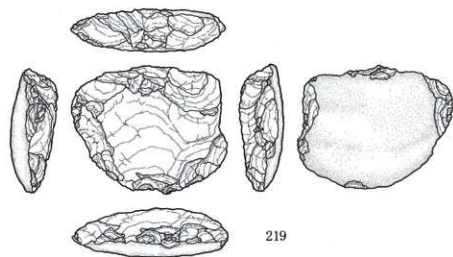
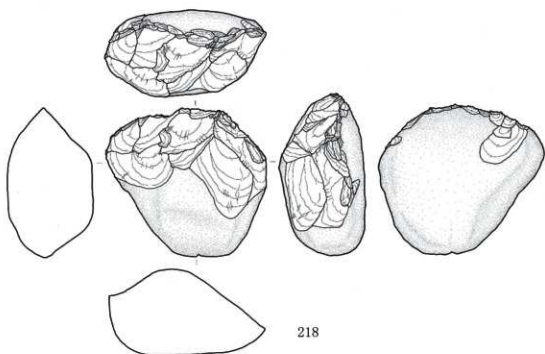
第71図 遺構外出土遺物 石器201～207



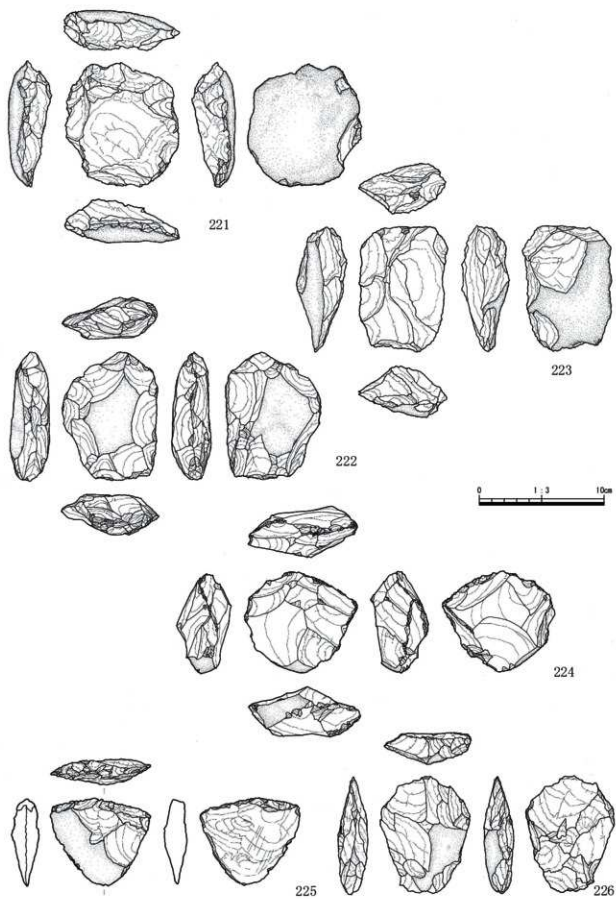
第72図 遺構外出土遺物 石器208~213



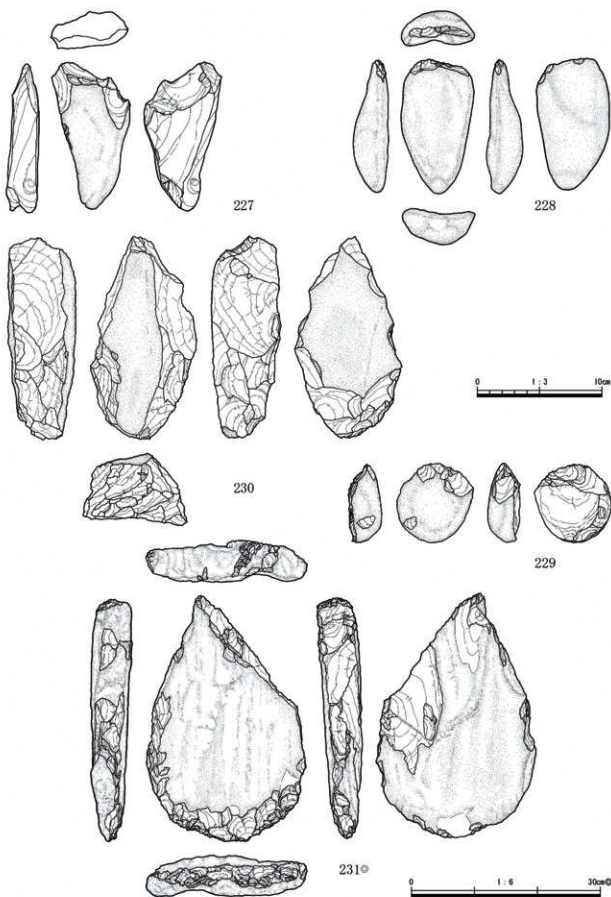
第73図 遺構外出土遺物 石器214~217



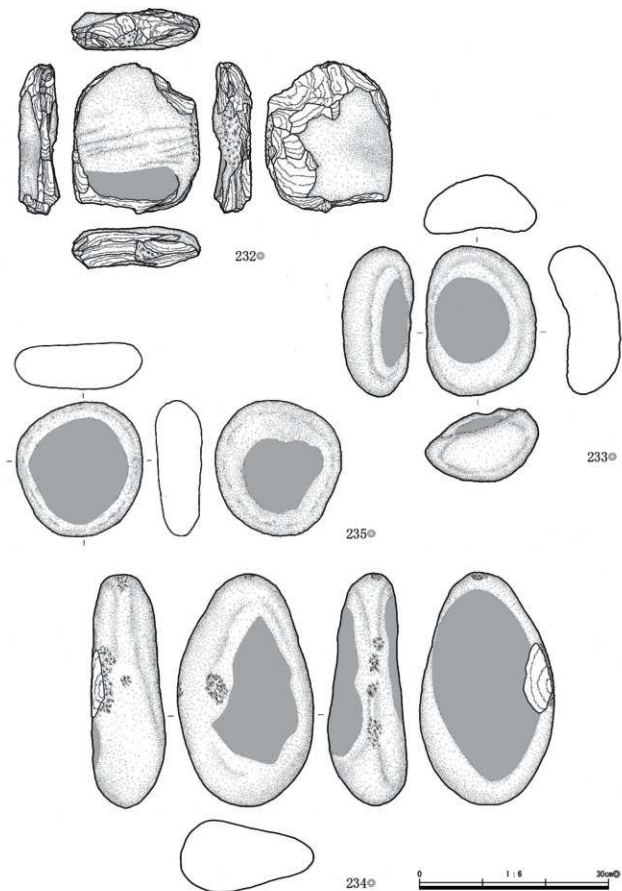
第74図 遺構外出土遺物 石器218~220



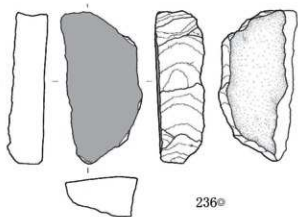
第75図 遺構外出土遺物 石器221～226



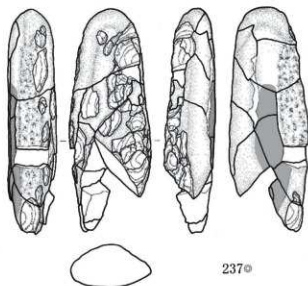
第76図 遺構外出土遺物 石器227~231



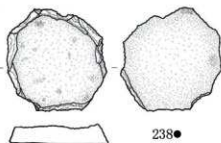
第77図 遺構外出土遺物 石器232~235



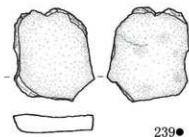
236◎



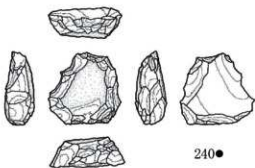
237◎



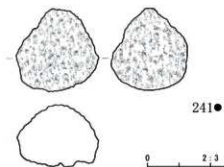
238●



239●



240●



241●



第78図 遺構外出土遺物 石器236・237 石製品238～240 その他241

区	遺構名	図版	写真図版	位置(グリッド)	備 考			
A	2号集石	7	6	V27	13個の形角織、砂岩のものが多く、ほとんど同じに変色している			
区	遺構名	図版	写真図版	位置(グリッド)	規 模 (cm)		平 面 形	備 考
					長軸	短軸		
B	1号屋外炉	9	10	P18	56	51	方形	石皿から転用の炉石あり
B	2号屋外炉	11	10・11	O18	74	55	方形	石皿から転用の炉石あり
区	遺構名	図版	写真図版	位置(グリッド)	規 模 (cm)		平 面 形	備 考
					全長	深 さ		
B	1号溝跡	33	34	V22・V23 (696)	最大54	最大36	西側は溝敷区外へ延びる	
B	2号溝跡	34	34	V22	最大28	最大22	平面形「く」の字状	
区	遺構名	図版	写真図版	位置(グリッド)	規 模 (cm)		平 面 形	備 考
					長軸	深 さ		
C	1号型穴住居跡	36～38	39～42	K10・K11	8.8	7.0	楕円形	床面値 44.02
C	2号型穴住居跡	43～45	46～48	K11	9.2	(7.7)	(円形)	(52.10) 地床部

第2表 遺構一覧表(1)

区	遺構名	國 版	享和(開版)	位置(オリック)	開口部	底 部	深 さ	平面形	長軸/短軸比率	長軸方向	備 考
B	SK56	13	13	V23	92 × 74	82 × 68	30	円形	1.24		
B	SK57	13	13	V23	112 × 104	108 × 104	38	円形	1.08		
B	SK58	14	13	T23	164 × 148	163 × 152	120	円形	1.11		
B	SK59	14	13	T21	106 × 105	84 × 76	38	円形	1.01		
B	SK60	14	14	R20	112 × 105	82 × 72	43	円形	1.07		
B	SK61	15	14	R18	67 × 63	109 × 90	最浅部32	円形	1.05		
B	SK62	15	14	R18	118 × 100	77 × 68	27	円形	1.18		
B	SK63	15	14	O18	107 × 45	103 × 43	8	長楕円形	2.38	N-6.5°-W	
B	SK64	15	15	M6,N16	108 × 102	104 × 90	52	円形	1.06		
C	SK65	49	51	I10	2282 × 195	999 × 84	最浅部65	円形	<1.17>		切り取ら、(TP127→SK64)
A	TP57	6	5	U25	360 × 76	384 × 14	87	細長楕円形	4.74	N-42°-W	
A	TP58	6	5	U23,U26,U25	350 × 58	320 × 8	82	細長楕円形	6.03	N-37°-E	
A	TP59	6	5	T26,U26	413 × 66	446 × 16	111	細長楕円形	6.20	N-65°-W	
B	TP60	16	15	T24	399 × 72	409 × 11	90	細長楕円形	5.54	N-53°-W	
B	TP61	16	15	T24	324 × 48	278 × 6	98	細長楕円形	6.75	N-38°-W	
B	TP62	17	16	T24	303 × 49	276 × 8	106	細長楕円形	6.18	N-28.5°-W	
B	TP63	17	16	S24	346 × 50	329 × 11	94	細長楕円形	6.92	N-23°-W	
B	TP64	17	16	S23,S24	372 × 70	338 × 8	110	細長楕円形	5.31	N-76°-E	
B	TP65	17	17	U23	366 × 55	354 × 12	92	細長楕円形	6.65	N-60°-W	
B	TP66	18	17	U23	359 × 71	334 × 8	113	細長楕円形	4.93	N-33°-W	
B	TP67	18	17	U23	359 × 69	336 × 17	110	細長楕円形	5.20	N-36°-E	
B	TP68	18	18	U23,T23	390 × 56	393 × 12	97	細長楕円形	6.96	N-45°-W	
B	TP69	18	18	S23	440 × 70	432 × 14	164	細長楕円形	6.29	N-83.5°-W	
B	TP70	19	18	U22	346 × 53	336 × 12	102	細長楕円形	6.53	N-47.5°-W	
B	TP71	19	19	U22	282 × 72	256 × 10	98	細長楕円形	3.92	N-73°-E	
B	TP72	19	19	U22	366 × 102	314 × 8	119	細長楕円形	3.59	N-73°-W	
B	TP73	19	19	U22,U22	404 × 50	374 × 13	124	細長楕円形	8.08	N-54°-W	
B	TP74	20	20	S22	298 × 57	288 × 14	70	細長楕円形	5.23	N-77°-E	
B	TP75	20	20	S22	367 × 62	354 × 6	68	細長楕円形	5.92	N-53°-W	
B	TP76	20	20	R23,R22	376 × 92	396 × 13	130	細長楕円形	4.09	N-88°-E	
B	TP77	20	21	Q22	406 × 78	406 × 10	128	細長楕円形	5.21	N-54.5°-W	
B	TP78	21	21	U21	(242) × 50	(176) × 10	98	細長楕円形	(4.84)	N-37.5°-W	長軸北東側は調査区外へ延びる

第2表 遺構一覧表(2)

区	遺構名	図版	写真図版	位置(グリップ)	開口部	底面	深さ	平面形状	長軸/短軸比率	長軸方向	備考
B	TP79	21	21	T21	370 × 79	366 × 5	106	細長楕円形	4.68	N-86°-W	
B	TP80	21	22	T21	294 × 48	320 × 9	88	細長楕円形	6.13	N-32.5°-W	
B	TP81	22	22	T21	377 × 64	346 × 14	125	細長楕円形	5.89	N-38.5°-W	
B	TP82	22	22	T21	345 × 47	337 × 8	120	細長楕円形	7.34	N-26.5°-E	
B	TP83	22	23	S21	354 × 56	338 × 13	118	細長楕円形	6.32	N-11.5°-E	
B	TP84	22	23	R21	292 × 58	255 × 6	106	細長楕円形	4.86	N-74°-E	
B	TP85	22	23	S20	352 × 63	338 × 4	92	細長楕円形	5.59	N-85°-W	
B	TP86	23	24	S20	346 × 82	317 × 4	101	細長楕円形	4.22	N-43.5°-W	
B	TP87	23	24	R20,S21	400 × 40	411 × 9	109	細長楕円形	10.00	N-78°-E	
B	TP88	23	24	T19	(226) × 74	(214) × 8	114	細長楕円形	(3.05)	N-66.5°-W	長軸北西側は調査区外へ及びる
B	TP89	23	25	Q20,E20	376 × 90	366 × 20	178	細長楕円形	4.18	N-26.5°-E	
B	TP90	24	25	P20	322 × 80	332 × 26	86	細長楕円形	4.03	N-88°-W	
B	TP91	24	25	S19	356 × 79	328 × 12	111	細長楕円形	4.51	N-16°-E	
B	TP92	24	26	R19	353 × 63	324 × 9	107	細長楕円形	5.60	N-45.5°-W	
B	TP93	24	26	R19	418 × 86	458 × 5	128	細長楕円形	4.86	N-46°-E	
B	TP94	25	26	Q19	304 × 55	292 × 11	106	細長楕円形	5.53	N-40.5°-E	
B	TP95	25	27	P19	324 × 48	286 × 8	94	細長楕円形	6.75	N-42°-E	
B	TP96	25	27	P19	353 × 66	320 × 7	98	細長楕円形	5.35	N-65°-E	
B	TP97	25	27	S18	(268) × 101	211 × 15	147	(長楕円形)	(2.65)	N-49°-E	
B	TP98	26	28	S18,S19	416 × 74	442 × 57	111	細長楕円形	5.62	N-44.5°-E	
B	TP99	26	28	R18	345 × 62	340 × 14	103	細長楕円形	5.56	N-18°-E	
B	TP100	26	28	Q18,R18	317 × 123	323 × 16	152	長楕円形	2.58	N-7°-E	
B	TP101	27	29	O18	317 × 115	294 × 22	125	長楕円形	2.76	N-7°-E	
B	TP102	27	29	M18	(350) × 82	387 × 13	137	細長楕円形	(4.27)	N-21.5°-E	
B	TP103	27	30	M18	347 × 78	348 × 7	127	細長楕円形	4.45	N-17°-E	
B	TP104	28	30	L17,L18	442 × 88	488 × 15	142	細長楕円形	5.02	N-86.5°-W	
B	TP105	28	30	Q17	398 × 89	342 × 17	120	細長楕円形	4.47	N-12.5°-W	
B	TP106	28	30	Q17	370 × 32	364 × 12	57	細長楕円形	11.56	N-30°-E	
B	TP107	29	31	P17	240 × 94	167 × 17	78	長楕円形	2.55	N-6°-W	
B	TP108	29	31	O17	247 × 91	199 × 7	140	長楕円形	2.71	N-12.5°-E	
B	TP109	29	31	N17,O17	281 × 67	253 × 8	115	細長楕円形	4.19	N-18.5°-E	
B	TP110	29	32	N17	253 × 73	323 × 10	117	細長楕円形	3.47	N-37°-E	

第2表 遺構一覧表(3)

区	遺構名	國 版	写真図版 (位置(オリップ))	開口部	底 部	規 矩 (cm)	深 さ	平 面 形	長軸/短軸比率	長軸方向	備 考
B	TP111	30	32	N17	284 × 104	201 × 41	111	細長楕円形	2.73	N-23.5°-E	
B	TP112	30	32	M7	315 × 98	242 × 16	148	細長楕円形	3.21	N-9°-E	
B	TP113	30	33	M7.L17	270 × 84	277 × 15	127	細長楕円形	3.21	N-25°-E	
B	TP114	31	33	O16	(302) × 83	(316) × 14	130	細長楕円形	(3.64)	N-68.5°-W	長軸北西側は調査区外へ延びる
B	TP115	31	33	M16	312 × 102	312 × 10	131	細長楕円形	3.06	N-5.5°-W	
B	TP116	50	51	L13	337 × 25	306 × 7	62	細長楕円形	13.48	N-81.5°-W	
C	TP117	50	51	J10	298 × 54	281 × 10	83	細長楕円形	5.52	N-8.5°-W	
C	TP118	50	52	J10	357 × 38	399 × 8	98	細長楕円形	9.39	N-76°-W	
C	TP119	50	52	J10	380 × 52	380 × 11	110	細長楕円形	7.31	N-32°-W	
C	TP120	51	52	J10	356 × 37	398 × 14	84	細長楕円形	9.62	N-8°-W	
C	TP121	51	53	J10	400 × 37	431 × 7	100	細長楕円形	10.81	N-2°-W	
C	TP122	51	53	J10	(186) × 42	(169) × 17	82	細長楕円形	(4.43)	N-8°-W	長軸南側は調査区外へ延びる
C	TP123	51	53	J10	(102) × 29	(96) × 8	77	細長楕円形	(3.52)	N-40°-W	長軸南側は調査区外へ延びる
C	TP124	52	54	J10, L10	358 × 51	370 × 14	106	細長楕円形	7.02	N-13°-W	
C	TP125	52	54	L10	332 × 31	338 × 13	66	細長楕円形	10.71	N-42°-W	
C	TP126	52	54	L10	346 × 37	312 × 9	81	細長楕円形	9.35	N-48°-W	
C	TP127	52	55	L10	(314) × 41	404 × 12	101	細長楕円形	(7.66)	N-7°-W	切り合、(SK44 → TP127)
C	TP128	53	55	J9	386 × 58	388 × 13	125	細長楕円形	6.66	N-9°-W	
C	TP129	53	55	J9	303 × 33	327 × 8	78	細長楕円形	9.18	N-73°-E	
C	TP130	53	56	J9	(309) × 29	(276) × 9	64	細長楕円形	(7.92)	N-66°-W	長軸南東側は調査区外へ延びる
C	TP131	53	56	J9	(285) × 21	(308) × 9	71	細長楕円形	(13.57)	N-62.5°-W	長軸南東側は調査区外へ延びる
C	TP132	53	56	J9	388 × 37	391 × 13	73	細長楕円形	10.49	N-79°-W	
C	TP133	54	57	M9	328 × 31	328 × 7	57	細長楕円形	10.61	N-49.5°-W	
C	TP134	54	57	M9	(298) × 22	(300) × 7	51	細長楕円形	(9.45)	N-85.5°-W	
C	TP135	54	57	M9	(225) × 31	(202) × 8	56	細長楕円形	(7.36)	N-75°-E	
C	TP136	54	58	M8, L9	308 × 22	296 × 8	61	細長楕円形	14.00	N-69°-W	
C	TP137	54	58	OK, M8	328 × 30	322 × 8	81	細長楕円形	10.93	N-63°-W	

第2表 遺構一覽表(4)

1号整六住居跡

No	調査 位置	出土地点、層位 等七区	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	器種・部位	外	内面	色調		胎土	焼成	備考	分類
									外面	内面				
S1-1	39	43	0 ⁰	-	(11.3)	0.2	丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/2 に5~1,黄緑	01Y5/3 に5~1,黄緑	黒砂・細砂・粗砂	良	内外面灰化微粒物と層付着	-
S1-2	39	43	0 ⁰	(37.8)	(23.7)	-	丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	2.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・粗砂・細砂	良	外面灰化微粒物と層付着	-
S1-3	39	43	0 ⁰	-	(16.1)	-	丸腹位・斜位	ナ字	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・粗砂・細砂	良	内外面灰化微粒物と層付着	-
S1-4	39	43	0 ⁰	(36.6)	(21.2)	-	口縁部：ナ字、沈胴 丸腹位・斜位	ナ字 5.7Y5/4	01Y5/2 に5~1,赤灰	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂・粗砂	良	内外面灰化微粒物と層付着	-
S1-5	39	43	0 ⁰	-	-	-	丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-
S1-6	39	43	0 ⁰	-	-	-	丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	2.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・粗砂・細砂	良	内面灰化微粒物と層付着	-
S1-7	40	43	埋藏土	-	(16.1)	-	口唇部下沈胴、口縁部：5.7Y5/4,丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂・粗砂	良	内外面灰化微粒物と層付着	-
S1-8	40	43	埋藏土	-	-	-	口縁部：ナ字、沈胴 丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/3 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	内外面灰化微粒物と層付着	-
S1-9	40	43	埋藏土	-	-	-	口縁部：ナ字、沈胴、丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-
S1-10	40	43	埋藏土	-	-	-	沈胴、内面：沈胴	5.7Y5/4	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-
S1-11	40	43	地上7	-	-	-	沈胴、内面：沈胴	5.7Y5/4	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-
S1-12	40	44	埋藏土	-	-	-	沈胴	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-
S1-13	40	44	埋藏土	-	-	-	丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	-	-
S1-14	40	44	埋藏土	-	-	-	丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	-	-
S1-15	40	44	埋藏土	-	-	-	口唇部：距離状正圧皿、口唇部直下：無文衝、丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	7.5Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	内外面灰化微粒物と層付着	-
S1-16	40	44	埋藏土	-	-	-	丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	-	-
S1-17	40	44	埋藏土	-	-	-	丸腹位	割縁	01Y5/3 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	-	-
S1-18	40	44	埋藏土	-	-	-	沈胴、無文衝、丸腹位	5.7Y5/4	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	外面灰化微粒物と層付着	-
S1-19	40	44	埋藏土	-	-	-	丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂	良	-	-
S1-20	40	44	埋藏土	-	-	-	丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/3 に5~1,赤灰	01Y5/4 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-
S1-21	40	44	埋藏土	-	(5)	(5.7)	丸腹位・斜位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	外面灰化微粒物と層付着	-
S1-22	40	44	埋藏土	-	(5.1)	(5.5)	丸腹位	ナ字	01Y5/2 に5~1,赤灰	01Y5/2 に5~1,赤灰	黒砂・細砂	良	-	-

第3表 土器観察表(1)

2号竪穴住居跡

No	調査 位置	出土地層・層位 *C区	口体 (cm)	距表 底径 (cm)	器種・部位	外	内面	色	内面	胎土	備考	分類
S1 2-1	69	埴壇土	236.0 (13.9)	-	器杯・口縁部	ミガキ、沈線、内面沈線	ミガキ OYB5.4 7.0YB4/3 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-2	69	埴壇土	-	114.0	器・胴部～体部	肩部と胴底、沈線、L線、L線部位、縦 線、斜底、沈線、肩の曲線、胎線 L線、斜底、平行的沈線、肩の曲線、胎線	ナメ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好	外面灰化産物と埋付着	-
S1 2-3	69	埴壇土	118.0 (18.8)	-	器・口縁部～体部	口唇部；山形突起、胎線、L線部位・斜 底	ミガキ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB5/4 赤褐色	良好	内外面灰化産物と埋付着	-
S1 2-4	69	埴壇土	-	-	器・口縁部～体部	口唇部；山形突起、胎線、L線部位・斜 底	ミガキ OYB4.2 に25%赤褐色	7.0YB4/2 赤褐色	7.0YB4/2 赤褐色	良好	内外面灰化産物と埋付着	-
S1 2-5	69	埴壇土	106.0 (11.9)	-	器・口縁部	沈線	ミガキ OYB4.2 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-6	69	埴壇土	-	-	器・体部	沈線、斜底	ミガキ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-7	69	埴壇土	-	-	器・体部	沈線、斜底	ミガキ OYB4.2 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-8	69	埴壇土	-	-	器・体部	沈線、斜底	ナメ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/2 赤褐色	7.0YB4/2 赤褐色	良好		-
S1 2-9	69	埴壇土	-	-	器・体部	沈線	ミガキ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-10	69	埴壇土	-	105.2	器・体部	沈線、L線部位	ミガキ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-11	69	埴壇土	-	-	器・体部	沈線、L線部位	ナメ OYB4.2 に25%赤褐色	7.0YB4/2 赤褐色	7.0YB4/2 赤褐色	良好		-
S1 2-12	69	埴壇土	-	-	器・体部	L線部位	ミガキ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-
S1 2-13	69	埴壇土	-	-	器・体部	L線部位	ミガキ OYB5.4 に25%赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	7.0YB4/3 赤褐色	良好		-

第3表 土器観察表(2)

1号屋外柵

No	写真 No	出土地点・層位 ※B区	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	器種・部位	外 面	色 調		結 土	備 考	分 類	
								内 面	外 面				
SX 1-1	10	11	10	11	10	11	器種・部位 L. 環位、R. 輪部・口縁部 下土	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良	内外面泥化産物に埋付着	IV-3
SX 1-2	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良		IV-3
SX 1-3	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良		IV
SX 1-4	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良		IV
SX 1-5	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良		IV
SX 1-6	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良		IV
SX 1-7	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良		IV
SX 1-8	10	11	10	11	10	11	L. 環位	ナテ	10YR5/3 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂	良	外面泥化産物に埋付着	IV-3

2号屋外柵

No	図 No	出土地点・層位 ※B区	口径 (cm)	器高 (cm)	底径 (cm)	器種・部位	外 面	色 調		結 土	備 考	分 類	
								内 面	外 面				
SX 2-1	12	12	12	12	12	12	器種・部位 L. 環位	ナテ	10YR5/4 にぶい、黄褐色	細砂～粗砂・細 砂	良		IV
SX 2-2	12	12	12	12	12	12	L. 環位	ナテ	10YR5/4 にぶい、黄褐色	細砂	良		IV

第3表 土器観察表(3)

遺構内

No	図号	位置	出土地点、層位	口縁	直径	底径	器種・部位	外	内面	色	内面	胎土	備考	分類
			(cm)	(cm)	(cm)									
33	35	ⅢC	3801 第1層	-	-	-	器鉢・胴部	8.無胎痕位	ナテ	10R5.1 赤灰	5.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂・黒 砂	良	Ⅳ
34	6	ⅢC	1798 第3層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.無胎位	ナテ	2.03R5.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ-3
35	6	ⅢC	1798 第1層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位	ナテ	3.03R5.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ
36	6	ⅢC	1798 第2層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.無胎位	ナテ	7.03R5.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ-3
37	6	ⅢC	1799 第1層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.0(最多末) 無胎位	ナテ	3.03R5.1 赤灰	5.03R6.1 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ-3
38	6	ⅢC	1799 第2層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.0(最多末) 無胎位	ナテ	2.03R5.2 赤灰	5.03R6.2 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ
39	6	ⅢC	1799 第3層	-	-	-	器鉢・胴部	8.無胎痕位	ナテ	2.03R5.2 赤灰	5.03R6.2 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ
40	35	ⅢC	1777 遺構跡 出層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.無胎位	ナテ	3.03R6.2 赤灰	7.03R6.2 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ-3
41	35	ⅢC	1777 遺構跡 出層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.無胎位	ナテ	7.03R6.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂～黒砂	良	Ⅳ-3
42	35	ⅢC	1777 遺構跡 出層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位	ナテ	2.03R6.3 赤灰	7.03R6.3 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
43	35	ⅢC	1777 遺構跡 出層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位	ナテ	2.03R6.2 赤灰	7.03R6.2 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
44	35	ⅢC	1790 遺構跡 出層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.0(最多末) 無胎位	ナテ	2.03R6.2 赤灰	7.03R6.2 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
45	35	ⅢC	1799 第1層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.0(最多末) 無胎位	ナテ	5.03R5.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
46	35	ⅢC	1795 第1層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.無胎位	ナテ	4.03R5.1 赤灰	10.03R5.1 黄灰	黒砂・黒砂・黒 砂	良	Ⅳ
47	35	ⅢC	1795 第1層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位	ナテ	7.03R7.2 明灰	10.03R7.2 黄灰	黒砂・黒砂・黒 砂	良	Ⅳ-3
48	35	ⅢC	1795 第1層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位	ナテ	7.03R6.2 赤灰	NS.0 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
49	35	ⅢC	1795 第1層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位?	ナテ	7.03R6.1 赤灰	10.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂・黒 砂	良	Ⅳ
50	35	ⅢC	1795 第2層	-	-	(0.9) (0.7)	器鉢・底部	Ⅲ.無胎位 Ⅲ.無胎痕	ナテ	7.03R6.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂・黒 砂	良	Ⅳ-1
51	35	ⅢC	1795 第2層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位	ナテ	7.03R6.2 赤灰	NS.0 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
52	35	ⅢC	1795 第2層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎痕位	ナテ	7.03R6.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
53	35	ⅢC	1795 第4層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎痕位	ナテ	7.03R6.1 赤灰	7.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ
54	35	ⅢC	1796 第2層	-	-	-	器鉢・口縁部	Ⅲ.無胎位	ナテ	7.03R6.1 赤灰	10.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ-3
55	35	ⅢC	1796 第2層	-	-	-	器鉢・胴部	Ⅲ.無胎位?	ナテ	3.03R5.2 赤灰	2.03R6.1 黄灰	黒砂・黒砂	良	Ⅳ

第3表 土器観察表(4)

No	調査 区画	出土地点・層位	口径・器高 (cm)	底径 (cm)	器種・部位	外	内面	色調		胎土	焼成	備考	分類
								外面	内面				
112-1	35	IKC TP112 遺跡層 出層	-	-	丸腹位	丸腹位	ナテ	2.5185/1 赤灰	7.5187/2 中黄灰 黄	黄砂・細砂・細 黄	良		IV-3
112-1	35	IKC TP115 遺跡層 出層	-	-	丸腹位 北縁	丸腹位	ナテ	1085/3 灰赤	1085/3 赤灰	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
112-2	35	IKC TP115 遺跡層 出層	-	-	丸腹位	丸腹位	ナテ	2.5185/2 灰赤	2.5185/2 灰赤	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
112-3	35	IKC TP115 遺跡層 出層	-	-	丸腹位	丸腹位	ナテ	2.5185/2 灰赤	2.5185/2 灰赤	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
112-4	35	IKC TP115 遺跡層 出層	-	-	丸腹位	丸腹位	ナテ	2.5185/1 赤灰	1085/1 赤灰	黄砂・細砂	良		IV
120-1	59	CKC TP126 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	5186/2 赤灰	5186/2 赤灰	黄砂・細砂	良		IV
120-2	59	CKC TP126 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナテ	5186/2 赤灰	2.5184/1 黄灰	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-3	59	CKC TP128 第1層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	5186/3 灰赤	7.5187/3 2.5184/2 黄	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-4	59	CKC TP131 第2層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	2.5185/2 赤灰	5186/2 赤灰	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-5	59	CKC TP132 第2層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	5186/2 赤灰	1085/1 赤灰	黄砂・細砂	良		IV
120-6	59	CKC TP133 第1層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	7.5185/2 黄灰	5187/1 黄灰	黄砂	良		IV
120-7	59	CKC TP133 第1層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	5185/1 黄灰	5185/1 黄灰	黄砂	良		IV
120-8	59	CKC TP133 第2層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	5185/1 黄灰	5185/1 黄灰	黄砂	良		IV
120-9	59	CKC TP136 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	7.5186/2 灰褐	2.5186/2 灰赤	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-10	59	CKC TP136 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	7.5186/1 陶灰	5186/2 陶灰	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-11	59	CKC TP136 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	7.5186/1 黄灰	2.5186/2 灰赤	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-12	59	CKC TP136 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	7.5186/3 灰褐	5186/2 灰褐	黄砂・細砂	良		IV
120-13	59	CKC TP136 第2層 出層	-	-	無文字	無文字	ナテ	5185/1 灰	NS.0 灰	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-14	59	CKC TP136 第2層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	5185/2 黄灰	1085/2 黄灰	黄砂・細砂・細 黄	良	外面黄緑色付層	IV
120-15	59	CKC TP136 第2層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナゲルナテ	2.5186/2 灰赤	5186/2 灰赤	黄砂・細砂・細 黄	良		IV
120-16	59	CKC TP137 第1層 出層	-	-	丸(口縁多本) 腹位	丸(口縁多本) 腹位	ナテ	2.5185/2 灰赤	7.5186/1 黄灰	黄砂・細砂	良		IV

第3表 土器観察表(5)

遺構外

No	区画 位置	出土地点・層位	口径 (cm)	高さ (cm)	直径 (cm)	器種・部位	外	内面	内面 色	色		胎土	焼成	備考	分類
										外面	内面				
1	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・口縁部	口唇部：胎本体押引文、胎帯：胎本体押引文、口縁部：胎帯化沈線文、貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	7.0赤キ 赤灰	7.0赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
2	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・口縁部	口唇部：胎本体押引文、胎帯：胎本体押引文、口縁部：胎帯化沈線文、貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
3	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	ナテ	ナテ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
4	56	60	区K 183 2層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	2.0赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
5	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
6	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
7	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
8	56	60	区K 183	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
9	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
10	56	60	区K 183・184 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
11	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
12	56	60	区K 183 3層	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		I
13	56	60	区K 183 表土中	-	-	器鉢・胴部	貝殻線押引文	5.7赤キ	5.7赤キ	7.0赤キ 赤灰	7.0赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
14	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・口縁部	燒帯、黒(0.5g多量) 耀文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
15	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・口縁部	燒帯、黒(0.5g多量) 耀文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
16	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・胴部	燒帯、黒(0.5g多量) 耀文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
17	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・胴部	燒帯、黒(0.5g多量) 耀文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
18	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・胴部	燒帯、黒(0.5g多量) 耀文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
19	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・胴部	燒帯、黒(0.5g多量) 耀文	5.7赤キ	5.7赤キ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II
20	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・口縁部～胴部	黒(0.5g多量) 耀文、光澤区域、滑潤面(欠損)	ナテ	ナテ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良	内面灰化微植物付着	II-1
21	56	60	区K 018 2号層外 部付近、遺構跡面	-	-	器鉢・口縁部	黒(0.5g多量) 耀文、光澤区域、滑潤面	ナテ	ナテ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II-1
22	56	60	区K 021 3層	-	-	器鉢・口縁部	黒(0.5g多量) 耀文、光澤区域、滑潤面(欠損)	ナテ	ナテ	5.7赤キ 赤灰	5.7赤キ 赤灰	黒砂～粗砂	良		II-1

第3表 土器観察表(6)

No	調査 区画	出土地点・層位	口径・器高 (cm)	器高 (cm)	器種・部位	外 面	内 面	色 調		胎 土	焼 成	備 考	分 類
								外 面	内 面				
23	56	60	Ⅰ区 18・2層	-	-	ⅠB 縦位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	5.5寸半	0YR4/1 灰	ⅠB.0 細砂	良		Ⅰ-1	
24	56	60	Ⅰ区 18 表段	-	-	ⅠB 斜位、前突 ⅠB(0段多束) 縦位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	7.5YR4/2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1	
25	56	60	Ⅰ区 18 表段 1/3層	-	-	ⅠB(0段多束) 縦位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	10YR4/2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂	良		Ⅰ-1	
26	56	60	Ⅰ区 18 表段 1/3層	-	-	ⅠB 斜位、辻瀬区画、甬消縄文	ナ字	0YR4/1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1	
27	56	60	Ⅰ区 18 表段 1/3層	-	-	ⅠB 斜位、辻瀬区画、甬消縄文	ナ字	0YR6.3 に2.5YR6.3 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂	良		Ⅰ-1	
28	56	60	Ⅰ区 124 表土中	-	-	ⅠB(0段多束) 縦位、辻瀬区画、甬消縄文	ナ字	0YR5.2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1	
29	56	60	Ⅰ区 317 4層	-	-	ⅠB(0段多束) 縦位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	0YR5.2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1	
30	56	60	Ⅰ区 317・R17 中層	-	-	ⅠB(0段多束) 縦位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	2.5YR4/1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1	
31	56	60	Ⅰ区 317 試験トレ ンツ	-	-	ⅠB 縦位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	0YR4/1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂	良		Ⅰ-1	
32	56	60	Ⅰ区 18 3層	-	-	ⅠB 斜位、縦位、羽衣ノ、甬消縄文(使用)	5.5寸半	7.5YR4/2 灰	ⅠB.0 細砂	良		Ⅰ-1	
33	56	60	Ⅰ区 18 2層	-	-	ⅠB 斜位、辻瀬区画、甬消縄文	5.5寸半	2.5YR4/1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1	
34	57	61	Ⅰ区 09 表土中	-	-	ⅠB(0段多束) 横位・斜位 ⅠB区画、甬消縄文(使用)	ナ字	2.5YR4/1 灰	2.5YR5.3 に2.5YR5.3 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1
35	57	61	Ⅰ区 18 表土中	-	-	ⅠB 斜位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	7.5YR4/2 灰	7.5YR4/2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1
36	57	61	Ⅰ区 19 表土中	-	-	ⅠB 斜位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	7.5YR4/2 灰	7.5YR4/2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1
37	57	61	Ⅰ区 19 表土中	-	-	ⅠB 斜位、辻瀬区画、甬消縄文(使用)	ナ字	2.5YR4/1 灰	2.5YR4/1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-1
38	57	61	Ⅰ区 317 本取中	-	-	燒害、ⅠB 縦位、横位、辻瀬区画、 甬消縄文(使用)	ナ字	2.5YR4/1 に2.5YR6.1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-2	
39	57	61	Ⅰ区 317 4層	-	-	燒害、ⅠB 縦位、横位、辻瀬区画、 甬消縄文(使用)	ナ字	2.5YR4/1 に2.5YR6.1 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-2	
40	57	61	Ⅰ区 317 4層	-	-	燒害、ⅠB 縦位、横位、辻瀬区画、 甬消縄文(使用)	ナ字	5.5寸半 に2.5YR6.1 灰	ⅠB.0 細砂	良		Ⅰ-2	
41	57	61	Ⅰ区 416 4層	-	-	燒害、ⅠB	ナ字	5.5寸半 に2.5YR6.1 灰	ⅠB.0 細砂	良		Ⅰ-2	
42	57	61	Ⅰ区 317 試験トレ ンツ	-	-	ⅠB、ⅠB 縦位、横位、ⅠB(0段多束) 縦位、辻瀬区画、 甬消縄文(使用)	ナ字	0YR6.2 に2.5YR6.2 灰	ⅠB.0 細砂	良		Ⅰ-2	
43	57	61	Ⅰ区 19 本取中	-	-	燒害、ⅠB 縦位、横位、辻瀬区画、 甬消縄文(使用)	ナ字	0YR3.2 に2.5YR3.2 灰	ⅠB.0 細砂	良		Ⅰ-2	
44	57	61	Ⅰ区 08 表土中	-	-	燒害、ⅠB、ⅠB(0段多束) 縦位	ナ字	7.5YR4/2 灰	7.5YR4/2 灰	ⅠB.0 細砂・粗砂・中砂	良		Ⅰ-2

第3表 土器観察表(7)

No	国 庫 真 實	出土地点・層位	口縁 高さ (cm)	口縁 直径 (cm)	器種・部位	外 面	内 面	色 調		胎 土	備 考	分 類	
								内面	外面				
45	57	61	Ⅷ区 09 表土中	-	-	燒赤、瓦10粒(多数)模化、沈澱灰濁	ナブ	0YR5.2 灰濁色	10YR4.2 灰濁色	焼砂・細砂・粗 砂	良	Ⅷ-2	
46	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱、灰濁、残赤・貫通孔	5.7ガキ	7.5YR6.2	7.5YR6.2	焼砂・細砂	良好	外面赤色塗料付着	Ⅷ-2
47	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱、残赤・貫通孔	ミガキ?	0YR5.2 灰濁色	2.5YR6.2 灰赤	焼砂・細砂	良好		Ⅷ-2
48	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	(0.9)	燒赤、沈澱	ナブ	7.5YR6.2	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
49	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	5.7ガキ	7.5YR4.2	7.5YR5.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好	外面赤色塗料付着	Ⅷ-2
50	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	布巾下け穴空足	ミガキ?	10YR6.2 灰濁色	10YR6.2 灰濁色	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
51	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	0YR6.2	10YR6.3	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
52	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	0YR6.2	10YR6.3	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
53	57	61	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	7.5YR7.2	7.5YR7.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
54	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	7.5YR7.2	7.5YR7.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
55	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	0YR6.2	10YR6.3	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
56	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	7.5YR6.2	10YR6.3	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
57	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	燒赤、沈澱	ナブ	7.5YR6.1	10R5.1	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
58	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	7.5YR7.2	7.5YR7.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
59	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	9YR5.1 明灰濁	10YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
60	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	7.5YR6.1	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
61	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	0YR6.1	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
62	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	0YR6.1	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
63	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	7.5YR6.2	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
64	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	7.5YR6.2	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
65	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	7.5YR6.2	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2
66	58	62	Ⅷ区 09 試験トレ ンチ	-	-	沈澱	ナブ	7.5YR6.2	7.5YR6.2	焼砂・細砂・粗 砂	良好		Ⅷ-2

第3表 土器観察表(8)

No	図 号	出土地点・層位	口径・器高 (cm)	底径 (cm)	器種・部位	外 面		色 調		胎 土	焼 成	備 考	分 類
						内 面	外 面	内 面	外 面				
67	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ 2層	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/1 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
68	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5187/2 10186/1	明灰陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
69	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5187/2 10186/1	明灰陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
70	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5187/2 10186/2	明灰陶 明灰陶	良好	Ⅱ-2	
71	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/2 10186/2	明灰陶 明灰陶	良好	Ⅱ-2	
72	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5187/2 10186/2	明灰陶 明灰陶	良好	Ⅱ-2	
73	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/1 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
74	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/2 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
75	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	10185/1 7.5187/2	灰赤陶 明灰陶	良好	Ⅱ-2	
76	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/2 10186/1	明灰陶 明灰陶	良好	Ⅱ-2	
77	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/2 10186/1	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
78	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5185/1 10187/2	赤灰陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
79	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	10186/2 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
80	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	7.5186/2 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅱ-2	
81	58	62	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ 2層	-	-	意・胴部	沈澱	ナテ	10185/2 7.5187/2	明灰陶 明灰陶	良好	Ⅱ-2	
82	59	63	Ⅷd Ⅷ10・Ⅷ18 表	φ24.0(18.2)	-	器鉢・口縁部～胴部	折返口縁、折返部；口縁位、折返部直下；口縁位	ナテ	7.5186/2 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良	Ⅳ-1	
83	59	63	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ 2層	-	-	器鉢・口縁部	折返口縁、折返部；口縁位、折返部直下；口縁位	ナテ	7.5186/2 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良	Ⅳ-1	
84	59	63	Ⅷc Ⅷ4 試掘トレ ンチ 2層	-	-	器鉢・口縁部	折返口縁、無文	ナテ	2.5185/1 2.5185/1	灰赤陶 赤灰陶	良	Ⅳ-1	
85	59	63	Ⅷc Ⅷ7 4層	-	-	器鉢・口縁部	網目状模文(底面)	ナテ	10186/2 10186/2	灰赤陶 灰赤陶	良好	Ⅳ-2	
86	59	63	Ⅷc Ⅷ7 試掘トレ ンチ 2層、3層	-	(18.7) (8.7)	器鉢・胴部下半～底	網目状模文(底面)；網代直	ナテ	7.5184/3 10186/1	灰赤陶 灰赤陶	良	Ⅳ-2	
87	59	63	Ⅷc Ⅷ6 試掘トレ ンチ 2層	-	-	器鉢・胴部	網目状模文(底)	ナテ	10186/1 10186/1	灰赤陶 灰赤陶	良	Ⅳ-3	
88	59	63	Ⅷc Ⅷ6 試掘トレ ンチ 2層	-	-	器鉢・胴部	網目状模文(底)	ナテ	7.5186/4 10186/1	灰赤陶 灰赤陶	良	Ⅳ-3	

第3表 土器観察表(9)

No	調査区	出土地点・層位	口径 (cm)	高さ (cm)	器種・部位	外 面	内 面	色 調		胎 土	備 考	分類
								外 面	内 面			
89	59	63	85C 017 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 灰黄	10Y86/2 灰黄	黒砂・細砂	良	IV-3
90	59	63	85C 016 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 灰黄	7.5386/2 灰黄	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
91	59	63	85C 017・018 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 灰黄	7.5386/2 灰黄	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
92	59	63	85C 020 4層	-	-	黒(0段多本)縦位	5.2ガキ	80C/1 赤灰	80C/1 赤灰	黒砂	外面灰化微植物付着	IV-3
93	60	64	85C 017 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/1 灰黄	7.5386/1 赤灰	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
94	60	64	85C 016 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/1 灰黄	7.5386/2 灰黄	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
95	60	64	85C 018 2号層外 中・中近 遺物検出区	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 灰黄	7.5386/2 灰黄	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
96	60	64	85C 018 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
98	60	64	85C 018 試掘1+1 中・中近 遺物検出区	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/1 赤灰	7.5386/1 赤灰	黒砂・細砂・粗砂	外面灰化微植物付着	IV-3
98	60	64	85C 018 試掘1+1	-	-	黒(0段多本)縦位	ナテ	7.5386/1 黒灰	10Y86/2 赤灰	黒砂・細砂・粗砂	外面灰化微植物付着	IV-3
99	60	64	85C 017 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 灰黄	7.5386/2 灰黄	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
100	60	64	85C 017 4層	-	-	黒縦位	ナテ	7.5386/2 灰黄	7.5386/2 灰黄	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-3
101	60	64	85C 018 試掘1+1 中・中近	-	(1.8) (3.3)	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	口唇部底状	IV-3
102	60	64	85C 017 4層	-	(1.8) (3.3)	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	口唇部底状	IV-3
103	60	64	85C 018 4層	-	(4.8) (8.0)	黒部	ナテ	7.5386/3 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
104	60	64	85C 18 2層	-	(8.0) (13.0)	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
105	60	64	85C 18 表土中	-	(11.0) (12.0)	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
106	60	64	85C 19 表土中	-	(11.0) (12.0)	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
107	60	64	85C 19 4層	-	(2.4) (4.8)	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
108	60	64	85C 表土中	-	(3.0) (3.3)	黒部	ナテ	7.5386/1 赤灰	7.5386/1 赤灰	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
109	60	64	85C 19 表土中	-	(1.9) (9.4)	黒部	ナテ	7.5386/1 に5.14層	7.5386/1 に5.14層	黒砂・細砂・粗砂	良	IV-4
110	60	64	85C 110 2層	-	(3.3) 2.5	黒部	ナテ	7.5386/2 に5.14層	7.5386/2 に5.14層	黒砂・粗砂	良好	IV-4

第3表 土器観察表(10)

No	図号 図	出土地点・層位	口径・器高 (cm)	口径・器高 (cm)	器種・部位	外 面	内 面	色 調		結 土	焼 成	備 考	分 類
								外 面	内 面				
111	60	64	IKC 110 表土中	-	(5.8, 0)	ナズ	ナズ	2.015/2 相成灰	2.015/2 相成灰	黒砂～粗砂・細 砂	良	表面上に付着	IV-4
112	60	64	IKC 89 表土中	-	(16.0) (11.0)	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	2.015/3 相成灰	黒砂・細砂	良		IV-4
113	61	64	IKC 817 4層	-	(11.0) (5.9)	ナズ	ナズ	2.015/2 相成灰	2.015/2 相成灰	黒砂・細砂・細 砂	良		IV-4
114	61	65	IKC 018 2号層外 部付着 遺物出土面	-	(5.9)	ナズ	ナズ	7.0185/3 に付く黄 土	2.015/2 相成灰	黒砂・細砂	良		IV-4
115	61	65	IKC 110 表土中	-	(7.4)	ナズ	ナズ	7.0185/3 に付く黄 土	2.015/2 相成灰	黒砂・細砂	良		IV-4
116	61	65	IKC 017 4層	-	(4.3) (7.8)	ナズ	ナズ	2.014/2 相成灰	030/1 オリーブ系	黒砂・細砂	良	内外面酸化産物に覆付着	IV-4
117	61	65	IKC 121・122 灰 層トレンチ	-	(3.3)	ナズ	ナズ	2.018/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良		IV-4
118	61	65	IKC 018 2号層外 部付着 遺物出土面	-	(5.0)	ナズ	ナズ	7.0185/3 に付く黄 土	2.015/2 相成灰	黒砂・細砂・細 砂	良		IV-4
119	61	65	IKC 818 4層	-	3.4	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	2.015/2 相成灰	黒砂・細砂	良好		IV-4
120	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
121	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
122	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
123	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
124	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
125	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
126	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
127	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
128	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良好		IV-4
130	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良		IV-4
130	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	-	ナズ	ナズ	0195/3 に付く黄 土	1098/2 灰層	黒砂・細砂	良		IV-4
131	61	65	IKC 122 灰層トレ	-	(1.7) (7.0)	ナズ	ナズ	7.0185/3 に付く黄 土	2.015/2 相成灰	黒砂	良		IV-4
132	61	65	表土中	-	-	ナズ	ナズ	2.0186/2 に付く黄 土	094/1 相成灰	黒砂・細砂	良		IV-4
133	61	65	IKC 灰層トレンチ	-	4.2	ナズ	ナズ	0196/2 に付く黄 土	030/1 黒系土	黒砂・細砂	良好		IV-4

第 3 表 土器観察表 (11)

遺構外

No	図号	出土地点・層位	径 (cm)	高さ (cm)	重量 (g)	種類	外	面	内面	色調		胎土	焼成	備考	分類
										外面	内面				
134	61	区C 816 試験トレンチ 3層	1.0	13.4	13.4	円盤状土製品	無文		ナデ	2.5/5.1 黄灰	2.5/5.1 黄灰	黒砂～粗砂	良	深鉢形磁片転用	IV
135	61	区C 816 試験トレンチ 3層	0.7	14.3	14.3	円盤状土製品	網目状無文		ナデ	7.0/8.2 灰黄陶	10/10.2 灰黄陶	黒砂～粗砂	良	深鉢形磁片転用	IV

第4表 土製品観察表

1号竪穴住居跡

No	調査 区画	出土地点・層位 の位置	器種	石質	産地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
S1 1-23	44	埴壇土	石鏝	頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	(2.31)	1.02	0.32	1.20	
S1 1-24	44	埴壇	丸形鏝	ホルンフェルス	北上山遺(埴壇西部)	中五代 白磁記前期 に変成	10.02	3.13	1.88	57.70	
S1 1-25	40	埴壇土	ステラーバー	頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	(3.62)	(4.48)	(0.91)	12.10	
S1 1-26	41	埴壇土	ヒュクススニュー	埋置頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	2.19	2.77	0.95	4.90	
S1 1-27	41	埴壇土	二次加工剥片	頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	4.09	3.35	0.84	7.40	
S1 1-28	41	埴壇土	二次加工剥片	頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	(2.90)	2.03	0.77	3.80	
S1 1-29	41	埴壇土	二次加工剥片	ホルンフェルス	北上山遺(埴壇西部)	中五代 白磁記前期	5.92	3.68	1.41	26.80	
S1 1-30	41	埴壇土	機軸跡剥片	頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	2.88	2.96	0.83	6.20	
S1 1-31	41	埴壇土	剥片	頁岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代前期	1.48	2.18	1.22	4.40	
S1 1-32	41	埴壇土	磨石	アズライト	北上山遺(埴壇西部) 久喜岩保(埴壇内)	中五代 白磁記前期	11.02	10.48	7.81	1301.90	
S1 1-33	45	埴壇土	磨石	ハンレイ岩	ノソウケ岩体	中五代 白磁記前期	8.33	8.36	5.35	648.20	
S1 1-34	45	埴壇土	磨石	ハンレイ岩	ノソウケ岩体	中五代 白磁記前期	9.15	7.25	5.62	654.10	
S1 1-35	45	埴壇土	磨石	かんらん岩	北上山遺(埴壇西部)	中五代 白磁記前期	(8.00)	(5.51)	(3.93)	264.90	
S1 1-36	45	埴壇土	礎石	ホルンフェルス	北上山遺(埴壇西部)	中五代 白磁記前期 に変成	6.86	10.77	3.07	267.00	
S1 1-37	45	埴壇土	礎石	ホルンフェルス	北上山遺(埴壇西部)	中五代 白磁記前期 に変成	7.65	10.26	4.03	307.80	

第5表 石器観察表(1)

2号竪穴住居跡 石器

No	図号 写真	出土地点・層位 * C区	器種	石質	産地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
S1 2-14	49	埴畑土	スクレーパー	チャート	北上山地(種石西部)	中世代前期	8.61	3.84	1.45	48.10	
S1 2-15	49	埴畑土	スクレーパー	頁岩	北上山地(種石西部)	中世代前期	3.65	2.64	0.62	5.69	
S1 2-16	49	埴畑土	ピエクススケーユ	頁岩頁岩	北上山地(種石西部)	中世代前期	2.94	3.32	0.70	6.50	
S1 2-17	49	埴畑土	ピエクススケーユ	頁岩	北上山地(種石西部)	中世代前期	1.99	2.24	0.62	2.50	
S1 2-18	47	埴畑土	二次加工剥片	頁岩	北上山地(種石西部)	中世代前期	4.30	4.96	0.81	12.80	
S1 2-19	47	埴畑土	二次加工剥片	ホルンフェルス	北上山地(種石西部)	中世代 白部記前期 に形成	5.96	13.53	2.86	217.20	
S1 2-20	47	埴畑土	二次加工剥片	ホルンフェルス	北上山地(種石西部)	中世代 白部記前期 に形成	4.80	10.53	2.31	142.50	
S1 2-21	47	埴畑土	微細燧石剥片	頁岩	北上山地(種石西部)	中世代前期	6.95	3.02	0.82	16.20	
S1 2-22	47	埴畑土	磨石	砂岩	北上山地(種石西部)	中世代 白部記前期	10.24	8.07	5.43	666.00	
S1 2-23	47	埴畑土	磨石	アブライト	北上山地(種石西部)	中世代 白部記前期	9.21	7.61	2.56	277.80	
S1 2-24	48	埴畑土	磨石	ハンレイ岩	ノソクケ岩体	中世代 白部記前期	(11.65)	(4.88)	(3.20)	287.60	
S1 2-25	48	埴畑土	燧石	ピん岩	北上山地(種石西部) 原山層(八戸市 行方)	中世代 白部記前期	6.30	7.43	2.42	151.80	
S1 2-26	48	埴畑土	燧石	花崗閃緑岩	北上山地(種石西部) 原山層(八戸市 行方)	中世代 白部記前期	27.56	19.32	5.10	3091.20	
S1 2-27	48	埴畑土	燧石	花崗閃緑岩	北上山地(種石西部)内行方	中世代 白部記前期	(7.27)	(6.17)	(1.80)	154.90	

2号竪穴住居跡 石製品

No	図号 写真	出土地点・層位 * C区	器種	石質	産地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
S1 2-28	48	埴畑土	石棒	細砂閃緑岩	北上山地(種石西部) 内行方	中世代 白部記前期	(7.35)	(5.05)	(4.62)	270.50	

第5表 石器観察表(2)・第6表 石製品観察表(1)

1号屋外炉

No	図 No	写 真	出土地点・層位 * B区	器 種	石 質	産 地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備 考
SX 1-9	10	11	0号 No. 1	石皿	花崗閃綠岩	北上山奥耳野(城外付近)	中五代 白鹿記前期	44.30	35.40	11.00	24,200.00	

2号屋外炉

No	図 No	写 真	出土地点・層位 * B区	器 種	石 質	産 地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備 考
SX 2-3	12	12	0号 No. 1	石皿	花崗閃綠岩	北上山奥耳野(城外付近)	中五代 白鹿記前期	54.90	32.60	11.80	34,400.00	
SX 2-4	12	12	0号 No. 3	二ヶ加工痕有十 石皿	砂岩	備前郡(備前付近)	不明	18.80	15.00	5.40	1820.00	

第5表 石器類緊表(3)

遺構外 石器

No	層位	瓦表	出土地点・層位	器種	石質	産地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
136	62	66	B区 B22 3層	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	(4.04)	1.92	0.44	2.90	
137	62	66	B区 C06 3層	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	(3.66)	1.37	0.35	1.90	
138	62	66	B区 S21 4層 表土 中	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	2.52	1.17	0.37	1.10	
139	62	66	B区 B22 2層	石鏃	チャート	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	(2.35)	1.75	0.51	1.30	
140	62	66	B区 B18	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	2.09	1.53	0.34	0.80	
141	62	66	B区 Q18 表層トレ ンチ 2層	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	5.23	1.69	0.85	6.10	
142	62	66	C区 L12 3層	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	(2.37)	0.97	0.35	0.90	
143	62	66	B区 B17 4層	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	2.53	1.28	0.20	1.10	
144	62	66	B区 B17	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	(2.00)	1.19	0.48	1.00	
145	62	66	B区 C08 4層	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	4.54	1.57	0.53	3.60	
146	62	66	B区 S20 4層 表土 中	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	(5.11)	1.44	0.81	5.10	
147	62	66	B区 C08	石鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	(3.98)	0.85	0.48	1.40	
148	62	66	B区 B17 4層	尖頭鏃	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	(8.29)	1.29	0.57	7.60	
149	62	66	B区 S20 2層	石鏃	チャート	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	(4.48)	2.53	0.71	8.10	
150	62	66	B区 R16 表層トレ ンチ 2層	ピニクスキーン	チャート	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	3.15	2.04	0.81	5.90	
151	62	66	B区 S19 表層トレ ンチ 1層	ピニクスキーン	チャート	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	2.45	2.45	1.44	8.00	
152	63	66	B区 S12 表層トレ ンチ 2層	ピニクスキーン	砂岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	8.28	6.74	1.95	122.70	
153	63	66	B区 Q17 表層トレ ンチ 2層	二次加工片打	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	3.97	4.01	0.88	15.30	
154	63	66	B区 S14 4層	二次加工片打	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	3.22	4.61	1.83	26.10	
155	63	66	B区 B24 表層トレ ンチ 1層	二次加工片打	チャート	北上山地(種石西部)	中生代 三疊～ジュラ 層	4.18	2.63	1.27	11.10	
156	63	66	B区 S16 表層トレ ンチ 1層	磨製片打	頁岩	北上山地(種石西部)	中生代前葉	3.45	2.11	0.52	3.50	
157	63	66	B区 C09 4層	磨製片打	チャート	北上山地(種石西部)	中生代前葉	5.20	2.96	0.94	17.20	
158	63	66	B区 T21 表層トレ ンチ	磨製片打	砂岩	種石部さへ	中生代 白亜紀前期	6.33	5.58	1.66	30.20	
159	64	67	B区 Q17 4層	石鏃	チャート	北上山地(種石西部)	中生代前葉	5.89	6.82	2.41	105.90	
160	64	67	B区 Q17 表層トレ ンチ 3層	石鏃	砂岩	不明	中生代 白亜紀前期	9.16	3.53	1.26	67.20	
161	64	67	B区 S18 表層トレ ンチ 2層	石鏃	頁岩	北上山地(種石部)	中生代 白亜紀前期	(3.40)	(4.72)	(2.20)	43.40	刀部先部破

第5表 石器観察表(4)

No	層位	瓦	出土地点・層位	器種	石質	産地	産地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
162	64	67	Ⅷ式 722 瓦割トレンチ	石片	硬灰岩	不明	古生代 才木下ビス	(11.92)	4.78	3.21	280.00	基部欠落	
163	64	67	Ⅷ式 723 3層	石片	硬灰岩	不明	中生代 才木下ビス	(8.98)	4.11	2.70	176.50	基部欠落	
164	64	67	Ⅷ式 724 3層	石片	火山岩	北上山塊目帯	中生代 白帯記清期	(11.60)	(6.07)	(5.33)	600.00	基部欠落	
165	64	67	Ⅷ式 018 4層	石片	かんらん岩	北上山塊(種石西部)	中生代 白帯記清期	(6.24)	(4.72)	(3.65)	131.90	局部欠落	
166	64	67	Ⅷ式 519 瓦割トレンチ	石片	火山岩	北上山塊目帯	中生代 白帯記清期	(6.08)	(4.77)	(3.69)	136.90	局部欠落	
167	65	67	Ⅷ式 189 3層	石片	火山岩	北上山塊目帯 ～横石高岳	中生代 白帯記清期	21.14	10.12	8.03	2,600.10		
168	65	67	Ⅷ式 190 3層	石片	火山岩	北上山塊目帯	中生代 白帯記清期	13.26	4.83	3.86	310.00		
169	65	67	Ⅷ式 016 表土中	石片	硬灰岩	北上山塊 原高山層(八戸市) ～横石高岳	中生代 白帯記清期	(10.73)	(7.02)	(5.73)	651.00	基部欠落	
170	65	67	Ⅷ式 021 表土中	石片	ホルンフェルス(原岩)	北上山塊(種石西部)	中生代 白帯記清期	6.57	3.01	1.30	29.40		
171	65	67	Ⅷ式 016 表土中	石片	ホルンフェルス	北上山塊(種石西部)	中生代 白帯記清期	7.78	3.69	2.03	84.50		
172	66	67	Ⅷ式 023 瓦割トレンチ	石片	細粒花崗閃緑岩	北上山塊目帯(横石台体)	中生代 白帯記清期	8.55	3.68	1.54	73.80		
173	66	67	Ⅷ式 010 瓦割トレンチ	石片	ホルンフェルス	北上山塊(種石西部)	中生代 白帯記清期	(8.19)	(5.94)	(3.98)	174.00	基部欠落	
174	66	67	Ⅷ式 019 2層	石片	火山岩	北上山塊目帯	中生代 白帯記清期	(10.48)	(6.69)	(5.03)	450.00	基部欠落	
175	66	67	Ⅷ式 112 3層	石片	ホルンフェルス	北上山塊目帯(種石西部)	中生代 白帯記清期	(4.48)	(3.93)	(1.76)	37.40	基部欠落	
176	66	67	Ⅷ式 023 3層	石片	火山岩	北上山塊目帯	中生代 白帯記清期	(6.69)	(8.70)	4.03	240.00	基部欠落	
177	66	67	Ⅷ式 016 瓦割トレンチ	石片	石炭泥岩	北上山塊 1番(久喜台体)	中生代 白帯記清期	(3.79)	(6.97)	(3.83)	161.00	基部欠落	
178	66	68	Ⅷ式 023 瓦割トレンチ	石片	硬灰岩	北上山塊 原高山層(八戸市) ～横石高岳	中生代 白帯記清期	7.50	4.33	1.94	86.30	基部欠落	
179	66	68	Ⅷ式 023 瓦割トレンチ	石片	ハンレイ岩	北上山塊目帯(ノツケ台体)	中生代 白帯記清期	6.11	3.79	2.62	147.50		
180	66	68	Ⅷ式 018 4層	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	8.31	7.82	4.45	480.00		
181	67	68	Ⅷ式 020	礫石	ハンレイ岩	北上山塊目帯(ノツケ台体)	中生代 白帯記清期	7.84	6.65	5.65	450.00		
182	67	68	Ⅷ式 016 表土中	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	10.08	8.32	3.90	590.00		
183	67	68	Ⅷ式 018 4層	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	11.11	7.56	3.69	420.00		
184	67	68	Ⅷ式 018 水眼中	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	9.90	6.71	3.40	420.00		
185	67	68	Ⅷ式 018 表土中	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	12.99	7.01	6.12	1,060.00		
186	67	68	Ⅷ式 018 4層	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	11.10	7.30	5.74	860.00		
187	68	68	Ⅷ式 020 トレンチ	礫石	ハンレイ岩	ノツケ台体	中生代 白帯記清期	10.01	7.82	4.28	540.00		

第5表 石器観察表(5)

No	図号	出土地点・層位	器種	石質	産地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	原寸 (g)	備考
188	68	69 Ⅰ区 K10 表土中	燧石	チャート	北上山遺(種石西部)	中五代 前期	11.72	8.76	6.53	1,020.00	
189	68	69 Ⅰ区 T19 試掘トレンチ 3層	燧石	右京区岩	北上山遺1層(久喜岩体)	中五代 前期	9.06	6.41	5.70	600.00	
190	68	69 Ⅰ区 K17 4層	燧石	ハナレイ岩	ノツタケ岩体	中五代 前期	7.32	5.05	3.40	210.00	
191	68	69 Ⅰ区 K23 試掘トレンチ 3層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	7.20	10.00	3.29	100.00	
192	69	69 Ⅰ区 K27	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	14.00	8.19	6.44	1,410.00	
193	69	69 Ⅰ区 K18 2層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	11.13	7.63	3.78	560.00	
194	69	70 Ⅰ区 K19 2層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	9.87	7.80	3.42	430.00	
195	69	70 Ⅰ区 K17 4層	燧石	ハナレイ岩	ノツタケ岩体	中五代 前期	8.60	6.12	4.26	410.00	
196	70	70 Ⅰ区 K16 試掘トレンチ 3層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	7.30	6.65	5.70	370.00	
197	70	70 Ⅰ区 K17 試掘トレンチ 3層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	6.81	6.59	2.90	240.00	
198	70	70 Ⅰ区 K17 試掘トレンチ 2層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	7.72	8.13	4.47	520.00	
199	70	71 Ⅰ区 K8 表土中	燧石	ハナレイ岩	ノツタケ岩体	中五代 前期	10.77	8.58	2.83	470.00	
200	70	71 Ⅰ区 K17 4層	燧石	砂岩	北上山遺(種石西部)	中五代 前期	13.10	7.32	4.20	560.00	
201	71	Ⅰ区 K15 表土中	燧石	琵琶川岩	北上山遺(種石西部)	中五代 前期	7.40	6.73	6.16	450.00	
202	71	Ⅰ区 K17 表土中	燧石	頁岩	北上山遺(種石西部)	中五代 前期	4.92	4.52	4.29	130.00	
203	71	Ⅰ区 K19 4層	燧石	砂岩	北上山遺(種石西部)	中五代 前期	9.00	6.12	2.75	200.00	
204	71	Ⅰ区 K26 4層	燧石	右京区岩	北上山遺1層(久喜岩体)	中五代 前期	11.83	10.51	5.67	1,030.00	
205	71	Ⅰ区 K22 試掘トレンチ	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	7.82	8.76	2.71	200.00	
206	71	72 Ⅰ区 K19 3層	燧石	ハナレイ岩	北上山遺貫層(ノツタケ岩体)	中五代 前期	5.77	6.12	2.21	114.70	
207	71	72 Ⅰ区 K19 4層	燧石	ハナレイ岩	ノツタケ岩体	中五代 前期	(8.77)	(3.90)	(3.21)	113.40	
208	72	Ⅰ区 K18 4層	燧石	花崗閃緑岩	北上山遺貫層(福内付近)	中五代 前期	6.31	7.68	6.67	440.00	
209	72	Ⅰ区 K16 3層	燧石	右京区岩	北上山遺1層(久喜岩体)	中五代 前期	13.90	7.69	4.23	800.00	
210	72	Ⅰ区 表土中	燧石	砂岩	北上山遺(種石西部)	ウ辰 三層~ジュウ	14.23	7.19	4.55	690.00	
211	72	Ⅰ区 K18 試掘トレンチ	燧石	ハナレイ岩	ノツタケ岩体	中五代 前期	13.30	7.50	4.90	830.00	
212	72	Ⅰ区 K16 4層	燧石	はら岩	北上山遺1層(久喜岩体)	中五代 前期	15.66	7.90	4.77	840.00	
213	72	Ⅰ区 T19 4層 表土中	燧石	砂岩	北上山遺(種石西部)	ウ辰 三層~ジュウ	13.80	8.90	4.42	830.00	

第5表 石器観察表(6)

No	層 号	瓦 質	出土地点・層位	器 種	石 質	産 地	生成年代	長 径 (cm)	幅 (cm)	厚 さ (cm)	重量 (g)	備 考
214	73	72	B区 018 4層	磨石	北上山地(種石西部)	中五代前期	13.10	7.10	5.90	850.00		
215	73	72	B区 018 試掘トレンチ 2層	花磁片	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期	10.60	8.94	5.17	720.00		
216	73	72	B区 121 試掘トレンチ 3層	磁器	北上山地(種石西部)	中五代 三尊~シタ	10.83	13.18	5.37	990.00		
217	73	73	B区 017 4層	磨器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	11.10	9.14	5.37	710.00		
218	74	73	B区 017 4層	磁器	北上山地(種石西部)	中五代前期	11.72	12.95	7.12	1,140.00		
219	74	73	B区 019 4層	磁器	北上山地(種石西部) ~横石高岳	北上山地(種石西部) ~横石高岳	9.98	11.82	3.46	330.00		
220	74	73	B区 121 試掘トレンチ	磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 ワタ	8.76	10.67	3.05	290.00		
221	75	73	B区 189 3層	磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	8.80	8.90	3.40	260.00		
222	75	73	C区 試掘トレンチ	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	10.22	7.82	3.16	270.00		
223	75	73	B区 017 4層	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	9.87	6.52	3.24	250.00		
224	75	73	B区 521 3層	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 三尊~シタ ワタ	8.04	8.98	4.39	250.00		
225	75	73	B区 529 4層	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	6.64	7.95	1.82	90.00		
226	75	73	B区 524・523 試掘トレンチ	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	8.24	7.01	2.26	140.00		
227	76	73	B区 123 本根中	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 三尊~シタ ワタ	11.12	5.67	2.37	176.90		
228	76	74	B区 018 試掘トレンチ 3層	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 三尊~シタ ワタ	10.26	5.66	2.53	190.00		
229	76	74	B区 遺跡跡出面中	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	6.15	5.89	2.49	110.00		
230	76	74	B区 123 3層 本根中	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 三尊~シタ ワタ	16.08	8.84	5.46	770.00		
231	76	74	B区 827	一次加工重を有する磁器	北上山地(種石西部)	中五代 白毫記前期 に要ス	37.00	25.40	6.40	6,330.00		
232	77	74	表土中	磨石	横石(横石付近)	不明	23.90	20.25	6.45	3,080.00		
233	77	74	B区 018 表土中	磨石・台石類	北上山地(種石西部) ~横石高岳	中五代 白毫記前期	23.60	17.30	8.20	5,950.00		
234	77	74	B区 119 1層(表土) 付注 遺跡跡出面	石・台石類 テイクイト(焼灰質)	北上山地(種石西部) ~横石高岳	中五代 白毫記前期	37.00	11.40	13,600.00			
235	77	74	B区 011 表土中	磨石	北上山地(種石西部) ~横石高岳	中五代 白毫記前期	21.20	20.10	7.10	4,810.00		
236	78	75	B区 819	花磁片磁器	北上山地(種石西部) ~横石高岳	中五代 白毫記前期	25.90	(11.90)	(3.70)	29,900.00		

第5表 石器観察表(7)

遺構外 石製品

No	図 号	写 真	出土地点・層位	器 種	石 質	産 地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備 考
227	78	75	図K 121・122 3層 産土中	石棒		北上山地(種石西部)	中生代 三疊~ジュ ラ紀	05.50	12.50	7.30	3,750.00	
228	78	75	図C 106 試掘トレン チ	円筒状石製品		北上山地耳着(掘上岩体)	中生代 白亜紀前期	4.06	3.94	0.79	10.50	
229	78	75	図C 106 試掘トレン チ 3層	円筒状石製品		北上山地(種石西部)	中生代 三疊~ジュ ラ紀	3.71	3.28	0.75	15.50	
240	78	75	図C 119 試掘トレン チ 2層	円筒状石製品		北上山地(種石西部)	中生代 三疊~ジュ ラ紀	2.82	3.08	1.27	12.30	

遺構外 その他

No	図 号	写 真	出土地点・層位	器 種	石 質	産 地	生成年代	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備 考
241	78	75	図C 123	觥石		不明	中生代 三疊紀 十 和田山	3.26	3.30	2.43	5.00	

第6表 石製品観察表②・第7表 その他観察表